

平成 2 3 年度

植物防疫事業年報

平成 2 4 年 3 月

京都府病虫害防除所

京都府亀岡市余部町和久成 9

TEL 0771-23-9512

はじめに

病虫害防除所の事業実施に当たりまして、農家や関係機関の皆様にはご指導、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。このたび、本年度に発表しました病虫害発生予報、注意報、月報や毎月の巡回調査結果等をまとめ、平成23年度病虫害防除所植物防疫事業年報として発行いたしましたので皆様の業務の資料となれば幸いです。

さて、23年の気象は、概して気温の変動が大きく、1月末にかけて大雪と顕著な低温、春前半の低温傾向、5月の大雨とかなり早い梅雨入り・梅雨明け、夏の少雨、秋の多雨、台風の影響による大雨と強風がありました。

一方、病虫害の発生状況ですが、水稻では、5月下旬の水害によって、中丹を中心に黄化萎縮病が発生しました。斑点米カメムシはやや多い発生で、ミナミアオカメムシを山城地域の水田で確認しました。麦類では5月下旬に赤かび病の発生が見られました。豆類ではハスモンヨトウやオオタバコガ等の害虫の発生が目立ち、防除所ニュースで注意を促したところです。茶ではチャノコカクモンハマキ、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガラムシが多発しました。果樹ではナシにクワオオハダニが多発、また、樹勢の弱った樹にフタモンマダラメイガが発生、ブドウでべと病、カキで炭そ病、落葉病が多発しました。野菜ではナスにうどんこ病が多発し、9月にはハダニが多くなり、冬キャベツで黒腐病が10月以降目立ちました。

京都府では、「人と環境にやさしい農業プラン」で環境にやさしい農業の生産拡大を目指しており、病虫害発生予察事業の重要性が更に高くなっております。そのため、引き続き迅速な発生予察情報の提供と精度の向上に努めて参りたいと考えています。今後とも、防除所業務に対してご理解とご支援を関係者の皆様をお願いいたします。

京都府病虫害防除所長

天 野 久

目 次

病害虫防除所の概要

沿革・所管業務・体制	1
------------	---

業務の概要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施	
(I) 発生予察事業の実施概要	2
1 調査地点及び施設	2
2 調査対象病害虫の種類	6
3 発生予察情報等の概要	9
(II) 病害虫の発生予察と発生状況	10
1 発生予察調査の結果	10
1) 巡回調査の結果	10
(1)水稲 (2)麦類 (3)黒大豆 (4)小豆 (5)カンキツ (6)ナシ (7)ブドウ	
(8)カキ (9)茶樹 (10)キュウリ (11)トマト (12)ナス (13)トウガラシ	
(14)キャベツ (15)ダイコン (16)カブ (17)ミズナ・ミブナ	
(18)ホウレンソウ (19)ネギ	
2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果	48
(1)予察灯の調査結果 (2)誘引剤トラップの調査結果 (3)黄色水盤の調査結果	
2 病害虫発生予察情報の内容	65
3 対象病害虫の発生状況	75
II 重要病害虫侵入警戒調査の実施	81
III 調査・試験の結果	82
1 フェロモントラップによるナシのモモシクイガの発生消長調査	82
2 市販ボックス型フェロモントラップによるホソヘリカメムシの発生消長調査	84
3 農産物直売施設に出荷される夏野菜供給ほ場における害虫等の発生状況	86
4 京都府のアズキにおける子実害虫の種構成	88
5 アズキのオオタバコガにおける各種薬剤の効果	90
IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施	92
V 情報提供サービスの実施	
(I) 情報提供の概要	92
(II) 情報の内容と利用の状況	93
VI 病害虫調査協力員の活動状況	95
VII 会議・講演・研修等の実施	96
VIII 普及センター等との連携の推進	98
参考資料	
平成23年の半旬別気象表・グラフ	99

病虫害防除所の概要

I 沿革

- ◎ 昭和27年4月1日
植物防疫法第32条第1項及び京都府条例第18号に基づき、府内13か所（京都府庁及び各地方事務所）に病虫害防除所を設置し、植物防疫業務を開始した。
- ◎ 昭和50年10月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和50年7月18日条例第29号）に基づく機構改革により、山城（田辺町：山城地域5防除所）、丹波（亀岡市：丹波地域5防除所）、丹後（弥栄町：丹後地域3防除所）の3病虫害防除所に統合設置された。
統合に伴い従来の防除所業務が見直され、農薬取締業務は地方事務所が、農薬安全使用指導は農業改良普及所が分担することとなり、発生予察が防除所の主業務とされた。
- ◎ 昭和61年8月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和61年7月25日条例第22号）に基づく機構改革により、京都府病虫害防除所（亀岡市：農業総合研究所内（現農林水産技術センター））に統合設置され、当面の措置として北部駐在室（弥栄町：丹後農業研究所内）が設置された。
- ◎ 平成5年4月1日
北部駐在室が廃止された。
- ◎ 平成12年4月1日
京都府病虫害防除所の設置根拠条例であった京都府植物防疫法施行条例が廃止され、新たに京都府行政機関設置条例に基づき、設置されることとなった。

II 所管業務

- 1 農作物病虫害発生予察事業に関すること。
- 2 植物防疫推進事業の実施に関すること。
- 3 緊急防除等に係る協力・指導に関すること。
- 4 情報提供サービスの実施に関すること。
- 5 農薬指導・取締に関すること。
- 6 病虫害調査協力員の活動に関すること。
- 7 病虫害の診断・指導に関すること。

III 体制

(I) 京都府における調査機関等

職名	京都府病虫害防除所					協力機関名
	所長	主任研究員	主査	主任	計	
人数	1人	2人	1人	1人	5人	農林センター、茶業研究所 丹後農業研究所、農業大学校 農産課

(II) 病虫害調査協力員

所属する団体等	市町村	農業協同組合	農業共済組合	農業者	その他	計	備考
設置人数	—	23人	—	—	—	23人	

業 務 の 概 要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

有害動植物の発生状況を調査し、予察情報を関係機関等に提供することにより適期に、かつ効率的な防除に役立てるとともに、農作物の被害防止と環境保全を図ることを目的とし、植物防疫法及び植物防疫事業実施要領に基づいて病害虫発生予察事業を行う。

(I) 発生予察事業の実施概要

1 調査地点及び施設

1) 予察ほの設置

区 分	対象作物	設 置 場 所	担 当
普通作物	水 稲	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
	〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	〃	京田辺市薪	防除所
	麦	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
	大 豆	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所	
果 樹	ナ シ	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	ブ ド	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	カ キ	京都市西京区大枝	防除所
茶 樹	茶 樹	宇治市白川 (茶業研究所)	茶 研
	〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
野 菜	キュウリ	京都市伏見区深草	防除所
	ト マ ト	久御山町東一口	防除所
	ナ ス	京田辺市興戸	防除所
	〃	京都市西京区大原野	防除所
	キャベツ	京都市南区吉祥院	防除所
	ダイコン	木津川市梅谷	防除所
	ホウレンソウ	久御山町坊之池	防除所
	ネ ギ	京都市伏見区淀	防除所

2) 予察灯等の設置

(1) 設置場所及び種類

設 置 場 所	種 類	対 象 病 害 虫	担 当
京田辺市薪 (府営水道ポンプ場)	乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ	別表のとおり ハスモンヨトウ、カメムシ類、 タバコガ、オオタバコガ	防除所 防除所

設 置 場 所	種 類	対 象 病 害 虫	担当者
宇治市白川 (茶業研究所)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ	茶 研
亀岡市余部町 (農林センター)	乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ 黄 色 水 盤	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ アブラムシ類	防除所 防除所 農林セ
綾部市位田町 (農 大)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ	農 大
京丹後市弥栄町黒 部 (丹後農研)	乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ、チャノホソガ、チ ャノコカクモンハマキ	防除所 防除所

[別表] 乾式日別予察灯の調査対象害虫

光源の種類	害虫の区分	対 象 害 虫 名
60W (白熱灯)	ウンカ・ヨ コバイ類	ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、ツマグロ ヨコバイ
	カメムシ類	アオクサカメムシ、ツヤアオカメムシ、ミナミアオカメム シ、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、イチモンジカ メムシ、イネクロカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカ メムシ、トゲシラホシカメムシ、アカヒゲホソミドリカスミ カメ、アカスジカスミカメ、ツマグロアオカスミカメ
	蛾 類	フタオビコヤガ、ニカメイガ、コナガ、シロオビノメイガ
	そ の 他	イネミズゾウムシ
ブラック ライト (蛍光灯)	コガネムシ 類	ドウガネブイブイ、クロコガネ、ヒメコガネ、アカビロウド コガネ
	カメムシ類	チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメム シ、ミナミアオカメムシ
	蛾 類	ゴマフボクトウ

3) 巡回調査地点

(1) 水稻 (30地区/30か所)

山城地域	南丹地域	中丹地域	丹後地域
京都市伏見区向島 京都市西京区大原野 八幡市内里 木津川市加茂町大野 久御山町佐古 精華町祝園	京都市右京区京北下弓削町 亀岡市本梅町平松 亀岡市余部町宮田 南丹市美山町島 南丹市八木町水所 南丹市園部町黒田 京丹波町蒲生 京丹波町井脇 京丹波町安栖里	舞鶴市丸田 福知山市半田 福知山市長田 福知山市夜久野 町今西中 福知山市大江町 河守 綾部市石原町	宮津市日置 京丹後市大宮町森本 京丹後市峰山町長岡 京丹後市網野町木津 京丹後市丹後町竹野 京丹後市弥栄町黒部 京丹後市久美浜町芦原 伊根町本庄上 与謝野町加悦

* 調査地点は、作付面積が概ね500haに1点を設置。

(2) 麦 (5地区/10か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
—	(小麦) 福知山市半田、綾部市私市 (二条) 亀岡市河原林町、亀岡市本梅町平松 (六条) 南丹市美山町	—

(3) 豆類 (大豆: 4地区/8か所、小豆: 4地区/8か所)

作物名	山城地域	丹波地域	丹後地域
黒大豆	—	福知山市夜久野町大油子 京丹波町富田、京丹波町安栖里	京丹後市久美浜町品田
小豆	—	舞鶴市久田美、福知山市半田 綾部市私市、南丹市園部町若森	—

* 調査地点は、作付面積が概ね50ha以上の市町村に設置。

(4) 果樹 (10地区/19か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
カンキツ	3	—	—	宮津市石浦
ナシ	8	八幡市内里	—	京丹後市網野町俵野 京丹後市久美浜町平田 京丹後市久美浜町浦明 京丹後市久美浜町大井

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
ブドウ	5	京都市山科区勸修寺	福知山市三和町大身	—
カキ	3	京都市西京区大枝	—	—

* 調査地点は、作付面積が概ね10ha以上の市町村に設置。

(5) 茶樹 (15地区/30か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
宇治市白川、伊勢田、五ヶ庄 城陽市上津屋 京田辺市飯岡 木津川市加茂町例幣 宇治田原町湯屋谷、南 和東町石寺、湯船、杣田	舞鶴市志高 福知山市土 綾部市小西	京丹後市久美浜 町永留

(6) 野菜 (30地区/57か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地区
キュウリ	9	[露地] 京都市伏見区深草 宇治田原町 禅定寺 [施設] 京都市伏見区向島 久御山町東一口 八幡市内里	—	—
トマト (施設)	5	京都市伏見区向島 久御山町東一口	亀岡市篠町	—
ナス	8	京都市西京区大原野 八幡市内里 京田辺市興戸 久御山町坊之池	—	—
トウガラシ (施設)	5	精華町祝園	舞鶴市三日市、地頭 南丹市園部町黒田	—
キャベツ	6	京都市南区吉祥院 京都市西京区牛ヶ瀬	—	—
ダイコン	3	木津川市梅谷	—	—

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地区
カブ	4	—	京都市右京区京北矢代中町 亀岡市篠町	—
ミズナ ミブナ (施設)	3 2	—	京都市右京区京北田貫町 南丹市日吉町田原、殿田 京丹波町安栖里、角	—
ハウレンソウ	4	京都市西京区牛ヶ瀬 久御山町坊之池	—	—
ネギ	8	京都市伏見区淀 京都市西京区牛ヶ瀬	—	—

* 調査地点は、作付面積が果菜類では概ね10ha以上、その他の野菜では概ね20ha以上の産地に設置。

2 調査対象病害虫の種類

作物	指定病害虫	指定外病害虫	
普通作物	水稲	いもち病、紋枯病、セジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	苗立枯病、馬鹿苗病、籾枯細菌病、白葉枯病、縞葉枯病、イネクロカメムシ、フタオビコヤガ、イチモンジセセリ、イネドロオイムシ、スクミリンゴガイ、コバネイナゴ
	麦類	赤かび病	
	大豆	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	べと病、葉焼病、モザイク病、フタスジヒメハムシ、ハダニ類、サヤムシガ類
	小豆		モザイク病、さび病、炭そ病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、マメノメイガ、アズキノメイガ、サヤムシガ類、ハダニ類、オオタバコガ
果樹等	カンキツ	そうか病、黒点病、かいよう病、ハダニ類、カメムシ類	カイガラムシ類、ミカンハモグリガ
	ナシ	黒斑病、黒星病、カメムシ類、ハダニ類、シンクイムシ類	赤星病、うどんこ病、アブラムシ類
	ブドウ	べと病	フタテンヒメヨコバイ、ハダニ類
	カキ	カキノヘタムシガ、カメムシ類	炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、アザミウマ類、フジコナカイガラムシ

作物		指定病虫害	指定外病虫害
果樹等	茶樹	炭そ病、ハダニ類、ハマキムシ類	もち病、輪斑病、灰色かび病、新梢枯死症、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガラムシ、チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ、チャトゲコナジラミ
	キュウリ	べと病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	斑点細菌病、炭そ病、褐斑病、モザイク病、アザミウマ類、ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、ワタヘリクロノメイガ
野	トマト	疫病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	葉かび病、うどんこ病、モザイク病、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類
	ナス	うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	褐色腐敗病、すすかび病、褐色円星病、アザミウマ類、ハダニ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類
菜	トウガラシ		うどんこ病、斑点病、モザイク病、アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、ハスモンヨトウ、タバコガ
	キャベツ	菌核病、黒腐病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ	べと病、ヨトウガ、モンシロチョウ、ウワバ類
	ダイコン	アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ	白さび病、黒斑細菌病、モザイク病、ハイマダラノメイガ
	カブ		軟腐病、べと病、黒斑病、白斑病、白さび病、アブラムシ類、コナガ、ハモグリバエ類
	ミズナ ミブナ		コナガ、キスジノミハムシ
	ハウレンソウ	アブラムシ類、ハスモンヨトウ	べと病、ヨトウガ、シロオビノメイガ
	ネギ	さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ

参考：指定有害動植物発生予察事業の対象とする指定有害動植物

1 指定有害動物（55種類）

- (1)いちご、きく、キャベツ、きゅうり、さといも、すいか、だいこん、大豆、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、レタス、ばれいしょ及びほうれんそうのアブラムシ類
- (2)イネミズゾウムシ
- (3)カキノヘタムシガ
- (4)かき、かんきつ、キウイフルーツ、なし、びわ及びもものカメムシ類
- (5)カンシャコバネナガカメムシ
- (6)大豆の吸実性カメムシ類
- (7)コナガ
- (8)コブノメイガ
- (9)すもも、なし、もも及びりんごのシンクイムシ類
- (10)セジロウンカ
- (11)ツマグロヨコバイ
- (12)トビイロウンカ
- (13)ニカメイガ
- (14)ハスモンヨトウ
- (15)おうとう、かき、かんきつ、茶、なし、もも及びりんごのハダニ類
- (16)かき、かんきつ、茶、なし、ぶどう、もも及びりんごのハマキムシ類
- (17)斑点米カメムシ類
- (18)ヒメトビウンカ

2 指定有害植物（30種類）

- (1)いちご、きゅうり、トマト、なす及びレタスのはいろいろかび病菌
- (2)いねいもち病菌
- (3)いねもんがれ病菌
- (4)かんきつかいよう病菌
- (5)かんきつこくてん病菌
- (6)かんきつそうか病菌
- (7)きくしろさび病菌
- (8)キャベツ及びレタスのきんかく病菌
- (9)キャベツくろぐされ病菌
- (10)きゅうり、なす及びピーマンのうどんこ病菌
- (11)きゅうりべと病菌
- (12)たまねぎ及びねぎのさび病菌
- (13)茶たんそ病菌
- (14)トマト及びばれいしょの疫病菌
- (15)なしくろほし病菌
- (16)なしこくはん病菌
- (17)ぶどうべと病菌
- (18)むぎあかかび病菌類
- (19)むぎうどんこ病菌類
- (20)ももせんこうさいきん病菌
- (21)りんごはんてんらくよう病菌

3 発生予察情報等の概要

種 類	発 表 時 期	発 表 内 容	主 な 提 供 方 法 ・ 提 供 先 (提 供 数)
予 報	2月～10月 の各月1回	本誌のⅠの(Ⅱ)の2 に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信(約30) 地方振興局・普及センター、研究機関 ・JPPネット送信(一) 国・他府県関係 ・FAX送信(約110) 市町村・農業協同組合・その他 ・冊子送付(約100) 国出先機関、報道機関、定点農家 ・ホームページに掲載
警 報	発表なし		
注意報	発表なし		
特殊報	12月22日	第1号 [フタモンマダラメイガ]	予報と同じ
技 術 情 報 (防除所ニュー ース)	6月23日 7月7日 7月25日 7月28日 8月25日 9月20日	第1号：茶 病害虫情報 第2号：水稲 葉いもち情報 第3号：斑点米カメムシ類情報 第4号：水稲 コバネイナゴ情報 第5号：豆類 ハスモンヨトウ情報 第6号：小豆 オオタバコガ情報	<ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約30) ・FAX送信(約110) ・ホームページに掲載
月 報	4月～11月 2月～3月 の各月1回	[病害虫発生予察巡回調査結果等に基づ く発生病害虫全般の発生状況]	<ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約10) 普及センター等 ・一部、ホームページに 掲載
年 報	3月末	防除所の病害虫発生予察事業等のまとめ	・ホームページに掲載

(Ⅱ) 病害虫の発生予察と発生状況

1 発生予察調査の結果

1) 巡回調査の結果

(1) 水稻

生育概要

ア 早植（品種：コシヒカリ 播種期：4月20日 移植期：5月10日）

茎数は平年比79の 515本/m²（7月1日）、幼穂形成期は平年比2日早い7月5日、出穂期は平年比2日早い7月29日、成熟期は平年比2日早い9月3日、有効穂数は平年比91の 381本/m²であった。

イ 普通植（コシヒカリ、日本晴 播種期：5月5日 移植期：5月25日）

コシヒカリ：茎数は平年比76の 407本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年比3日早い7月15日、出穂期は平年比3日早い8月4日、成熟期は平年比3日早い9月9日、有効穂数は平年比84の 331本/m²であった。

日本晴：茎数は平年比87の 511本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年並の7月24日、出穂期は平年比2日早い8月15日、成熟期は平年比2日早い9月27日、有効穂数は平年比82の 322本/m²であった。

（京都府農林水産技術センター農林センター作物部調べ）

病害虫発生状況

ア 苗いもち（指定）

発生を認めなかった。

イ 葉いもち（指定）

6月中旬の調査で、補植用苗での発生を認めた。好適感染条件が6月～7月に散発的に出現したがその頻度は低く、全般的には平年比やや少ない発生であった。

表1 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（5月第3～4半旬）

年次	地域	補植用苗確認数		発病確認率(%)	
		カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック
23年	山城	1	5	0.0	0.0
	南丹	7	44	0.0	0.0
	中丹	6	25	0.0	0.0
	丹後	9	47	0.0	0.0
22年	山城	1	5	0.0	0.0
	南丹	7	30	0.0	0.0
	中丹	6	27	0.0	0.0
	丹後	5	32	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表2 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（6月第3～4半旬）

年次	地域	調査 カ所数	補植用苗確認数		発病苗確認数		発病確認苗塊率(%)	
			カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック
23年	山城	6	6	53	1	2	16.7	3.8
	南丹	9	4	26	3	9	33.3	34.6
	中丹	6	3	9	0	0	0.0	0.0
	丹後	9	2	3	0	0	0.0	0.0
22年	山城	6	6	41	0	0	0.0	0.0
	南丹	9	6	18	2	4	22.2	22.2
	中丹	6	4	13	0	0	0.0	0.0
	丹後	9	3	18	0	0	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表3 本田における葉いもちの発生状況調査（25株見取り）

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度	発病葉率 (%)	
山城	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		22年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	1.4	0.7	0.2	—	
	7・3～7・4	23年	6	6	0.0	0.0	0.0	—
		22年	6	6	33.3	3.3	0.8	—
		平年	—	41.0	13.1	3.3	—	
	*8・3～8・4	23年	6	6	16.7	0.7	—	0.00
		22年	6	6	0.0	0.0	—	0.00
		平年	—	37.6	6.9	—	0.07	
南丹	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		22年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	1.0	0.2	0.1	—	
	7・3～7・4	23年	9	9	22.2	18.2	6.9	—
		22年	9	9	55.5	24.9	6.2	—
		平年	—	54.0	26.4	7.2	—	
	*8・3～8・4	23年	9	9	22.2	1.3	—	0.00
		22年	9	9	44.4	13.3	—	0.50
		平年	—	38.8	10.2	—	0.33	
中丹	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		22年	6	6	0.0	0.0	0.0	—
		平年	—	1.4	0.2	0.0	—	
	7・3～7・4	23年	6	6	16.7	13.3	3.7	—
		22年	6	6	16.7	1.3	0.3	—
		平年	—	36.2	9.3	2.6	—	
	*8・3～8・4	23年	6	6	33.3	3.3	—	0.06
		22年	6	6	0.0	0.0	—	0.00
		平年	—	18.6	3.4	—	0.08	
丹後	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		22年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	0.0	0.0	0.0	—	
	7・3～7・4	23年	9	9	0.0	0.0	0.0	—
		22年	9	9	33.3	12.0	3.0	—
		平年	—	21.4	3.8	1.0	—	
	*8・3～8・4	23年	9	9	0.0	0.0	—	0.00
		22年	9	9	11.1	1.3	—	0.05
		平年	—	14.2	1.9	—	0.02	

* 止葉及び第2葉の調査。

表4 本田における葉いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	3.3	3.3	3.3	90.0

ウ 穂いもち（指定）

伝染源となる葉いもちの発生量は平年比やや少なかった。8月～9月にかけて、気温は平年比高く、降水量及び日照時間は並～多く推移し、一部発生やや多い地域が認められたが、全般的には平年並の発生であった。

表5 本田における穂いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半月)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
8・3～8・4	25	0.0	0.0	0.0	4.0	96.0
9・3～9・4	15	0.0	0.0	0.0	6.7	93.3

表6 本田における穂いもちの発病状況調査（25株見取り）

地域	調査時期(月・半月)	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	発病株率(%)	発病穂率(%)
山城	8・3～8・4	23年	1	0.0	0.0	0.00
		22年	0	—	—	—
		平年	—	0.0	0.0	0.00
	9・3～9・4	23年	5	0.0	0.0	0.00
		22年	6	0.0	0.0	0.00
		平年	—	16.6	1.8	0.09
南丹	8・3～8・4	23年	9	0.0	0.0	0.00
		22年	9	33.3	4.0	0.17
		平年	—	13.0	4.2	0.32
	9・3～9・4	23年	6	16.7	9.3	0.52
		22年	3	0.0	0.0	0.00
		平年	—	24.7	8.2	1.65
中丹	8・3～8・4	23年	6	16.7	4.7	0.28
		22年	6	0.0	0.0	0.00
		平年	—	4.3	0.3	0.01
	9・3～9・4	23年	2	0.0	0.0	0.00
		22年	2	0.0	0.0	0.00
		平年	—	23.2	5.3	1.13
丹後	8・3～8・4	23年	9	0.0	0.0	0.00
		22年	9	11.1	0.4	0.02
		平年	—	2.1	0.1	0.00
	9・3～9・4	23年	2	0.0	0.0	0.00
		22年	1	100.0	8.0	0.35
		平年	—	14.6	1.0	0.05

エ 紋枯病（指定）

8月～9月に発生を確認した。全般的には平年比やや少ない発生であった。

表7 本田における紋枯病の発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半月)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	23.3	76.7
9・3～9・4	15	0.0	0.0	0.0	46.7	53.3

表8 本田における紋枯病の発病状況調査 (25株見取り)

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	調査ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度 (%)	
山城	7・3～7・4	23年	6	0.0	0.0	0.0	
		22年	6	0.0	0.0	0.0	
		平年	—	22.9	5.0	1.0	
	8・3～8・4	23年	6	6	33.3	2.7	0.7
		22年	6	6	16.7	2.0	0.5
		平年	—	56.9	16.7	4.9	
	9・3～9・4	23年	5	5	60.0	8.0	3.8
		22年	6	6	50.0	9.3	5.5
		平年	—	73.5	21.8	6.8	
南丹	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	0.0	
		22年	9	9	11.1	1.3	0.3
		平年	—	29.3	3.7	0.8	
	8・3～8・4	23年	9	9	44.4	7.1	4.1
		22年	9	9	44.4	3.6	1.9
		平年	—	56.9	9.7	3.4	
	9・3～9・4	23年	6	6	66.7	14.7	4.5
		22年	3	3	66.7	13.3	7.0
		平年	—	79.2	20.9	6.8	
中丹	7・3～7・4	23年	6	0.0	0.0	0.0	
		22年	6	6	0.0	0.0	0.0
		平年	—	22.9	3.4	0.9	
	8・3～8・4	23年	6	6	16.7	0.7	0.2
		22年	6	6	16.7	2.7	0.7
		平年	—	46.4	14.0	5.7	
	9・3～9・4	23年	2	2	0.0	0.0	0.0
		22年	2	2	0.0	0.0	0.0
		平年	—	17.9	1.9	0.7	
丹後	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	0.0	
		22年	9	9	0.0	0.0	0.0
		平年	—	18.0	1.4	0.4	
	8・3～8・4	23年	9	9	0.0	0.0	0.0
		22年	9	9	0.0	0.0	0.0
		平年	—	31.1	5.6	1.8	
	9・3～9・4	23年	2	2	0.0	0.0	0.0
		22年	1	1	100.0	4.0	1.0
		平年	—	34.9	2.3	0.5	

オ 苗立枯病
発生を認めなかった。

カ 白葉枯病
発生を認めなかった。

キ 朮枯細菌病
発生を認めなかった。

ク 黄化萎縮病
発生を認めなかった。

ケ 馬鹿苗病
6月中旬の調査で、補植用苗での発生を認めた。

コ 縞葉枯病
発生を認めなかった。

サ ヒメトビウンカ（指定）

越冬密度は平年比やや多かった。

7月に平年並、8月に平年比やや多い発生であった。

表9 未耕起田等におけるヒメトビウンカの生息密度調査（4月第3～4半旬：20回振りすくい取り）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	成虫比率(%)
山城	23年	4	75.0	2.0	87.5
	22年	4	0.0	0.0	—
南丹	23年	4	50.0	1.3	80.0
	22年	4	25.0	0.3	0.0
中丹	23年	4	50.0	0.5	100.0
	22年	4	25.0	0.3	100.0
丹後	23年	4	0.0	0.0	—
	22年	4	25.0	0.3	0.0

表10 本田におけるヒメトビウンカの生息密度調査

地域	調査時期(月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)
山城	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.4	0.01	—	0.0	0.0
	7・3～7・4	23年	6	33.3	1.2	6	16.7	1.3
		22年	6	66.7	6.7	6	16.7	0.2
		平年	—	42.6	1.8	—	28.8	2.0
	8・3～8・4	23年	6	50.0	3.7	6	83.3	4.5
		22年	6	16.7	0.5	6	100.0	4.8
		平年	—	35.2	1.1	—	63.6	5.5
南丹	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	2.0	0.02	—	3.1	0.03
	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	11.1	0.2	9	11.1	0.1
		平年	—	18.3	0.3	—	14.4	0.2
	8・3～8・4	23年	9	66.7	6.0	9	77.8	36.1
		22年	9	77.8	2.4	9	88.9	4.6
		平年	—	22.9	0.8	—	59.7	5.7
中丹	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	16.7	0.2
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	4.3	0.04
	7・3～7・4	23年	6	16.7	0.2	6	33.3	1.0
		22年	6	16.7	0.2	6	33.3	0.3
		平年	—	13.1	0.3	—	10.5	0.2
	8・3～8・4	23年	6	50.0	0.5	6	66.7	3.8
		22年	6	0.0	0.0	6	66.7	8.0
		平年	—	10.5	0.3	—	52.9	5.5
丹後	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	2.0	0.02	—	4.0	0.04
	7・3～7・4	23年	9	22.2	0.2	9	0.0	0.0
		22年	9	44.4	0.8	9	22.2	0.3
		平年	—	16.4	0.3	—	14.3	0.2
	8・3～8・4	23年	9	66.7	2.1	9	88.9	39.1
		22年	9	33.3	0.9	9	88.9	2.7
		平年	—	23.7	0.6	—	55.7	4.1

表11 本田におけるヒメトビウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	3.3	96.7
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0
8・3～8・4	30	6.7	13.3	10.0	50.0	20.0

シ ツマグロヨコバイ（指定）

越冬密度は平年並であったが、全般的には平年比やや少ない発生であった。
萎縮病の発生は認めなかった。

表12 未耕起田等におけるツマグロヨコバイの生息密度調査（4月第3～4半旬：20回振りすくい取り）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	成虫比率(%)
山城	23年	4	100.0	35.5	99.3
	22年	4	25.0	0.8	100.0
南丹	23年	4	0.0	0.0	—
	22年	4	50.0	1.5	16.7
中丹	23年	4	0.0	0.0	—
	22年	4	25.0	0.3	0.0
丹後	23年	4	0.0	0.0	—
	22年	4	0.0	0.0	—

表13 本田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査

地域	調査時期(月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)
山城	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	2.9	0.1	—	8.8	0.1
	7・3～7・4	23年	6	50.0	5.2	6	16.7	0.2
		22年	6	16.7	0.2	6	50.0	2.0
		平年	—	47.8	4.1	—	49.8	7.5
	8・3～8・4	23年	6	83.3	33.8	6	83.3	39.2
		22年	6	100.0	14.2	6	100.0	240.0
		平年	—	71.2	15.3	—	88.6	100.4
南丹	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	5.0	0.4	—	12.2	0.4
	7・3～7・4	23年	9	44.4	3.7	9	22.2	0.7
		22年	9	11.1	0.1	9	33.3	0.3
		平年	—	50.4	6.0	—	44.9	2.1
	8・3～8・4	23年	9	44.4	7.4	9	44.4	6.9
		22年	9	44.4	1.4	9	55.5	14.6
		平年	—	37.6	2.2	—	72.0	94.1
中丹	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.4	0.01	—	4.3	0.03
	7・3～7・4	23年	6	33.3	0.7	6	16.7	1.5
		22年	6	50.0	1.3	6	33.3	0.5
		平年	—	32.9	1.0	—	23.3	0.6
	8・3～8・4	23年	6	33.3	0.5	6	16.7	0.8
		22年	6	33.3	0.5	6	50.0	5.0
		平年	—	23.8	0.9	—	48.3	31.8
丹後	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	3.0	0.1	—	2.0	0.02
	7・3～7・4	23年	9	55.6	2.7	9	11.1	0.1
		22年	9	11.1	0.1	9	55.5	4.1
		平年	—	44.0	2.8	—	31.2	2.3
	8・3～8・4	23年	9	22.2	4.9	9	22.2	50.8
		22年	9	55.5	3.7	9	77.8	15.7
		平年	—	46.3	3.2	—	79.8	44.4

表14 本田におけるツマグロヨコバイの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3
8・3～8・4	30	0.0	0.0	6.7	33.3	60.0

ス セジロウンカ（指定）

予察灯への初飛来は、京田辺・亀岡・京丹後で平年比遅かった。

飛来数は平年並であった。

本田では7月に平年並、8月に平年比やや多い発生となった。

表15 セジロウンカの予察灯への初飛来日

年次	京田辺	亀岡	弥栄
	月・日		
23年	8.21	9.20	8.15
22年	6.19	6.20	6.29
平年	7.5	7.1	6.28

*平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表16 本田におけるセジロウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	4.3	0.04	—	3.1	0.04
	7・3～7・4	23年	6	83.3	8.5	6	33.3	0.5
		22年	6	100.0	40.5	6	100.0	91.2
		平年	—	71.9	15.0	—	75.5	29.2
	8・3～8・4	23年	6	100.0	28.2	6	100.0	3.0
		22年	6	100.0	14.5	6	100.0	227.3
		平年	—	70.0	11.7	—	98.6	92.2
南丹	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	1.0	0.01	—	5.0	0.1
	7・3～7・4	23年	9	88.9	4.1	9	0.0	0.0
		22年	9	100.0	18.9	9	88.9	11.7
		平年	—	59.4	10.6	—	69.8	8.9
	8・3～8・4	23年	9	100.0	10.3	9	88.9	25.9
		22年	9	100.0	44.2	9	100.0	232.6
		平年	—	52.9	7.1	—	88.9	62.9
中丹	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.4	0.01	—	0.0	0.0
	7・3～7・4	23年	6	100.0	5.8	6	0.0	0.0
		22年	6	100.0	10.3	6	50.0	21.2
		平年	—	28.8	2.2	—	59.8	5.9
	8・3～8・4	23年	6	83.3	6.8	6	100.0	41.0
		22年	6	83.3	13.5	6	100.0	148.3
		平年	—	50.7	3.8	—	91.4	40.2
丹後	6・3～6・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	1.0	0.01	—	4.0	0.1
	7・3～7・4	23年	9	88.9	3.4	9	22.2	0.2
		22年	9	100.0	4.1	9	100.0	81.0
		平年	—	64.0	4.2	—	73.6	21.3
	8・3～8・4	23年	9	100.0	16.7	9	100.0	18.7
		22年	9	88.9	4.7	9	100.0	11.8
		平年	—	51.6	4.3	—	86.0	43.0

表17 本田におけるセジロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	13.3	86.7
8・3～8・4	30	0.0	0.0	3.3	93.3	3.3

セ トビイロウンカ（指定）

予察灯での誘殺は、8月中旬以降に認められた。

本田では発生を認めなかった。

表18 トビイロウンカの予察灯への初飛来日

年次	京田辺	亀岡	弥栄
	月.日		
23年	(9.10)	(8.16)	—
22年	(9.13)	(8.16)	(9.11)
平年	7.16	—	7.21

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表19 本田におけるトビイロウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	7・3～7・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～8・4	23年	6	0.0	0.0	6	16.6	0.2
		22年	6	0.0	0.0	6	16.6	0.2
9・3～9・4	23年	5	0.0	0.0	—	—	—	
	22年	6	33.3	1.3	—	—	—	
南丹	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～8・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～9・4	23年	6	0.0	0.0	—	—	—
		22年	3	0.0	0.0	—	—	—
中丹	7・3～7・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～8・4	23年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	9・3～9・4	23年	2	0.0	0.0	—	—	—
		22年	2	0.0	0.0	—	—	—
丹後	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～8・4	23年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～9・4	23年	2	0.0	0.0	—	—	—
		22年	1	0.0	0.0	—	—	—

表20 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9・3～9・4	12	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

表21 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

ソ ニカメイガ（指定）

予察灯では6月中旬～下旬に誘殺を認めた。

本田では7月に中丹地域で発生を認めた。

タ コブノメイガ (指定)

7月に平年並、8月に平年比やや少なく、9月に平年比少ない発生であった。

チ イネミズゾウムシ (指定)

予察灯への初飛来は京田辺で平年比早く、亀岡で平年比遅く、京丹後で平年並であった。飛来数は平年比やや多かった。

本田では5月に平年比やや多く、6月に平年比多い発生であった。

表22 イネミズゾウムシ越冬世代成虫の予察灯への初飛来日と総誘殺数

年度	京田辺		亀岡		弥栄	
	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)
23年	5.17	59	5.6	188	5.7	130
22年	5.22	115	5.4	362	4.10	86
平年	6.12	39.3	4.30	199.4	5.5	87.5

表23 本田におけるイネミズゾウムシの生育密度調査 (6月第3～4半旬:25株見取り)

地域	年次	調査ほ場数	被害確認 ほ場率(%)	食害株率 (%)	被害度	1ほ場当たり 虫数(頭)
山城	23年	6	50.0	22.7	6.8	0.3
	22年	6	50.0	7.3	1.8	0.2
	平年	—	75.5	27.6	7.7	0.7
南丹	23年	9	88.9	76.9	31.1	4.1
	22年	9	77.8	72.4	27.9	1.8
	平年	—	83.7	55.0	16.3	1.2
中丹	23年	6	100.0	76.0	22.3	4.0
	22年	6	100.0	61.3	16.3	0.3
	平年	—	82.6	36.3	9.4	0.4
丹後	23年	9	100.0	50.2	13.2	0.9
	22年	9	100.0	46.2	13.1	1.1
	平年	—	82.9	33.4	8.6	0.6

表24 本田におけるイネミズゾウムシの発生程度別ほ場割合 (25株見取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
5・3～5・4	23	0.0	0.0	4.3	56.5	39.1
6・3～6・4	30	3.3	3.3	36.7	43.3	13.3

ツ 斑点米カメムシ類 (指定)

畦畔雑草では6月に平年比やや多く、7月に多く、8月に平年並の発生であった。

本田では6月に平年比やや多く、7月にやや少なく、8月にやや多い発生であった。

種別では、アカヒゲホソミドリカスミカメ、トゲシラホシカメムシ、ホソハリカメムシの割合が高かった。

予察灯では9～11月に京田辺でミナミアオカメムシの誘殺を認めた。

表25 本田における斑点米カメムシ類の発生程度別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	6.7	93.3
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0
8・3～8・4	30	0.0	3.3	10.0	33.3	53.3

表26 畦畔における斑点米カメムシ類の虫数別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	31頭≤(%)	11~30頭(%)	4~10頭(%)	1~3頭(%)	0頭(%)
6・3～6・4	30	3.3	3.3	23.3	13.3	56.7
7・3～7・4	30	10.0	6.7	30.0	6.7	46.7
8・3～8・4	30	0.0	6.7	10.0	26.7	56.7

表27 斑点米カメムシ類の生息密度調査（20回振りすくい取り）

地域	調査時期 (月・半月)	年次	本田			畦畔		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	33.3	1.5
		22年	6	0.0	0.0	6	33.3	1.5
		平年	—	7.2	0.2	—	38.6	2.7
	7・3～7・4	23年	6	16.7	0.2	6	83.3	39.0
		22年	6	16.7	0.2	6	66.7	11.7
		平年	—	17.6	0.3	—	65.2	10.5
	8・3～8・4	23年	6	33.3	0.5	6	100.0	6.7
		22年	6	16.7	0.2	6	100.0	19.7
		平年	—	17.4	0.6	—	52.4	5.6
南丹	6・3～6・4	23年	9	11.1	0.1	9	44.4	2.0
		22年	9	0.0	0.0	9	33.3	1.0
		平年	—	3.0	0.03	—	34.0	1.1
	7・3～7・4	23年	9	0.0	0.0	9	11.1	0.2
		22年	9	11.1	0.1	9	33.3	2.3
		平年	—	15.2	0.3	—	47.7	4.4
	8・3～8・4	23年	9	44.4	0.6	9	22.2	0.4
		22年	9	0.0	0.0	9	55.5	0.8
		平年	—	46.4	1.3	—	41.7	3.2
中丹	6・3～6・4	23年	6	0.0	0.0	6	33.3	4.7
		22年	6	16.7	0.7	6	50.0	4.0
		平年	—	6.4	0.1	—	32.9	1.6
	7・3～7・4	23年	6	16.7	0.1	6	50.0	6.0
		22年	6	16.7	0.7	6	16.7	0.3
		平年	—	23.4	0.5	—	48.1	2.9
	8・3～8・4	23年	6	66.7	1.7	6	50.0	1.2
		22年	6	50.0	0.5	6	50.0	0.8
		平年	—	52.6	1.0	—	44.1	2.1
丹後	6・3～6・4	23年	9	11.1	0.1	9	44.4	6.4
		22年	9	0.0	0.0	9	44.4	0.6
		平年	—	2.0	0.02	—	44.8	2.1
	7・3～7・4	23年	9	11.1	0.1	9	77.8	12.7
		22年	9	11.1	0.1	9	55.6	1.7
		平年	—	9.2	0.1	—	35.8	4.3
	8・3～8・4	23年	9	44.4	2.2	9	22.2	0.4
		22年	9	33.3	0.7	9	55.6	3.2
		平年	—	28.9	0.6	—	22.9	1.4

表28 本田と畦畔での斑点米カメムシ類の種別構成割合(%)（8月第3～4半月：20回振りすくい取り）

種名 年次	シラホ カメムシ	トゲシラホ カメムシ	ホリハ カメムシ	クモハ カメムシ	コハ [△] ネヨ クサカメムシ	アカヒゲ [△] ホ ミ [△] リカスミカメ	アカシ [△] カスミカメ	その他
23年	4.3	24.5	21.3	3.2	0.0	29.8	16.0	1.0
22年	3.6	3.6	15.5	1.8	0.0	18.4	55.9	1.2
21年	4.8	16.7	11.9	7.1	0.0	19.0	38.1	2.4

テ イネツトムシ（イチモンジセセリ）

6月に平年比やや多く、7月に平年比やや少ない発生であった。

ト フタオビコヤガ

広域で、6～8月にかけて発生を認めた。

ナ イネクロカメムシ

山城で発生を認めた。

ニ スクミリンゴガイ

山城で発生を認めた。

(2) 麦 類

病害虫の発生状況

ア 赤かび病

小麦、二条大麦、六条大麦とも発生を認めなかった（平年並、例年並）。

23年は入梅が早く（5月27日頃、平年：6月7日頃）、6月上旬の緊急調査では、各麦で赤かび病の発生を認めた。

表1 麦類における赤かび病の発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	小麦			二条大麦			六条大麦		
		発病穂率(%)	発病度	発病ほ場率(%)	発病穂率(%)	発病度	発病ほ場率(%)	発病穂率(%)	発病度	発病ほ場率(%)
5・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平(例)年	2.2	0.4	12.5	6.7	1.0	22.5	15.5	5.3	25.0

注1)調査場所:(小麦)綾部市、福知山市、(二条大麦)亀岡市、(六条大麦)南丹市

注2)小麦、六条大麦は例年値、二条大麦は平年値

(3) 黒大豆

病害虫の発生状況

- ア アブラムシ類：7、9月に平年並の発生を認めた。
- イ 吸実性カメムシ類：平年並～平年比やや多い発生を認めた。
- ウ ハスモンヨトウ：8月に平年比やや多い発生を、9月に平年並の発生を認めた。
- エ モザイク病：平年比やや多い発生を認めた。
- オ ベと病：平年並の発生を認めた。
- カ 葉焼病：平年並の発生を認めた。
- キ ハダニ類：8月に平年比やや多い発生を、9月に平年並の発生を認めた。
- ク フタスジヒメハムシ：7月に平年比やや多い発生を、8、9月に平年並の発生を認めた。
10月に平年比やや少ない被害を認めた。
- ケ サヤムシガ類：7、8月は平年並の発生を、9月に平年比多い発生を認めた。

表1 巡回調査結果(ダイズ、7～9月)

調査時期	病害虫名 調査項目	アブラムシ類			吸実性カメムシ類			ハスモンヨトウ			
		寄生株率(%)	25小葉当虫数(頭)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	寄生株確認ほ率(%)	白変葉箇所数/10a
7月 3～4 半旬	H23年	0.5	0.4	12.5	—	—	—	—	—	—	—
	H22年	1.5	0.4	12.5	—	—	—	—	—	—	—
	平年値等	1.0	0.4	14.8	—	—	—	—	—	—	—
8月 3～4 半旬	H23年	0.0	0.0	0.0	3.0	0.9	25.0	1.5	0.4	37.5	2.3
	H22年	1.5	8.1	12.5	4.5	1.1	62.5	0.5	3.8	12.5	0.8
	平年値等	2.2	2.2	25.0	1.8	0.5	23.8	1.1	1.5	17.5	0.4
9月 3～4 半旬	H23年	27.5	72.1	87.5	3.5	1.1	37.5	7.5	2.6	50.0	3.1
	H22年	21.5	42.9	62.5	4.5	1.1	37.5	5.5	2.0	62.5	5.1
	平年値等	28.5	60.9	80.0	2.0	0.8	25.0	7.7	5.3	51.3	4.7

調査時期	病害虫名 調査項目	モザイク病		べと病			葉焼病		
		発病株率(%)	確認ほ率(%)	発病株率(%)	発病度(指数)	確認ほ率(%)	発病株率(%)	発病度(指数)	確認ほ率(%)
7月 3～4 半旬	H23年	3.4	87.5	—	—	—	—	—	—
	H22年	1.8	25.0	—	—	—	—	—	—
	平年値等	1.8	37.2	—	—	—	—	—	—
8月 3～4 半旬	H23年	—	—	1.5	0.38	12.5	12.5	3.50	75.0
	H22年	—	—	2.0	0.88	25.0	3.0	0.75	25.0
	平年値等	—	—	5.4	0.72	16.3	11.1	2.24	41.3
9月 3～4 半旬	H23年	—	—	21.5	5.38	25.0	38.0	9.63	62.5
	H22年	—	—	27.5	6.88	37.5	52.5	19.88	75.0
	平年値等	—	—	17.8	3.73	37.5	48.8	12.96	88.8

調査時期	病害虫名 調査項目	ハダニ類			フタスジヒメハムシ			サヤムシガ類			
		寄生株率(%)	25小葉当虫数(頭)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	200莢当虫数(頭)	確認ほ率(%)
7月 3～4 半旬	H23年	0.0	0.0	0.0	1.0	0.3	25.0	3.0	0.8	—	87.5
	H22年	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5	3.0	0.8	—	87.5
	平年値等	0.1	0.0	3.5	0.8	0.2	12.8	3.0	0.8	—	62.3
8月 3～4 半旬	H23年	7.5	30.3	37.5	1.5	0.8	25.0	3.5	0.9	—	62.5
	H22年	5.0	14.8	50.0	1.0	0.3	12.5	1.5	0.4	—	62.5
	平年値等	3.9	19.7	27.5	2.6	0.8	27.5	1.4	0.4	—	71.3
9月 3～4 半旬	H23年	18.5	63.9	75.0	21.0	8.5	100.0	2.0	—	2.8	50.0
	H22年	17.0	56.0	87.5	22.0	7.1	75.0	0.5	—	0.1	12.5
	平年値等	13.0	46.8	66.3	15.8	6.7	67.5	0.9	—	0.4	17.5

注：サヤムシガ類の確認ほ率は、7月中旬、8月中旬は被害確認ほ場、9月中旬は寄生確認ほ場

表2 巡回調査結果(10月)

調査時期	病害虫名 調査項目	フタスジヒメハムシ		鱗翅目害虫	
		食害莢率(%)	確認ほ率(%)	食害莢率(%)	確認ほ率(%)
10月 3～4 半旬	H23年	10.0	100.0	3.1	87.5
	H22年	23.3	100.0	3.3	100.0
	平年値等	14.4	97.5	2.0	81.6

(4) 小豆

病害虫の発生状況

- ア モザイク病：平年比やや多い発生を認めた。
- イ さび病：発生を認めなかった(平年並～平年比少ない)。
- ウ アブラムシ類：9月に平年並の発生を認めた。
- エ ハスモンヨトウ：8月に平年比やや多い発生を、9月に平年並の発生を認めた。
- オ サヤムシガ類：平年比やや多い～多い発生を認めた。
- カ アズキノメイガ：平年比やや多い発生を認めた。
- キ マメノメイガ：平年比やや少ない発生を認めた。

表1 巡回調査結果(アズキ、8～9月)

調査時期	病害虫名 調査項目	モザイク病		アブラムシ類			ハスモンヨトウ			
		発病株率(%)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25小葉当虫数(頭)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	寄生株確認ほ率(%)	白変葉箇所数/10a
8月 3～4 半旬	H23年	2.5	87.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5	0.3
	H22年	2.5	62.5	0.0	0.0	50.0	0.5	0.1	12.5	0.3
	平年値等	3.8	41.3	0.8	2.6	17.0	0.2	0.2	3.3	0.3
9月 3～4 半旬	H23年	—	—	0.5	0.1	12.5	2.5	0.9	37.5	0.3
	H22年	—	—	0.5	0.4	12.5	13.5	7.1	87.5	9.3
	平年値等	—	—	0.6	2.4	13.5	4.7	2.1	43.5	1.7

調査時期	病害虫名 調査項目	うどんこ病		炭そ病		さび病		ハダニ類		
		発病株率(%)	確認ほ率(%)	発病株率(%)	確認ほ率(%)	発病株率(%)	確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25小葉当虫数(頭)	確認ほ率(%)
8月 3～4 半旬	H23年	—	—	0.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	H22年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5
	平年値等	—	—	0.0	1.0	0.3	2.5	0.4	0.8	7.3
9月 3～4 半旬	H23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	12.5
	H22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.5	41.0	87.5
	平年値等	0.2	3.0	7.9	23.0	9.3	26.4	5.0	11.1	33.3

調査時期	病害虫名 調査項目	サヤムシガ類			アズキノメイガ			マメノメイガ		
		寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	被害株確認ほ率(%)	寄生株率(%)	25株当虫数(頭)	被害株確認ほ率(%)	寄生株率(%)	200花・莢当虫数(頭)	寄生株確認ほ率(%)
8月 3～4 半旬	H23年	1.5	0.4	25.0	—	—	—	—	—	—
	H22年	1.0	0.3	12.5	—	—	—	—	—	—
	平年値等	0.5	0.1	6.7	—	—	—	—	—	—
9月 3～4 半旬	H23年	1.5	0.4	25.0	5.0	1.6	87.5	1.0	0.3	25.0
	H22年	0.5	0.1	50.0	0.5	0.1	50.0	4.0	1.0	37.5
	平年値等	1.5	0.5	38.0	2.9	1.0	40.0	15.9	1.6	56.8

表2 巡回調査結果(10月)

調査時期	病害虫名 調査項目	鱗翅目害虫	
		食害莢率(%)	確認ほ率(%)
10月 3～4 半旬	H23年	16.9	100.0
	H22年	61.0	100.0
	平年値等	23.5	98.9

(5) カンキツ

病害虫発生状況

ア そうか病(かいよう病、黒点病)

発生を認めなかった。

イ ハダニ類

8月に平年比やや多い発生を、その他の月に平年並～平年比やや少ない発生を認めた。

ウ ヤノネカイガラムシ

6月以外に平年並の発生を認めた。

エ ミカンハモグリガ

9月に平年比多い発生を、4、5、7、8月に平年並の発生を認めた。

表1 巡回調査結果(カンキツ)

(%)

調査時期 (月・半旬)	年次	そうか病		ハダニ類		ヤノネカイガラムシ			ミカンハモグリガ	
		寄生果率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	寄生果率	ほ場率	被害葉率	ほ場率
4・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	0.3	—	33.3	0.3	33.3
	22年	—	—	9.7	66.7	0.3	—	33.3	1.3	66.7
	平年	—	—	11.4	61.0	2.1	—	52.0	1.3	36.7
5・3～4	23年	—	—	5.3	100.0	0.0	—	0.0	0.7	33.3
	22年	—	—	20.0	100.0	2.0	—	66.7	2.0	66.7
	平年	—	—	25.0	82.7	2.5	—	50.0	1.8	38.7
6・3～4	23年	—	—	7.0	66.7	0.0	—	0.0	0.0	0.0
	22年	—	—	16.0	100.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	24.5	76.0	0.8	0.1	35.4	0.8	17.3
7・3～4	23年	0.0	0.0	3.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.3	33.3
	22年	0.0	0.0	5.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	14.0	69.6	1.2	0.1	35.5	0.4	21.5
8・3～4	23年	0.0	0.0	3.3	33.3	0.0	0.0	0.0	2.3	66.7
	22年	0.0	0.0	30.7	100.0	0.3	0.0	33.3	0.3	33.3
	平年	0.0	0.0	14.9	68.7	1.9	0.6	50.0	1.4	27.3
9・3～4	23年	0.0	0.0	30.0	100.0	0.7	0.0	33.3	3.7	66.7
	22年	0.0	0.0	6.7	66.6	1.0	0.0	66.6	0.3	33.3
	平年	0.0	0.0	24.6	96.7	3.6	1.6	66.0	2.2	32.7

(6) ナシ

病害虫発生状況

ア 黒斑病

5月に平年比やや多い発生を、6～10月に平年比やや少ない～平年並の発生を認めた。

イ 黒星病

青ナシ：7月に平年比多い発生を、10月に平年並の発生を認めた。

赤ナシ：6～7月に平年比やや多い～平年並の発生を認めた。

ウ 赤星病

5、10月に平年比やや多い発生を、6～9月に平年並の発生を認めた。

エ うどんこ病

9、10月に平年並～平年比やや少ない発生を認めた。

オ シンクイムシ類

発生を認めなかった。

カ ハダニ類

8月に平年比やや少ない発生を、それ以外の月に平年比やや多い～多い発生を認めた。

表1 巡回調査結果(ナシ) (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	黒斑病		黒星病(青ナシ)		黒星病(赤ナシ)	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	23年	3.2	66.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	2.6	80.0	0.0	0.0	3.0	33.3
	平年	1.8	52.5	0.0	1.3	0.5	7.3
6・3～4	23年	4.2	100.0	0.0	0.0	4.0	50.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	4.2	67.9	0.1	3.8	1.5	25.9
7・3～4	23年	3.0	60.0	0.4	40.0	0.3	33.3
	22年	0.4	33.3	0.0	0.0	0.7	33.3
	平年	4.9	61.5	0.0	3.8	2.1	26.8
8・3～4	23年	5.6	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	2.0	40.0	0.4	40.0	0.0	0.0
	平年	9.8	86.5	0.2	16.3	0.3	8.3
9・3～4	23年	7.8	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	5.0	100.0	0.6	40.0	0.0	0.0
	平年	7.6	76.3	0.2	11.5	0.1	10.2
10・3～4	23年	9.0	100.0	0.2	20.0	0.0	0.0
	22年	3.4	40.0	0.2	20.0	3.0	66.6
	平年	10.8	77.8	0.2	12.8	0.7	18.5

調査時期 (月・半旬)	年次	赤星病		うどんこ病		ハダニ類	
		発病葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	23年	0.6	14.3	—	—	1.3	42.9
	22年	0.1	12.5	—	—	4.4	37.5
	平年	0.3	11.0	—	—	0.7	12.6
6・3～4	23年	1.4	71.4	—	—	6.9	57.1
	22年	0.4	12.5	—	—	6.1	62.5
	平年	1.5	29.3	—	—	3.9	41.3
7・3～4	23年	1.8	62.5	0.0	0.0	51.9	87.5
	22年	1.1	12.5	0.0	0.0	44.0	75.0
	平年	1.3	26.5	0.4	3.9	18.3	62.8
8・3～4	23年	0.6	50.0	0.1	12.5	2.5	37.5
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	62.5
	平年	0.7	15.5	1.9	15.7	7.9	41.3
9・3～4	23年	0.3	12.5	2.4	25.0	17.9	87.5
	22年	0.0	0.0	5.4	12.5	1.5	50.0
	平年	0.4	12.9	5.6	30.0	8.7	46.9
10・3～4	23年	0.9	75.0	12.3	87.5	12.0	50.0
	22年	0.0	0.0	10.3	25.0	2.0	37.5
	平年	0.3	6.8	25.5	71.4	7.4	53.5

(7) ブドウ

病害虫発生状況

ア ベと病

6、7月に平年比多い発生を、8月以降に平年並～平年比やや少ない発生を認めた。

イ (晩腐病、黒とう病、灰色かび病)

発生を認めなかった。

ウ フタテンヒメヨコバイ

9月に平年比少ない発生を認めた。

エ ハダニ類

6月に平年並の発生を認めた。

表1 巡回調査結果(ブドウ) (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		フタテンヒメヨコバイ		ハダニ類	
		発病葉率	ほ場率	被害葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	1.0	0.7	11.5	0.0	1.1
6・3～4	23年	1.0	40.0	0.0	0.0	0.2	20.0
	22年	0.0	0.0	1.8	20.0	0.0	0.0
	平年	0.1	3.9	1.4	14.6	0.3	9.9
7・3～4	23年	20.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	13.0	60.0	1.2	40.0	0.0	0.0
	平年	4.8	32.6	5.4	20.6	0.3	7.9
8・3～4	23年	16.8	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	30.4	60.0	9.0	40.0	0.8	40.0
	平年	17.2	52.9	11.6	39.5	1.4	14.1
9・3～4	23年	22.8	80.0	2.6	40.0	0.0	0.0
	22年	39.0	60.0	20.4	40.0	0.0	0.0
	平年	30.6	61.3	12.6	30.8	0.4	9.1

(8) カキ

病害虫発生状況

ア うどんこ病

6～10月に平年比少ない～やや少ない発生を認めた。

イ 落葉病

8月に平年比多い発生を、10月に平年比やや少ない発生を認めた。

ウ 炭そ病

10月に平年比やや多い発生を認めた。

エ カキノヘタムシガ

被害を認めなかった。

オ カメムシ類

被害を認めなかった。

カ チャノキイロアザミウマ

8、9月に平年比やや多い～多い被害を、10月に平年並の被害を認めた。

キ カキクダアザミウマ

被害を認めなかった。

ク カイガラムシ類

5月に平年比多い寄生を認めた。

表1 巡回調査結果(カキ) (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	うどんこ病		落葉病		炭そ病	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	被害果率	ほ場率
5・3～4	23年	0.0	0.0	—	—	—	—
	22年	0.3	33.3	—	—	—	—
	平年	0.5	28.7	—	—	—	—
6・3～4	23年	2.0	100.0	—	—	0.0	0.0
	22年	10.0	100.0	—	—	0.0	0.0
	平年	15.4	98.0	—	—	0.0	0.0
7・3～4	23年	6.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	7.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	28.3	100.0	0.3	8.0	0.0	0.0
8・3～4	23年	6.7	100.0	1.7	66.7	0.0	0.0
	22年	16.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	34.7	100.0	0.0	4.0	0.0	0.0
9・3～4	23年	13.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	7.3	100.0	0.3	33.3	0.0	0.0
	平年	36.8	96.0	3.5	41.3	0.1	4.0
10・3～4	23年	27.3	100.0	3.3	33.3	0.7	33.3
	22年	8.7	100.0	3.7	100.0	2.0	33.3
	平年	60.5	98.0	23.1	90.0	0.7	8.3

調査時期 (月・半旬)	年次	カキノヘタムシガ		カメムシ		チャキイロサミウマ	
		被害果率	ほ場率	被害果率	ほ場率	被害葉率	ほ場率
7・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	0.0	2.0	0.2	6.0
8・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	66.7
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.1	6.0	0.3	4.0
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	66.7
	22年	0.7	33.3	2.0	33.3	5.3	66.6
	平年	0.1	5.3	1.3	19.8	1.5	20.7
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	100.0
	22年	0.0	0.0	4.7	66.6	8.7	100.0
	平年	0.04	2.0	2.2	28.3	2.5	28.7

調査時期 (月・半旬)	年次	カキクダアザミウマ				カイガラムシ類			
		被害葉率	ほ場率	被害果率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生果率	ほ場率
5・3～4	23年	0.0	0.0	—	—	0.3	33.3	—	—
	22年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—
	平年	1.4	32.0	—	—	0.0	2.0	—	—
6・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	22年	0.3	33.3	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	0.8	27.3	0.6	6.0	—	—	0.2	2.0
7・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	0.7	12.0	—	—	0.9	16.0
8・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	0.5	10.0	—	—	2.2	22.0
9・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	0.4	7.3	—	—	1.7	34.5
10・3～4	23年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	1.5	8.7	—	—	4.8	45.7

(果樹・その他調査)

プラムポックスウイルス (PPV) 発生状況調査

1. 調査の目的

平成21年4月、東京都青梅市のウメに国内で初めてプラムポックスウイルスによる植物の病気の発生が確認され、全国的な発生状況調査が実施された。本府においても、ウメ及びモモの主要な生産園地を中心に発生状況調査を実施した。

2. 調査対象植物

ウメ、モモ

3. 調査時期

平成23年5月10日：城陽市

平成23年5月11日～12日：福知山市、綾部市、舞鶴市、
京丹後市

平成23年5月27日：精華町

平成23年5月30日：京都市

4. 調査及び検定体制

調査実施機関：京都府、検定実施機関：神戸植物防疫所

5. 調査地域

京都市、城陽市、福知山市、綾部市、舞鶴市、京丹後市、精華町

6. 調査方法

①調査園及び周辺園を見取り調査。

②調査園から5樹を選定し、1樹当たり5葉を採取して低温保管し、検定実施機関に送付。

7. 調査結果

①発病を認めなかった。

②全て陰性であった。

種類	調査地域数	調査区域数	検定試料数	ELISA 陽性試料数
ウメ	7	14	70	0
モモ	3	17	85	0
合計	10	31	155	0

(9) 茶 樹

本年は、年明け以降3月までの平均気温が低く、小雨で経過したことから新芽の始動が緩慢となった。そのため、平成23年の一番茶萌芽日は、自然仕立て園で平年比1日遅い4月7日、弧状仕立て園で平年比6日遅い4月14日となった。萌芽日以降の新芽の生育は、4月中旬以降平均気温が低く経過したことから、平年と比較して緩慢に推移した。

しかし、5月第1半旬以降の気温の上昇から、生育の回復が見られ、最終の生育調査日（5月10日）における生育ステージは、自然仕立て園で新芽長が9.9cm、新葉数が3.7枚、弧状仕立て園では、新芽長が5.6cm、新葉数が3.0枚となった。

(宇治茶部発表の「平成23年一番茶萌芽・生育状況」一部抜粋)

病害虫発生状況

ア 炭そ病 (指定)

表1 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	やや少	やや少	少	やや少	やや少	並
丹波	多	多	並	やや多	やや少	並	並	

表2 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
病葉数 (枚/m ²)	4. 3～4	0.8	0.1	1.8	4.2	0.2	2.6
	5. 3～4	0.1	0.2	1.0	1.3	0.0	0.2
	6. 3～4	0.2	1.1	1.7	1.2	1.0	1.8
	7. 3～4	0.0	0.0	0.7	1.5	2.0	1.7
	8. 3～4	0.0	0.5	0.4	0.0	1.8	0.5
	9. 3～4	1.8	0.2	1.6	1.8	3.3	3.6
	10. 3～4	0.1	3.5	0.9	0.7	0.2	1.2
発生ほ場率 (%)	4. 3～4	40.9	4.5	23.0	33.3	16.7	21.7
	5. 3～4	12.5	10.5	16.0	66.7	0.0	6.7
	6. 3～4	5.3	33.3	22.2	60.0	33.3	47.5
	7. 3～4	0.0	0.0	9.4	66.7	50.0	31.2
	8. 3～4	0.0	18.2	8.2	4.5	40.9	10.9
	9. 3～4	40.9	9.1	11.4	50.0	50.0	43.3
	10. 3～4	4.5	59.1	14.1	33.3	16.7	28.3

イ もち病

表3 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	やや多	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	並	

表4 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
病葉数 (枚/m ²)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	8. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	5. 3~4	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	5.3	4.8	1.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	9.1	1.8	0.0	0.0	1.7
	8. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10. 3~4	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	11.7

ウ 輪斑病

表5 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	並	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	やや少	

表6 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
病葉数 (枚/m ²)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3
	8. 3~4	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.5
	9. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.3	0.0	2.5
	10. 3~4	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.7
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	4.5	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	1.7
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	4.5	0.0	3.2	0.0	0.0	6.7
	8. 3~4	0.0	9.1	4.5	0.0	0.0	5.9
	9. 3~4	0.0	0.0	6.4	33.3	0.0	20.0
	10. 3~4	0.0	0.0	5.9	0.0	16.7	21.7

エ カンザワハダニ (指定)

表7 越冬状況 平成23年2月第5半旬調査

項目	山城			丹波		
	平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
寄生葉率 (%)	0.2	3.6	1.5	0.0	3.2	1.7
赤色化虫率 (%)	0.0	39.1	42.7	-	23.6	43.6
産卵葉率 (%)	0.1	0.7	0.5	0.0	1.2	0.6
着色卵率 (%)	100.0	40.9	46.5	-	61.4	22.0
発生ほ場率 (%)	13.6	59.1	38.7	0.0	50.0	35.0

表8 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	やや少	並	少	やや多	並	少	やや少	並
丹波	並	並	やや少	多	やや少	並	並	

表9 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
寄生葉率 (%)	3. 3~4	1.6	3.0	2.8	0.0	6.0	3.5
	4. 3~4	1.0	4.3	2.1	0.7	6.7	3.1
	5. 3~4	1.8	1.9	2.9	0.0	0.0	3.9
	6. 3~4	4.1	10.8	9.8	1.3	0.3	13.6
	7. 3~4	5.4	0.0	2.5	16.3	2.7	2.4
	8. 3~4	3.2	4.9	4.2	0.3	3.7	3.4
	9. 3~4	0.5	13.0	7.2	0.7	2.3	5.6
成・幼若虫数 (匹/100葉)	10. 3~4	0.1	0.1	2.0	1.0	0.7	2.6
	3. 3~4	2.5	8.6	7.4	0.0	10.0	8.8
	4. 3~4	10.4	14.4	16.9	2.0	18.3	24.2
	5. 3~4	6.5	10.4	9.8	0.0	0.0	12.7
	6. 3~4	12.3	57.9	90.5	4.3	8.7	203.4
	7. 3~4	11.5	0.0	4.7	74.7	6.7	7.4
	8. 3~4	6.2	19.4	16.0	1.0	11.3	17.9
発生ほ場率 (%)	9. 3~4	0.8	88.8	32.9	2.0	5.7	49.7
	10. 3~4	0.1	0.1	7.8	1.0	0.7	11.2
	3. 3~4	22.7	45.5	37.4	0.0	100.0	51.7
	4. 3~4	13.6	45.5	29.7	33.3	83.3	36.7
	5. 3~4	22.7	18.8	24.5	0.0	0.0	16.7
	6. 3~4	42.1	47.6	52.4	33.3	16.7	54.0
	7. 3~4	38.1	0.0	34.4	100.0	50.0	40.3
発生ほ場率 (%)	8. 3~4	50.0	0.0	36.4	16.7	100.0	45.0
	9. 3~4	4.5	50.0	53.2	33.3	66.7	45.0
	10. 3~4	4.5	4.5	30.5	16.7	33.3	38.3

(参考)

平成24年 2月、3月の越冬状況

項目	山城			丹波			
	平成24年	平成23年	平年	平成24年	平成23年	平年	
2月	寄生葉率 (%)	0.3	0.2	1.5	0.2	0.0	1.6
	赤色化虫率 (%)	56.8	0.0	37.7	0.0	-	50.9
	産卵葉率 (%)	0.0	0.1	0.5	0.0	0.0	0.6
	着色卵率 (%)	-	100.0	46.5	-	-	27.6
	発生ほ場率 (%)	18.2	13.6	38.2	16.7	0.0	31.7
3月	寄生葉率 (%)	1.3	1.3	2.9	2.7	0.0	3.3
	産卵葉率 (%)	0.7	0.9	1.6	0.3	0.0	2.2
	発生ほ場率 (%)	22.7	13.6	37.9	33.3	0.0	48.3

オ チャノコカクモンハマキ (指定)

表 10 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	やや多	多	やや少	並	並	並	並
丹波	やや少	並	やや多	並	並	やや少	並	

表 11 発生状況

項目	月・半月	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
幼虫・蛹数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	5. 3~4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	6. 3~4	0.6	0.0	0.0	1.5	1.2	0.3
	7. 3~4	0.0	0.0	0.2	0.5	1.0	1.1
	8. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.8	1.1
	9. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2
	10. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	1.7	0.3
綴葉数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.7
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.9	0.0	0.1	1.7	4.6	3.2
	7. 3~4	0.0	0.0	0.3	0.7	1.5	2.1
	8. 3~4	0.1	0.1	0.9	0.0	1.2	2.7
	9. 3~4	0.8	2.8	1.2	0.0	5.5	3.3
	10. 3~4	0.1	0.4	0.7	0.0	4.3	1.2
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	16.7
	5. 3~4	11.1	0.0	1.2	0.0	0.0	6.7
	6. 3~4	21.1	0.0	2.8	50.0	20.0	17.8
	7. 3~4	0.0	0.0	6.3	33.3	33.3	33.3
	8. 3~4	9.0	0.0	5.5	0.0	16.7	25.0
	9. 3~4	22.7	36.4	14.5	0.0	66.7	28.3
	10. 3~4	6.3	13.6	5.0	0.0	100.0	20.0

カ チャノホソガ

表 12 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	やや少	並	やや少	やや少	やや少	やや少	やや多	やや少
丹波	並	並	やや少	やや少	少	少	並	

表 13 発生状況

項目	月・半月	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
寄生芽率 (%)	4. 3~4	-	-	2.6	-	-	17.8
	5. 3~4	0.2	0.5	1.4	0.0	0.0	0.5
	6. 3~4	2.7	1.6	13.4	0.0	2.7	33.1
	7. 3~4	0.1	0.8	12.3	0.8	2.0	8.9
	8. 3~4	3.5	3.1	15.6	0.0	6.0	18.9
	9. 3~4	14.6	7.6	28.7	0.3	1.2	12.9
	10. 3~4	16.5	11.5	10.6	9.0	1.0	29.9
三角葉巻数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	1.2
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
	7. 3~4	0.6	0.5	0.5	0.0	1.2	1.0
	8. 3~4	2.1	0.1	3.7	0.0	0.0	1.2
	9. 3~4	6.4	1.3	8.0	0.0	0.0	2.3
	10. 3~4	27.7	2.7	11.9	2.2	0.0	4.8
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	0.0	13.6	14.3	0.0	16.7	15.0
	5. 3~4	5.9	12.5	18.2	0.0	0.0	22.0
	6. 3~4	15.8	15.8	28.1	16.7	20.0	31.2
	7. 3~4	14.3	18.2	49.1	16.7	66.7	59.3
	8. 3~4	50.0	0.0	56.4	0.0	66.7	46.7
	9. 3~4	59.1	59.1	64.1	16.7	40.0	55.7
	10. 3~4	62.5	63.6	53.6	50.0	33.3	46.7

キ チャノキイロアザミウマ

表 1 4 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	-	並	並	やや少	やや多	やや少	やや少	並
丹波	-	少	やや少	並	並	やや少	並	

表 1 5 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	-	10.5	-	-	11.2
	5. 3~4	8.5	6.7	8.6	0.3	3.2	2.4
	6. 3~4	3.3	24.0	29.8	44.0	12.0	19.3
	7. 3~4	24.6	28.0	50.0	15.2	9.6	22.7
	8. 3~4	47.7	22.0	31.5	24.3	52.7	32.7
	9. 3~4	13.2	18.6	28.7	4.7	22.8	23.1
	10. 3~4	13.8	15.2	29.3	5.5	15.7	23.1
虫数 (100芽当たり)	4. 3~4	-	-	4.7	-	-	0.7
	5. 3~4	13.1	16.2	24.5	0.0	0.8	1.6
	6. 3~4	1.0	9.2	27.7	14.0	4.7	12.4
	7. 3~4	32.6	76.1	179.2	14.0	6.8	32.7
	8. 3~4	18.8	65.2	56.5	5.0	158.0	35.2
	9. 3~4	11.7	9.4	44.8	4.0	7.2	13.4
	10. 3~4	21.9	118.8	55.9	6.0	3.7	11.5
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	-	-	66.3	-	-	100.0
	5. 3~4	73.3	54.5	54.2	16.7	40.0	47.2
	6. 3~4	80.0	87.5	81.6	100.0	100.0	72.2
	7. 3~4	100.0	100.0	97.6	100.0	60.0	85.0
	8. 3~4	100.0	100.0	92.5	100.0	100.0	87.5
	9. 3~4	90.9	90.9	88.6	33.3	100.0	83.7
	10. 3~4	93.8	63.6	87.0	75.0	83.3	82.0

ク チャノミドリヒメヨコバイ

表 1 6 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	-	並	やや多	やや多	多	多	多	多
丹波	-	並	並	並	やや多	やや少	並	

表 1 7 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	-	0.5	-	-	0.4
	5. 3~4	0.2	0.0	0.3	0.3	0.0	0.4
	6. 3~4	0.0	0.0	0.8	2.0	0.0	10.3
	7. 3~4	2.6	1.9	1.3	3.2	5.6	8.9
	8. 3~4	4.9	6.2	1.9	17.3	11.3	6.4
	9. 3~4	7.3	3.6	2.4	1.3	26.0	7.1
	10. 3~4	8.1	5.8	2.6	3.5	23.3	6.4
虫数 (100芽当たり)	4. 3~4	-	-	0.0	-	-	0.0
	5. 3~4	0.2	0.0	0.3	0.7	0.0	0.3
	6. 3~4	0.0	0.0	0.8	2.0	0.0	13.6
	7. 3~4	2.6	3.5	2.5	2.8	7.2	11.4
	8. 3~4	5.0	5.5	1.8	7.3	11.0	6.5
	9. 3~4	10.6	4.4	3.5	1.7	44.4	9.3
	10. 3~4	12.4	9.2	3.9	3.5	42.3	8.7
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	-	-	9.6	-	-	16.7
	5. 3~4	5.9	0.0	7.3	16.7	0.0	15.0
	6. 3~4	28.6	0.0	5.6	100.0	0.0	63.0
	7. 3~4	56.3	35.3	12.8	60.0	60.0	50.7
	8. 3~4	59.1	45.5	18.4	83.3	66.7	54.2
	9. 3~4	63.6	59.1	24.6	33.3	80.0	38.7
	10. 3~4	62.5	40.9	22.7	50.0	83.3	35.7

ケ ツマグロアオカスミカメ

表 18 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	平成22年	並	並	多	並	やや多	並	やや多
丹波	平年	やや多	少	多	やや多	やや多	多	

表 19 発生状況

項目	月・半月	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	-	0.2	-	-	0.0
	5. 3~4	0.0	1.2	1.2	0.0	0.8	3.6
	6. 3~4	4.0	0.6	0.2	2.0	0.0	0.3
	7. 3~4	0.1	0.4	0.2	17.6	12.0	7.0
	8. 3~4	2.3	0.6	0.5	10.7	18.0	4.5
	9. 3~4	0.0	2.2	0.5	1.3	3.2	0.9
	10. 3~4	0.0	3.9	0.7	0.5	7.3	1.2
被害芽数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.3	0.0	0.8	1.0	0.1
	5. 3~4	0.9	1.6	1.2	1.0	2.8	12.4
	6. 3~4	0.5	0.0	0.6	4.8	2.0	1.3
	7. 3~4	0.0	0.0	0.2	37.5	6.5	9.7
	8. 3~4	0.4	0.7	0.7	23.0	15.8	9.7
	9. 3~4	0.2	0.1	0.5	0.5	5.5	1.6
	10. 3~4	0.1	0.0	0.4	5.2	12.7	2.1
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	0.0	9.1	2.3	16.7	50.0	6.7
	5. 3~4	22.2	12.5	18.6	33.3	80.0	77.7
	6. 3~4	26.3	10.5	10.9	83.3	40.0	29.4
	7. 3~4	4.8	9.1	9.6	83.3	66.7	63.5
	8. 3~4	63.6	36.4	21.4	100.0	100.0	61.7
	9. 3~4	4.5	36.4	13.2	66.7	83.3	39.0
	10. 3~4	6.3	40.9	12.3	66.7	100.0	37.3

コ クワシロカイガラムシ

表 20 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	やや多	多	やや多	少	やや少	少	やや少	並
丹波	多	多	やや多	やや多	多	並	やや多	

表 21 発生状況

項目	月・半月	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
寄生株率 (%)	4. 3~4	31.4	21.8	16.2	16.7	10.8	6.8
	5. 3~4	26.7	15.6	13.8	28.3	5.8	6.5
	6. 3~4	20.7	22.4	17.8	28.3	6.7	14.5
	7. 3~4	8.8	18.9	18.2	30.0	4.2	13.1
	8. 3~4	9.5	23.2	16.0	45.8	33.3	17.6
	9. 3~4	9.1	28.9	16.5	5.0	20.8	9.4
	10. 3~4	7.7	35.5	17.6	40.0	40.8	14.2
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	72.7	77.3	53.4	100.0	100.0	38.3
	5. 3~4	88.9	68.8	52.0	83.3	66.7	35.0
	6. 3~4	72.7	81.0	55.5	83.3	66.7	63.0
	7. 3~4	28.6	81.8	69.1	83.3	16.7	46.7
	8. 3~4	54.5	77.3	59.5	83.3	100.0	60.0
	9. 3~4	40.9	81.8	60.9	50.0	66.7	43.3
	10. 3~4	31.8	95.5	61.8	83.3	100.0	53.3

サ チャトゲコナジラミ
表 2.2 発生状況

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成23年	平成22年	平年	平成23年	平成22年	平年
寄生箇所率 (%)	4. 3～4	63.4	53.9	0.0	1.7	0.0	0.0
	5. 3～4	60.0	49.4	0.0	5.0	0.0	0.0
	6. 3～4	40.0	47.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3～4	57.1	55.2	0.0	9.2	0.8	0.0
	8. 3～4	38.0	44.8	0.0	4.2	0.0	0.0
	9. 3～4	23.4	52.5	0.0	8.3	3.3	0.0
	10. 3～4	22.3	37.7	0.0	3.3	4.2	0.0
発生ほ場率 (%)	4. 3～4	90.9	72.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	5. 3～4	81.8	68.8	0.0	50.0	0.0	0.0
	6. 3～4	70.0	76.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3～4	81.0	81.8	0.0	66.7	16.7	0.0
	8. 3～4	90.9	95.5	0.0	50.0	0.0	0.0
	9. 3～4	81.8	81.8	0.0	33.3	16.7	0.0
	10. 3～4	72.7	90.9	0.0	33.3	33.3	0.0

(10) キュウリ

病害虫の発生状況

ア ベと病

- ・露地栽培：全般的に平年比やや多い発生で推移した。
- ・施設栽培：11月に発病株率18.7%の発生を認めた。

イ うどんこ病

- ・露地栽培：全般的に平年比やや少ない発生で推移した。6月は平年比少なく、8月は平年比やや少なかった。
- ・施設栽培：発病株率が9月に42.0%、10月に58.7%、11月に96.0%の発生を認めた。

ウ 炭そ病：発生を認めなかった。

エ 褐斑病：8月に平年比やや多い発生を認めた。

オ 斑点細菌病：発生を認めなかった。

カ アブラムシ類

- ・露地栽培：全般的に平年比やや少ない発生で推移した。5月の発生は平年並となった。
- ・施設栽培：10月に0.7%、11月に1.3%の発病葉率となった。

キ ハスモンヨトウ：発生を認めなかった。

ク アザミウマ類

- ・露地栽培：5月は平年比やや多く、6月は平年並、7月は平年比やや少ない発生であった。
- ・施設栽培：9月に2.0%、11月に5.3%の発病葉率となった。

ケ ハダニ類

- ・露地栽培：調査期間を通じて発生を認めなかった。
- ・施設栽培：発生を認めなかった。

ケ ハモグリバエ類

- ・露地栽培：8月に平年比少なく、その他の月は平年並の発生であった。
- ・施設栽培：発病株率が9月に44.0%、10月に65.3%、11月に44.0%の発生を認めた。

表1 巡回調査結果（露地栽培）

(単位 %)

調査 時期 (月・半旬)	年次	べと病			うどんこ病			炭そ病			斑点細菌病			褐斑病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
5・3～4	23年	0.0	11.0	75.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	0.3	0.8	4.5	0.1	0.1	2.5	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
6・3～4	23年	0.5	26.0	100.0	0.5	1.0	25.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	22年	0.0	6.0	25.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	2.2	8.7	33.5	6.2	12.0	44.2	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
7・3～4	23年	66.3	66.7	66.7	3.3	6.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	22年	15.7	28.0	66.7	20.3	29.3	50.0	0.3	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	11.6	21.1	53.6	16.4	24.4	49.8	0.2	0.8	5.8	2.7	7.2	12.9	—	—	—
8・3～4	23年	5.0	30.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	30.0	100.0
	22年	19.0	60.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	25.9	41.0	79.0	8.0	16.2	44.5	0.2	0.5	7.5	1.9	3.9	12.7	14.6	23.7	48.0

表2 巡回調査結果（露地栽培）

(単位 %、頭/葉)

調査 時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類			ハモグリバエ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	発生 ほ場率
5・3～4	23年	0.03	5.0	50.0	0.46	31.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.01	1.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.06	4.9	54.0	0.19	11.9	56.0	0.08	3.3	21.5	0.1	0.9	12.5
6・3～4	23年	0.01	0.5	25.0	0.32	18.5	50.0	0.00	0.0	0.0	2.0	9.0	50.0
	22年	0.04	3.5	50.0	0.75	38.5	100.0	0.00	0.0	0.0	1.0	7.0	75.0
	平年	0.07	1.6	37.5	0.60	22.0	74.4	0.11	1.9	18.6	3.5	13.9	65.9
7・3～4	23年	4.69	8.3	16.7	0.05	3.0	33.3	0.00	0.0	0.0	6.3	13.3	83.3
	22年	0.00	0.0	0.0	0.30	20.3	83.3	0.00	0.3	16.7	1.3	6.7	83.3
	平年	0.20	1.4	29.5	1.64	22.1	70.8	0.25	3.6	28.8	11.5	30.4	87.3
8・3～4	23年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	3.0	18.0	100.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	18.0	44.0	50.0
	平年	4.59	6.6	45.3	0.01	0.7	11.2	0.64	5.0	29.0	22.6	52.6	86.7

表3 巡回調査結果（施設栽培）

(単位 %)

調査 時期 (月・半旬)	年次	べと病			うどんこ病			斑点細菌病			褐斑病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
9・1～2	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	42.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10・1～2	23年	0.0	0.0	0.0	29.3	58.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	41.3	80.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11・1～2	23年	9.3	18.7	100.0	73.3	96.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	2.0	5.3	66.7	36.7	77.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 平成21年から病害虫発生調査の時期を変更しました。

表4 巡回調査結果（施設栽培）

(単位 %、頭/葉)

調査 時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類			ハモグリバエ類			ハスモンヨトウ	
		寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	発生 ほ場率	寄生 虫数	発生 ほ場率
9・3～4	23年	0.00	0.0	0.0	0.02	2.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	44.0	100.0	0.00	0.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.02	1.0	50.0	0.01	1.0	50.0	11.0	92.0	100.0	0.00	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10・3～4	23年	0.01	0.7	33.3	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	27.3	65.3	66.7	—	—
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	13.3	53.3	100.0	—	—
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11・3～4	23年	0.67	1.3	33.3	0.17	5.3	66.7	0.00	0.0	0.0	10.0	44.0	100.0	—	—
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	5.3	22.7	100.0	—	—
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

平成21年から病害虫発生調査の時期を変更しました。

(11) トマト

病害虫の発生状況

- ア 疫病：発生を認めなかった。
- イ 灰色かび病：6月に発生を認めた。
- ウ 葉かび病：6月に発生を認めた。
- エ モザイク病：発生を認めなかった。
- オ うどんこ病：発生を認めなかった。
- カ アブラムシ類：5月に発生を認めた。
- キ アザミウマ類：発生を認めなかった。
- ク コナジラミ類：発生を認めなかった。
- ケ ハモグリバエ類：発生を認めなかった。

表1 巡回調査結果(トマト、病害)

調査時期 月・半旬	年次	疫病		灰色かび病		葉かび病			モザイク病		うどんこ病	
		発病 株率	発生 ほ場率	発病 果率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率
3・3～4	23年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	22年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	-	-	(1.0)	(2.9)	(6.7)	(0.0)	(0.0)	-	-
4・1～2	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(4.3)	(11.4)	(17.4)	(0.0)	(0.0)	-	-
5・1～2	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(5.6)	(17.0)	(45.9)	(0.0)	(1.7)	-	-
6・1～2	23年	0.0	0.0	0.4	40.0	2.8	17.6	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.4	40.0	18.6	26.4	60.0	0.0	0.0	3.2	20.0
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(11.1)	(24.0)	(37.7)	(67.5)	(0.3)	(7.6)	(18.5)	(40.0)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 巡回調査結果(トマト、害虫)

(単位：%、頭/葉)

調査時期 月・半旬	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			コナジラミ類			ハモグリバエ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	発生 ほ場率
3・3～4	23年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.00)	(0.1)	(3.3)	(0.01)	(0.2)	(2.0)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(3.7)
4・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.03	1.0	25.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(1.0)	(12.8)	(0.00)	(0.1)	(4.0)	(0.00)	(0.0)	(1.4)	(0.1)	(2.9)	(8.9)
5・1～2	23年	0.01	0.4	20.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.004	0.4	20.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(0.7)	(24.8)	(0.01)	(0.3)	(7.0)	(0.01)	(0.3)	(2.9)	(1.0)	(9.8)	(31.9)
6・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.02	0.4	20.0	0.04	0.8	20.0	0.00	0.0	0.0	0.0	14.4	60.0
	(平年)	(0.01)	(0.3)	(10.0)	(0.02)	(0.8)	(17.5)	(0.68)	(2.3)	(21.1)	(10.2)	(35.5)	(72.4)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

(12) ナス

病害虫の発生状況

ア うどんこ病：8月、10月の発生は平年比やや多く、9月は平年並であった。5月～7月には発生を認めなかった。

イ 灰色かび病：発生を認めなかった。

ウ 褐色円星病：8月～10月に平年並の発生を認めた。

エ アブラムシ類：5月、7月の発生は平年比やや少なく、6月、8月は平年比やや多く、10月は平年比多かった。

オ アザミウマ類：一般的に平年比やや少ない発生で推移した。5月、7月及び8月の発生は平年比やや少なかった。

カ ハダニ類：9月の発生は平年比多く、10月の発生はやや多かった。

キ ハモグリバエ類：一般的に平年比やや少ない発生で推移した。5月、7月及び9月は平年比やや少なく、10月は平年比少なかった。

表1 巡回調査結果

(単位 %)

調査時期 (月・半旬)	年次	うどんこ病			灰色かび病		褐色円星病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 果率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
5・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
6・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	0.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.3	5.7	17.1	0.0	0.0	0.3	3.3	10.3
8・3～4	23年	11.0	31.3	75.0	0.0	0.0	1.5	22.5	75.0
	22年	7.0	13.8	25.0	0.0	0.0	3.8	31.3	62.5
	平年	6.6	17.9	33.7	0.0	0.0	2.1	12.6	27.9
9・3～4	23年	13.0	46.3	62.5	0.0	0.0	5.8	30.0	62.5
	22年	7.8	16.3	37.5	0.0	0.0	12.0	66.3	100.0
	平年	14.2	35.4	61.3	0.0	1.1	5.8	25.7	46.4
10・3～4	23年	27.0	58.8	87.5	0.0	0.0	8.8	30.0	50.0
	22年	25.5	60.0	87.5	0.0	0.0	12.0	57.5	87.5
	平年	19.2	46.8	78.0	0.0	0.0	7.4	24.5	50.3

注：灰色かび病は例年値

表2 巡回調査結果

(単位：%、頭/葉)

調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率
5・3～4	23年	0.13	11.5	100.0	0.01	0.8	25.0	0.00	0.0	0.0
	22年	0.31	22.3	100.0	0.00	0.3	16.7	0.04	2.3	33.3
	平 年	0.50	20.6	95.0	0.02	1.9	33.7	0.02	1.1	18.8
6・3～4	23年	0.27	11.8	75.0	0.05	3.5	62.5	0.03	0.5	12.5
	22年	0.27	5.3	100.0	0.07	5.3	50.0	0.00	0.0	0.0
	平 年	0.13	6.3	69.3	0.14	8.6	62.9	0.03	0.8	21.4
7・3～4	23年	0.00	0.0	0.0	0.01	1.0	25.0	0.00	0.0	0.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
	平 年	0.12	0.4	18.9	0.02	2.2	39.7	0.17	1.1	13.6
8・3～4	23年	0.07	2.5	37.5	0.01	0.8	25.0	0.31	3.3	37.5
	22年	0.01	0.8	25.0	0.06	3.8	37.5	0.45	5.3	75.0
	平 年	0.05	1.7	31.7	0.05	2.7	36.8	2.11	4.1	14.9
9・3～4	23年	0.00	0.3	12.5	0.00	0.3	12.5	0.96	14.8	25.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.11	1.5	25.0
	平 年	0.07	1.6	15.0	0.04	1.7	17.8	0.24	1.9	18.6
10・3～4	23年	0.85	15.0	50.0	0.01	0.8	12.5	17.77	24.0	25.0
	22年	0.14	4.8	37.5	0.01	1.0	37.5	0.21	3.0	25.0
	平 年	0.19	2.4	24.6	0.01	0.5	34.9	0.14	1.6	20.6

表3 巡回調査結果

(単位 %、頭/葉)

調査時期 (月・半旬)	年次	ハモグリバエ類			コナジラミ類		
		被害 葉率	被害 株率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率
5・3～4	23年	4.5	20.0	75.0	—	—	—
	22年	4.3	10.0	16.7	—	—	—
	平 年	9.9	29.9	67.3	—	—	—
6・3～4	23年	7.0	37.5	100.0	—	—	—
	22年	4.8	35.0	87.5	—	—	—
	平 年	4.4	22.8	65.1	—	—	—
7・3～4	23年	2.8	18.8	62.5	0.00	0.0	0.0
	22年	8.8	22.5	62.5	0.00	0.3	12.5
	平 年	7.4	28.6	76.5	0.10	2.8	18.6
8・3～4	23年	8.0	42.5	87.5	0.01	0.8	37.5
	22年	5.3	61.3	87.5	0.07	5.8	50.0
	平 年	14.1	57.7	88.1	0.22	6.8	50.2
9・3～4	23年	13.5	52.5	87.5	0.02	1.0	37.5
	22年	54.3	87.5	100.0	0.26	5.5	62.5
	平 年	38.2	85.0	96.5	1.20	14.2	58.6
10・3～4	23年	16.0	53.0	87.5	0.07	4.5	75.0
	22年	51.3	85.0	100.0	0.06	4.3	25.0
	平 年	48.8	93.5	100.0	0.43	6.6	36.9

注：コナジラミ類は例年値。

(13) トウガラシ

病害虫の発生状況

- ア うどんこ病：7月以外で発生を認めた。
- イ 斑点病：7～9月に発生を認めた。
- ウ モザイク病：8月に発生を認めた。
- エ アブラムシ類：5～9月に発生を認めた。
- オ アザミウマ類：5月に発生を認めた。
- カ ハダニ類：6月以外で発生を認めた。
- キ コナジラミ類：5、6月に発生を認めた。
- ク タバコガ：9月に被害を認めた。

表1 巡回調査結果(トウガラシ) (単位：%、頭/葉)

調 査 時 期 月・半旬	年次	うどんこ病			斑点病			モザイク病		アブラムシ類		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率
5・1～2	23年	1.2	6.0	20.0	—	—	—	0.0	0.0	0.28	4.4	40.0
	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.01	0.8	40.0
	(平年)	(2.6)	(6.0)	(10.8)	—	—	—	(10.2)	(16.7)	(0.02)	(0.5)	(18.0)
6・1～2	23年	16.0	25.0	25.0	—	—	—	0.0	0.0	0.01	0.5	25.0
	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	1.7	16.7	0.06	0.0	66.7
	(平年)	(5.4)	(10.0)	(16.7)	—	—	—	(0.5)	(1.7)	(0.10)	(2.0)	(23.3)
7・1～2	23年	0.0	0.0	0.0	0.7	3.3	33.3	0.0	0.0	0.13	4.0	33.3
	22年	0.3	3.3	33.3	1.0	5.0	33.3	0.0	0.0	0.18	3.3	50.0
	(平年)	(6.1)	(14.5)	(34.3)	(0.5)	(3.3)	(7.2)	(3.0)	(8.0)	(0.03)	(0.7)	(13.7)
8・1～2	23年	1.3	3.3	33.3	4.7	30.0	33.3	3.3	33.3	0.03	0.7	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	1.2	14.0	20.0	0.0	0.0	0.00	0.4	20.0
	(平年)	(14.9)	(26.7)	(47.5)	(2.8)	(14.7)	(18.3)	(1.7)	(1.7)	(0.20)	(5.9)	(14.2)
9・1～2	23年	8.0	20.0	50.0	22.0	50.0	50.0	0.0	0.0	3.31	24.0	50.0
	22年	0.5	2.5	25.0	10.5	40.0	100.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
	(平年)	(50.0)	(66.0)	(86.7)	(10.5)	(19.0)	(19.0)	(1.0)	(5.0)	(0.03)	(1.2)	(33.3)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 巡回調査結果(トウガラシ) (単位：%、頭/葉)

調 査 時 期 月・半旬	年次	アザミウマ類			ハダニ類			コナジラミ類			タバコガ	
		寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 果率	発生 ほ場率
5・1～2	23年	0.004	0.4	20.0	0.18	7.2	20.0	0.004	0.4	20.0	—	—
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—
	(平年)	(0.00)	(0.1)	(3.3)	(0.16)	(4.6)	(25.4)	(0.03)	(1.6)	(5.6)	—	—
6・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.11	6.0	25.0	—	—
	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	16.7	0.01	0.0	16.7	—	—
	(平年)	(0.00)	(0.8)	(22.0)	(0.20)	(3.5)	(35.7)	(0.00)	(0.3)	(11.1)	—	—
7・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.08	4.0	33.3	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.02	1.7	50.0	0.01	0.7	16.7	0.02	1.0	16.7	0.0	0.0
	(平年)	(0.02)	(1.5)	(20.3)	(0.34)	(7.5)	(32.3)	(0.03)	(1.9)	(16.7)	(0.0)	(1.7)
8・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.01	1.3	33.3	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.02	1.2	20.0	0.15	5.6	40.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(0.5)	(18.3)	(0.02)	(0.9)	(15.0)	(0.00)	(0.3)	(16.7)	(0.0)	(1.7)
9・1～2	23年	0.00	0.0	0.0	0.06	15.0	50.0	0.00	0.0	0.0	1.0	50.0
	22年	0.00	0.0	0.0	0.18	9.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.01)	(0.5)	(17.5)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.5)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(第3～4半旬)が異なるため参考とすること

(14) キャベツ

病害虫発生状況

- ア 菌核病：周辺ほ場で発生を認めたが、調査ほ場では発生を認めなかった。
- イ 黒腐病：11月に平年比多い発生を認めた。
- ウ ベと病：11月に平年比やや多い発生を認めた。
- エ アブラムシ類：4月、9月～11月の発生は平年比やや多く、3月、5月は平年並の発生であった。
- オ コナガ：一般的に平年比やや少ない発生で推移した。4月、10月11月の発生は平年並であった。
- カ ハスモンヨトウ：9月の発生は平年並、10月、11月は発生を認めなかった（平年並）。
- キ モンシロチョウ：5月、11月の発生は平年比やや多かった。
- ク ヨトウガ：11月の発生は平年やや多かった。
- ケ ウワバ類：一般的に平年比やや多い発生で推移した。

表1 巡回調査結果(春キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	菌核病		黒腐病		べと病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
3・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.1	8.7	0.0	0.0	0.1	1.7	0.5	3.2	29.0
4・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	43.3	100.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.7	66.7
	平年	0.3	5.0	0.0	0.0	0.3	5.0	3.0	9.2	62.0
5・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	38.4	100.0
	22年	0.0	0.0	0.7	16.7	0.0	0.0	3.7	24.0	100.0
	平年	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.0	7.8	24.2	80.7

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			モンシロチョウ			ウワバ類		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
3・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.2	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4・3～4	23年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.2	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.3	2.1	28.2	0.1	1.3	18.3	0.0	0.1	2.5
5・3～4	23年	0.1	0.8	20.0	1.0	9.6	80.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.7	5.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	16.7
	平年	2.2	15.6	77.0	0.4	2.8	25.0	0.1	0.8	15.3

表2 巡回調査結果(夏秋、冬キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	菌核病		黒腐病		べと病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	10.0	50.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	33.3
	平年	0.0	0.0	1.5	9.2	0.0	0.0	1.2	5.8	59.0
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	6.7	83.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.7	6.7	0.0	0.0	1.0	3.3	29.0
11・3～4	23年	0.0	0.0	45.3	100.0	0.7	16.7	35.4	13.3	100.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	16.7
	平年	0.9	12.0	7.7	23.7	5.3	10.0	6.1	6.1	53.7

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			ハスモンヨトウ				モンシロチョウ		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	22年	0.3	0.7	16.7	0.9	15.8	16.7	100.0	0.6	6.0	16.7
	平年	0.5	4.4	38.2	0.1	2.2	2.9	30.7	0.6	5.1	31.0
10・3～4	23年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.1	3.7	18.0	83.3	0.0	0.0	0.0
	平年	0.3	2.3	14.3	0.1	0.6	3.1	25.0	0.8	6.3	37.5
11・3～4	23年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	13.3	66.7
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	33.3	0.6	6.0	66.7
	平年	0.7	4.9	26.7	0.0	0.2	1.6	10.0	1.0	6.4	44.0

調査時期 (月・半旬)	年次	ヨトウガ				ウワバ類		
		卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	6.7	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	31.3	83.3
	平年	0.0	0.0	0.2	4.2	0.8	6.2	33.0
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	6.0	66.7
	22年	0.1	0.3	3.3	50.0	1.1	8.7	66.7
	平年	0.0	0.6	2.5	32.5	0.4	3.1	32.0
11・3～4	23年	0.0	0.1	0.7	16.7	1.7	4.0	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7	16.7
	平年	0.0	0.0	0.2	4.0	0.7	3.9	31.0

(15) ダイコン

病害虫発生状況

- ア 黒斑細菌病：調査期間を通じて発生を認めず平年並であった。
- イ 白さび病：発生を認めなかった。
- ウ モザイク病：発生を認めなかった。
- エ アブラムシ類：9月、10月の発生は平年比やや多く、11月は平年並であった。
- オ コナガ：発生を認めなかった。
- カ ハスモンヨトウ：10月の発生は例年並、9月、11月は発生を認めなかった。
- キ ハイマダラノメイガ：9月、10月の発生は平年並、11月の発生は平年比やや多かった。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	黒斑細菌病		白さび病		モザイク病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.5	4.0	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.1	1.3	33.3
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.3	2.4	33.3
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	2.7	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	6.7	66.7
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	3.7	0.3	1.5	23.3
11・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	9.3	18.7	100.0
	22年	1.3	33.3	0.0	0.0	—	—	61.6	48.0	100.0
	平年	6.1	16.7	24.0	76.7	—	—	10.4	13.3	70.0

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			ハスモンヨトウ				ハイマダラノメイガ		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.7	66.7
	22年	0.1	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	5.3	33.3
	平年	0.1	0.5	13.3	0.0	0.0	0.1	3.7	0.3	3.3	33.3
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	4.0	66.7	0.1	0.1	33.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	6.7	100.0	0.4	0.4	33.3
	平年	3.3	10.4	36.7	0.0	0.6	5.8	45.8	1.7	1.7	30.0
11・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	100.0
	22年	0.8	8.0	66.7	0.0	0.3	2.7	33.3	1.3	1.3	100.0
	平年	2.4	12.4	56.7	0.0	0.2	2.0	33.3	0.6	0.6	28.3

(16) カブ

病害虫発生状況

- ア ベと病：10月の発生は平年比やや少なく、11月の発生は平年並であった。
- イ 白さび病：発生を認めなかった。
- ウ 白斑病：発生を認めなかった。
- エ 黒斑病：11月に調査株外で発生を認めたが、調査ほ場では発生を認めなかった。
- オ 軟腐病：発生を認めなかった。

カ アブラムシ類：10月、11月の発生は平年比やや多かった。

キ コナガ：11月に平年並の発生を認めた。

ク ハモグリバエ類：11月に平年並の発生を認めた。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		白さび病		白斑病		黒斑病		軟腐病	
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	例年	19.8	31.3	0.0	0.0	1.9	21.9	0.3	6.3	0.0	0.0
10・3～4	23年	39.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	55.2	67.5	2.9	7.5	3.6	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11・3～4	23年	49.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	41.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	51.3	74.2	5.1	15.0	5.3	15.8	1.1	10.0	0.2	5.0

調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			コナガ			ハモグリバエ類	
		寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	被害株率	発生ほ場率
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	22年	-	-	-	-	-	-	-	-
	例年	0.7	3.6	50.0	0.3	2.4	15.6	4.8	50.0
10・3～4	23年	0.9	9.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	25.0
	平年	0.8	3.4	37.5	0.0	0.2	5.0	7.1	30.0
11・3～4	23年	3.3	14.0	75.0	0.1	1.0	25.0	13.0	50.0
	22年	0.1	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	13.0	50.0
	平年	5.4	4.8	45.8	0.2	2.1	21.5	24.8	53.3

(17) ミズナ・ミブナ

病害虫発生状況

ア キスジノミハムシ

ミズナ：3～10月に被害を認めた。

ミブナ：3、6月以外で被害を認めた。

イ コナガ

発生を認めなかった。

表1 ミズナ巡回調査結果(キスジノミハムシ)

(25株調査)

調査時期 (月・半旬)	項目	23年	22年	平年
3・1～2	被害株率(%)	1.3	0.0	(9.2)
	被害葉率(%)	0.3	0.0	(3.3)
	平均食痕数(個/葉)	0.003	0.00	(0.07)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	3.1	6.6	(5.3)
	被害ほ率(%)	33.3	0.0	(65.0)
4・1～2	被害株率(%)	5.3	8.0	(12.4)
	被害葉率(%)	0.9	2.0	(3.2)
	平均食痕数(個/葉)	0.91	0.03	(0.05)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	5.6	4.1	(5.0)
	被害ほ率(%)	66.7	100.0	(69.7)
5・1～2	被害株率(%)	14.7	6.7	(16.6)
	被害葉率(%)	3.3	1.2	(5.5)
	平均食痕数(個/葉)	0.07	0.02	(0.14)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	5.3	6.0	(4.8)
	被害ほ率(%)	100.0	66.7	(69.2)
6・1～2	被害株率(%)	2.7	6.0	(30.3)
	被害葉率(%)	1.0	2.1	(15.7)
	平均食痕数(個/葉)	0.01	0.05	(0.39)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.8)
	平均葉数(1株当たり)	2.8	4.3	(4.0)
	被害ほ率(%)	33.3	50.0	(80.0)
7・1～2	被害株率(%)	45.3	24.0	(39.3)
	被害葉率(%)	15.0	8.7	(20.2)
	平均食痕数(個/葉)	1.55	0.28	(0.77)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.5)
	平均葉数(1株当たり)	4.3	4.3	(4.6)
	被害ほ率(%)	66.7	66.7	(92.6)
8・1～2	被害株率(%)	4.0	100.0	(12.0)
	被害葉率(%)	2.7	57.8	(3.5)
	平均食痕数(個/葉)	0.05	2.18	(0.09)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	6.0	5.9	(4.9)
	被害ほ率(%)	100.0	100.0	(66.7)
9・1～2	被害株率(%)	16.0	16.0	(29.1)
	被害葉率(%)	4.5	7.4	(13.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.10	0.20	(0.52)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.5)
	平均葉数(1株当たり)	4.4	3.8	(4.6)
	被害ほ率(%)	100.0	100.0	(85.0)
10・1～2	被害株率(%)	2.0	8.0	(11.6)
	被害葉率(%)	0.5	3.3	(4.0)
	平均食痕数(個/葉)	0.005	0.04	(0.08)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	4.3	3.6	(3.8)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(53.3)
11・1～2	被害株率(%)	0.0	0.0	(2.3)
	被害葉率(%)	0.0	0.0	(0.9)
	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.00	(0.01)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	3.8	3.0	(3.4)
	被害ほ率(%)	0.0	0.0	(35.0)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 ミブナ巡回調査結果(キスジノミハムシ)

25株調査

調査時期 (月・半旬)	項目	23年	22年	平年
3・1～2	被害株率(%)	0.0	4.0	(6.3)
	被害葉率(%)	0.0	2.0	(2.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.03	(0.06)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	3.7	5.7	(5.7)
4・1～2	被害ほ率(%)	0.0	50.0	(50.0)
	被害株率(%)	16.0	8.0	(12.4)
	被害葉率(%)	5.4	2.0	(3.2)
	平均食痕数(個/葉)	0.05	0.03	(0.05)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
5・1～2	平均葉数(1株当たり)	5.6	4.1	(5.0)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(69.7)
	被害株率(%)	30.0	30.0	(8.7)
	被害葉率(%)	15.0	8.5	(3.7)
	平均食痕数(個/葉)	0.19	0.13	(0.07)
6・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.5	0.5	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	2.2	6.1	(3.4)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(65.0)
	被害株率(%)	0.0	0.0	(19.8)
	被害葉率(%)	0.0	0.0	(11.7)
7・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.00	(0.50)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.6)
	平均葉数(1株当たり)	2.6	3.6	(3.8)
	被害ほ率(%)	0.0	0.0	(70.0)
	被害株率(%)	36.0	24.0	(29.4)
8・1～2	被害葉率(%)	18.8	9.4	(14.8)
	平均食痕数(個/葉)	0.65	0.41	(0.83)
	寄生虫数(25株当たり)	0.02	0.0	(0.6)
	平均葉数(1株当たり)	4.1	3.9	(3.9)
	被害ほ率(%)	100.0	50.0	(83.3)
9・1～2	被害株率(%)	56.0	20.0	(22.5)
	被害葉率(%)	29.5	7.6	(9.6)
	平均食痕数(個/葉)	1.29	0.24	(0.34)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.4)
	平均葉数(1株当たり)	4.5	4.8	(3.9)
10・1～2	被害ほ率(%)	100.0	100.0	(70.0)
	被害株率(%)	2.0	22.0	(10.1)
	被害葉率(%)	1.1	7.9	(4.5)
	平均食痕数(個/葉)	0.05	0.16	(0.14)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
11・1～2	平均葉数(1株当たり)	4.5	3.8	(3.9)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(76.7)
	被害株率(%)	10.0	18.0	(8.6)
	被害葉率(%)	3.6	5.1	(3.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.12	0.11	(0.06)
12・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	3.9	3.0	(3.6)
	被害ほ率(%)	50.0	50.0	(56.7)
	被害株率(%)	6.0	0.0	(4.4)
	被害葉率(%)	1.4	0.0	(1.3)
13・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.01	0.00	(0.02)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	3.8	2.7	(3.5)
	被害ほ率(%)	50.0	0.0	(36.7)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

(18) ホウレンソウ

病害虫の発生状況

- ア ベと病：発生を認めず平年並であった。
- イ アブラムシ類：4月は平年比やや少なく、5月は例年比少なく、10月は発生を認めなかった（平年並）。11月にはやや多い発生となった。
- ウ ヨトウガ：発生を認めず平年並であった。
- エ シロオビノメイガ：11月に平年比多い発生を認めた。

巡回調査結果

25株調査 (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		アブラムシ類		ヨトウガ		シロオビノメイガ	
		発病株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率
4・3～4	23年	0.0	0.0	2.0	50.0	0.0	0.0	—	—
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	2.3	5.0	8.2	55.0	0.0	0.0	—	—
5・3～4	23年	0.0	0.0	6.7	66.7	0.0	0.0	—	—
	22年	0.0	0.0	38.0	100.0	0.0	0.0	—	—
	例年	3.3	6.1	35.2	86.7	0.1	2.0	—	—
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	22年	0.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	1.0	15.0	0.4	7.5	0.3	8.3
11・3～4	23年	0.0	0.0	5.0	75.0	0.0	0.0	2.0	50.0
	22年	0.0	0.0	7.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	2.8	29.2	0.1	2.5	0.3	7.5

(19) ネギ

病害虫の発生状況

- ア さび病：5月に発生を認め、平年並となった。他の月は発生を認めず平年並であった。
- イ 黒斑病：調査期間を通じて発生を認めず平年並であった。
- ウ アブラムシ類：全般的に平年比やや多い発生で推移した。4月、10月は平年比やや多く、6月、11月は平年比多かった。
- エ シロイチモジヨトウ：調査期間を通じて発生を認めなかった。
- オ ネギハモグリバエ：4月、6月は平年比やや多く、5月は平年比やや少なかった。他の月は平年並の発生であった。
- カ ネギアザミウマ：全般的に平年比やや多い発生で推移した。4月、7月は平年比多く、6月、8月及び11月は平年比やや多い発生であった。他の月は平年並の発生であった。

巡回調査結果

25株調査 (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	さび病		黒斑病		アブラムシ類		シロイチモジヨトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	被害株率	発生ほ場率	被害株率	発生ほ場率
4・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	62.5	0.0	0.0	11.0	87.5	16.5	87.5
	22年	4.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5	3.5	37.5
	平年	0.7	8.1	0.0	0.0	0.5	11.3	0.0	0.0	10.5	35.8	6.3	36.7
5・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	37.5	0.0	0.0	44.5	100.0	48.0	87.5
	22年	2.5	25.0	0.0	0.0	4.0	75.0	0.0	0.0	53.0	100.0	60.5	100.0
	平年	1.2	11.9	0.0	0.0	2.2	27.9	0.1	1.3	60.7	97.8	50.4	86.1
6・3～4	23年	2.0	25.0	0.0	0.0	3.0	62.5	0.0	0.0	81.5	100.0	84.5	100.0
	22年	20.0	37.5	0.0	0.0	0.6	12.5	0.0	0.0	42.3	87.5	73.1	100.0
	平年	5.5	21.0	0.0	0.0	0.3	6.3	0.0	0.0	56.2	83.8	54.4	85.0
7・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	100.0	54.0	100.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	100.0	34.5	71.4
	平年	0.5	4.7	0.6	4.7	0.0	0.0	0.2	5.0	76.2	98.8	26.8	56.4
8・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0	100.0	14.7	83.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.0	100.0	5.6	60.0
	平年	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.0	0.1	2.9	71.2	98.6	6.0	26.6
9・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.4	100.0	7.4	14.3
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	16.7	84.0	100.0	8.0	33.3
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	4.3	1.0	23.6	80.2	100.0	4.7	15.1
10・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5	0.0	0.0	78.0	100.0	4.0	25.0
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5	86.5	100.0	0.5	12.5
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	2.2	2.7	11.7	75.6	98.8	9.2	25.6
11・3～4	23年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	28.6	0.0	0.0	39.4	71.4	33.7	85.7
	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5	75.0	57.5	100.0
	平年	0.0	0.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.9	10.8	35.3	86.5	14.9	47.0

2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果

(1) 予察灯(60W・ブラックライト：BL)の調査結果

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H23 (2011)	平年値等 (参考)	H23 (2011)	平年値等 (参考)	H23 (2011)	平年値等 (参考)
ヒメトビウンカ (60W)	0	1.6	1	0.5	0	3.0
セジロウンカ (60W)	2	17.2	2	35.1	10	232.3
トビイロウンカ (60W)	1	4.3	1	6.7	0	50.6
ツマグロヨコバイ (60W)	126	238.4	58	2007.2	27	263.6
イネミズゾウムシ (60W)	59	39.3	188	199.5	130	87.5
アオクサカメムシ (60W)	0	3.4	4	4.4	0	3.4
チャハネアカメシ (60W)	0	33.6	0	14.2	0	57.1
チャハネアカメシ (BL)	7	133.8	3	40.3	11	285.5
クサキカメシ (60W)	0	2.3	0	3.6	3	8.6
クサキカメシ (BL)	12	14.4	0	3.1	12	42.0
イチモンジカメムシ (60W)	0	0.8	8	6.3	1	3.5
イネクロカメムシ (60W)	95	92.7	1	0.0	0	1.7
クモヘリカメムシ (60W)	0	0.1	1	3.2	5	7.4
シラホシカメムシ (60W)	0	0.7	1	0.8	0	1.1
アハヒゲホソミドリカスミカメ (60W)	61	19.9	19	72.1	115	162.8
アカスジカスミカメ (60W)	7	1.2	74	147.5	214	151.8
ツマグロアカスミカメ (60W)	12	31.6	10	28.4	31	29.7
フタオビコヤガ (60W)	31	24.7	31	63.0	203	124.0
ニカメイガ (60W)	0	0.3	1	0.2	1	0.5
コナガ (60W)	6	16.3	92	94.3	27	33.1
シロオビノメイガ (60W)	1	3.6	2	24.8	6	22.3
ドウガネブイブイ (BL)	328	280.8	80	75.3	355	452.2
クロコガネ (BL)	67	75.4	12	9.0	57	16.9
ヒメコガネ (BL)	4,039	2484.9	28	20.1	706	1385.8
アカビロウドコガネ (BL)	179	115.8	3	16.5	22	23.1

注：数字は調査期間内（4～10月）の総誘殺数（頭）

：平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ヒメビウナカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.2
5	0	0.2	0	0.0	0	0.2
6	0	0.1	0	0.1	0	0.2
8・1	0	0.1	0	0.0	0	0.6
2	0	0.1	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	0	0.0	0	0.1
4	0	0.2	0	0.0	0	0.3
5	0	0.5	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	1	0.2	0	0.4
9・1	0	0.1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.3
6	0	0.1	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	1.6	1	0.5	0	3.0

セジロウナカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.1	0	0.2	0	0.1
5	0	0.4	0	0.1	0	0.3
6	0	0.2	0	1.3	0	2.4
7・1	0	1.4	0	1.8	0	11.4
2	0	0.3	0	1.7	0	2.6
3	0	0.5	0	1.0	0	8.9
4	0	0.4	0	0.7	0	3.3
5	0	1.0	0	2.1	0	11.9
6	0	1.1	0	1.2	0	1.7
8・1	0	1.6	0	1.5	0	6.3
2	0	0.8	0	0.8	0	5.5
3	0	0.8	0	5.7	1	19.7
4	0	0.6	0	2.0	3	10.2
5	1	2.5	0	8.4	1	25.2
6	0	2.7	0	3.1	0	27.0
9・1	1	0.9	0	0.8	1	4.3
2	0	0.6	0	0.9	0	2.3
3	0	0.5	0	0.3	0	9.2
4	0	0.1	1	0.1	1	53.9
5	0	0.5	0	0.4	0	10.9
6	0	0.0	1	0.2	1	7.3
10・1	0	0.2	0	0.3	0	4.6
2	0	0.0	0	0.1	0	1.8
3	0	0.0	0	0.1	2	0.8
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.2	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	2	17.2	2	35.1	10	232.3

トビイロウナカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	1	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.5
6	0	0.1	0	0.2	0	1.0
9・1	0	0.1	0	0.0	0	0.3
2	1	0.0	0	0.3	0	0.2
3	0	1.2	0	0.7	0	6.4
4	0	0.2	0	0.7	0	9.3
5	0	2.0	0	1.1	0	6.4
6	0	0.1	0	0.8	0	10.3
10・1	0	0.1	0	2.3	0	7.3
2	0	0.3	0	0.2	0	4.2
3	0	0.0	0	0.2	0	3.3
4	0	0.0	0	0.0	0	0.7
5	0	0.0	0	0.0	0	0.5
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1	4.3	1	6.7	0	50.6

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマゴロコハイ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.2	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.4	0	0.0
3	1	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.3	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.3	0	0.0
2	0	0.0	0	0.2	1	0.0
3	0	0.0	0	0.2	10	0.0
4	0	0.1	3	1.3	0	0.0
5	0	0.2	2	1.0	0	1.0
6	0	0.2	9	4.7	0	5.5
7・1	0	0.0	4	7.4	1	13.4
2	0	0.6	4	5.7	3	16.0
3	3	1.4	2	3.1	0	5.8
4	1	2.6	7	9.2	0	7.6
5	4	4.8	10	16.2	2	5.4
6	2	7.3	7	44.5	3	14.5
8・1	2	6.4	1	32.9	2	78.6
2	3	3.9	0	15.3	2	9.6
3	0	7.4	1	10.0	0	1.7
4	3	4.7	1	6.3	0	0.8
5	8	13.0	2	8.5	0	0.6
6	9	9.0	1	15.5	0	1.0
9・1	13	40.7	0	57.1	0	6.7
2	25	64.6	1	146.3	2	68.0
3	29	36.6	2	879.5	0	15.3
4	13	23.9	1	716.9	0	10.7
5	10	8.5	0	13.8	1	1.0
6	0	0.6	0	3.4	0	0.1
10・1	0	1.0	0	3.3	0	0.0
2	0	0.2	0	1.9	0	0.1
3	0	0.1	0	0.2	0	0.0
4	0	0.2	0	0.3	0	0.0
5	0	0.1	0	0.6	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.1
計	126	238.4	58	2007.2	27	263.6

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネミズウムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.9	0	0.0
6	0	0.0	0	1.4	0	0.1
5・1	0	0.0	0	9.4	0	2.5
2	0	0.2	62	22.1	44	3.5
3	0	0.0	2	9.8	1	2.1
4	1	0.1	0	19.0	19	12.1
5	8	0.2	41	11.7	0	0.8
6	1	0.3	0	7.7	0	3.5
6・1	2	0.1	3	2.9	1	2.1
2	2	0.0	9	1.2	1	0.8
3	1	0.2	1	0.4	2	1.2
4	3	0.0	1	0.3	4	0.6
5	3	0.2	0	0.6	0	2.0
6	0	0.1	0	0.3	0	4.2
7・1	0	0.0	0	0.7	0	1.8
2	2	0.0	0	0.6	1	3.1
3	0	0.0	0	4.8	2	3.7
4	0	2.4	0	20.5	18	7.8
5	0	9.8	19	30.9	14	13.9
6	6	7.7	36	24.7	15	10.1
8・1	6	3.9	4	17.0	3	7.6
2	5	4.5	2	4.6	3	1.6
3	9	3.0	3	4.0	0	0.3
4	9	5.4	3	2.0	1	1.4
5	0	0.7	1	1.1	0	0.3
6	1	0.4	0	0.7	0	0.2
9・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.1	0	0.0	1	0.0
3	0	0.0	1	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	59	39.3	188	199.5	130	87.5

アオウサカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.3	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.2	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.2	0	0.1	0	0.0
2	0	0.3	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.6	0	0.0
4	0	0.2	0	0.3	0	0.0
5	0	0.3	0	0.1	0	0.2
6	0	0.5	1	0.2	0	0.2
8・1	0	0.2	2	0.1	0	0.0
2	0	0.2	0	0.1	0	0.5
3	0	0.3	0	0.5	0	0.3
4	0	0.0	0	0.3	0	0.4
5	0	0.0	0	0.2	0	0.8
6	0	0.0	0	0.2	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.3	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.3
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.3	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.3	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.1	0	0.1
5	0	0.1	0	0.2	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	3.4	4	4.4	0	3.4

チャハネアオカメシ(予霧灯60W・BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市(60W)		京田辺市(BL)		亀岡市(60W)		亀岡市(BL)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)	
	H23	平年	H23	例年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2	0	0.2	0	2.0
2	0	0.2	0	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1	1	3.3
3	0	0.5	0	0.6	0	1.0	0	0.5	0	0.5	0	0.1	0	0.1	0	1.3
4	0	0.3	0	0.7	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	1.2	0	1.2	0	12.3
5	0	2.3	0	6.8	0	0.6	0	2.0	0	0.6	0	0.6	0	0.6	0	2.3
6	0	0.2	0	3.3	0	0.5	0	0.1	0	0.1	0	0.2	0	0.2	0	3.3
6・1	0	0.0	0	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2	0	0.2	0	0.9
2	0	0.3	0	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4	1	0.4	1	0.9
3	0	0.4	0	0.8	0	0.0	0	0.1	0	0.5	0	0.5	0	0.5	0	1.9
4	0	0.8	0	9.8	0	0.1	0	0.2	0	0.2	0	1.4	0	1.4	0	17.9
5	0	1.7	0	7.8	0	0.2	1	0.6	0	2.0	0	2.0	2	2.0	2	4.9
6	0	1.3	0	7.0	0	1.0	0	0.6	0	2.2	0	2.2	0	2.2	0	9.8
7・1	0	1.3	0	6.0	0	0.3	0	1.4	0	4.8	0	4.8	1	4.8	1	11.3
2	0	3.6	0	14.1	0	0.6	1	2.6	0	1.7	0	1.7	0	1.7	0	17.5
3	0	0.9	0	7.0	0	0.7	0	1.2	0	8.7	0	8.7	0	8.7	0	21.4
4	0	9.7	0	20.1	0	1.2	0	3.1	0	4.2	0	4.2	0	4.2	0	13.9
5	0	1.6	0	20.8	0	0.4	0	2.6	0	3.0	0	3.0	0	3.0	0	17.5
6	0	1.1	0	8.0	0	0.8	0	7.4	0	2.2	0	2.2	0	2.2	0	17.1
8・1	0	1.4	0	5.2	0	0.7	0	2.9	0	5.2	1	5.2	1	5.2	1	28.2
2	0	2.2	0	4.7	0	0.8	0	5.0	0	3.0	0	3.0	0	3.0	0	19.4
3	0	1.3	0	2.6	0	0.9	0	3.1	0	7.5	0	7.5	0	7.5	0	14.5
4	0	1.8	1	1.7	0	1.9	0	1.9	0	1.7	0	1.7	0	1.7	0	13.1
5	0	0.2	0	0.8	0	0.3	0	0.5	0	1.4	0	1.4	0	1.4	0	6.7
6	0	0.3	0	0.2	0	0.8	0	0.7	0	1.7	1	1.7	1	1.7	1	14.3
9・1	0	0.0	0	0.2	0	0.7	0	0.8	0	0.8	0	0.8	0	0.8	0	11.8
2	0	0.1	4	0.3	0	0.3	0	1.4	0	0.6	0	0.6	0	0.6	0	5.4
3	0	0.0	2	0.7	0	0.1	1	0.6	0	0.4	0	0.4	0	0.4	0	4.1
4	0	0.0	0	0.3	0	0.1	0	0.4	0	0.6	0	0.6	0	0.6	0	4.8
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.2	0	0.2	0	0.2	0	0.2	0	1.6
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	1.5
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.2
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.4
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	33.6	7	133.8	0	14.2	3	40.3	0	57.1	11	57.1	11	57.1	11	285.5

平成16年に京田辺市の予霧灯設置場所を変更した。

クサギカメムシ(予察灯60W・BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市(60W)		京田辺市(BL)		亀岡市(60W)		亀岡市(BL)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)		京丹後市(60W)	
	H23	平年	H23	例年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.1
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5	0	0.5	0	1.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
4	0	0.1	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
5	0	0.1	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.2	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.8
7・1	0	0.0	1	0.1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.3	0	0.3	0	0.7
2	0	0.0	0	1.1	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	1.4
3	0	0.2	0	0.8	0	0.8	0	0.4	0	0.4	0	0.5	0	0.5	0	3.9
4	0	0.1	0	1.2	0	1.1	0	0.2	0	0.5	0	0.5	1	1.4	0	1.4
5	0	0.2	0	1.6	0	0.0	0	0.3	0	0.3	0	0.5	1	1.6	0	1.6
6	0	0.1	1	1.6	0	0.2	0	0.4	0	0.4	0	0.9	0	0.9	0	4.1
8・1	0	0.5	0	1.3	0	0.2	0	0.7	1	1.3	0	1.3	0	1.3	0	4.7
2	0	0.0	1	1.2	0	0.2	0	0.6	0	1.0	0	1.0	0	1.0	0	3.5
3	0	0.2	3	1.1	0	0.1	0	0.1	0	0.5	0	0.5	0	0.5	0	3.5
4	0	0.2	1	1.1	0	0.3	0	0.2	0	0.3	2	0.3	2	0.3	2	3.1
5	0	0.2	1	0.6	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.4	1	0.4	1	2.3
6	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.2	1	1.0	3	1.0	3	1.0	3	4.6
9・1	0	0.1	0	0.4	0	0.1	0	0.0	0	0.2	2	0.2	2	0.2	2	2.2
2	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.6
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.3	0	0.3	0	0.3	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	2.3	12	14.4	0	3.6	0	3.1	3	8.6	12	8.6	12	8.6	12	42.0

イチモンジカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	1	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.1	0	0.0
6	0	0.1	0	0.4	0	0.0
7・1	0	0.1	0	0.2	0	0.2
2	0	0.0	0	0.4	0	0.2
3	0	0.0	0	0.0	1	0.4
4	0	0.0	2	1.0	0	0.2
5	0	0.0	0	0.3	0	0.1
6	0	0.0	0	0.3	0	0.3
8・1	0	0.0	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.3
3	0	0.0	0	0.1	0	0.2
4	0	0.0	1	0.1	0	0.1
5	0	0.0	1	0.2	0	0.5
6	0	0.0	2	0.5	0	0.2
9・1	0	0.0	0	0.5	0	0.1
2	0	0.2	1	0.2	0	0.1
3	0	0.2	0	0.6	0	0.1
4	0	0.0	0	0.3	0	0.4
5	0	0.1	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.4	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.8	8	6.3	1	3.5

イネクロカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	1	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	0	0.5	0	0.0	0	0.0
6	0	2.5	0	0.0	0	0.0
6・1	0	1.2	0	0.0	0	0.0
2	4	7.2	0	0.0	0	0.4
3	1	2.6	0	0.0	0	0.0
4	1	3.7	0	0.0	0	0.1
5	36	5.7	0	0.0	0	0.1
6	10	2.5	1	0.0	0	0.2
7・1	1	2.5	0	0.0	0	0.0
2	3	1.1	0	0.0	0	0.0
3	4	0.9	0	0.0	0	0.0
4	4	2.6	0	0.0	0	0.0
5	2	3.2	0	0.0	0	0.1
6	1	4.4	0	0.0	0	0.1
8・1	1	2.8	0	0.0	0	0.2
2	3	3.8	0	0.0	0	0.2
3	1	1.5	0	0.0	0	0.1
4	1	1.2	0	0.0	0	0.2
5	1	0.2	0	0.0	0	0.0
6	4	4.1	0	0.0	0	0.0
9・1	0	5.5	0	0.0	0	0.0
2	5	6.0	0	0.0	0	0.0
3	2	9.7	0	0.0	0	0.0
4	5	11.3	0	0.0	0	0.0
5	0	4.1	0	0.0	0	0.0
6	2	1.3	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.4	0	0.0	0	0.0
2	1	0.1	0	0.0	0	0.0
3	1	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	95	92.7	1	0.0	0	1.7

クモヘリカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	1	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
8・1	0	0.0	0	0.2	3	0.5
2	0	0.0	0	0.2	0	0.9
3	0	0.0	0	0.3	0	0.9
4	0	0.0	0	0.3	0	1.3
5	0	0.0	0	0.1	0	0.9
6	0	0.1	0	0.4	0	0.9
9・1	0	0.0	0	0.6	0	0.5
2	0	0.0	0	0.3	0	0.3
3	0	0.0	0	0.2	0	0.2
4	0	0.0	0	0.1	2	0.2
5	0	0.0	0	0.1	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.1	1	3.2	5	7.4

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

シラホンカメラMシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.1
5	0	0.3	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	1	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.4
5	0	0.1	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.7	1	0.8	0	1.1

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

アカヒゲホンミドリカメラミカメ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.1	1	0.9
3	0	0.0	0	0.5	0	0.0
4	0	0.0	1	0.0	0	0.2
5	0	0.0	0	0.0	0	0.6
6	0	0.0	0	0.3	0	0.6
6・1	0	0.0	0	0.4	0	0.2
2	0	0.1	1	0.5	0	1.9
3	0	0.4	1	2.1	0	4.7
4	0	0.9	2	7.7	3	18.2
5	5	1.0	1	10.4	33	30.2
6	4	0.8	0	8.1	6	37.3
7・1	5	0.9	0	7.9	2	17.9
2	22	1.0	1	8.3	2	12.2
3	10	1.6	4	4.2	11	9.2
4	11	1.3	5	3.3	8	8.5
5	0	0.9	3	3.1	7	3.2
6	1	2.1	0	3.3	4	2.0
8・1	0	1.9	0	1.4	3	2.2
2	1	1.0	0	0.7	8	0.9
3	0	1.5	0	1.0	3	1.2
4	0	0.7	0	1.5	3	0.9
5	0	0.4	0	1.8	0	1.7
6	0	1.3	0	1.0	7	1.4
9・1	0	0.6	0	0.7	4	1.0
2	0	0.5	0	0.4	6	0.8
3	1	0.7	0	1.0	1	1.2
4	0	0.1	0	0.5	1	1.2
5	0	0.0	0	0.3	0	0.4
6	0	0.1	0	0.0	0	0.4
10・1	0	0.1	0	0.1	0	0.5
2	0	0.0	0	0.1	1	0.5
3	0	0.0	0	0.7	1	0.4
4	0	0.0	0	0.3	0	0.0
5	1	0.0	0	0.3	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	61	19.9	19	72.1	115	162.8

アカスジカスミカメラ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.7	0	0.0
4	0	0.1	0	0.7	0	0.1
5	0	0.0	0	2.1	0	0.6
6	0	0.0	1	2.0	0	2.5
6・1	0	0.0	0	1.5	1	2.5
2	0	0.0	7	1.8	10	3.7
3	0	0.0	0	1.4	2	2.8
4	0	0.0	0	6.8	4	4.0
5	0	0.0	2	6.6	19	10.4
6	2	0.0	10	11.9	38	21.9
7・1	0	0.1	6	9.6	27	22.9
2	1	0.0	12	9.8	13	16.4
3	1	0.0	14	5.6	11	8.0
4	0	0.1	7	5.5	8	6.8
5	1	0.0	0	3.9	9	3.3
6	2	0.0	1	3.1	7	3.3
8・1	0	0.0	3	5.0	8	4.2
2	0	0.0	2	3.6	10	3.3
3	0	0.3	0	4.7	4	2.7
4	0	0.2	0	4.5	3	3.3
5	0	0.0	2	4.9	1	2.4
6	0	0.0	2	13.3	10	4.6
9・1	0	0.0	0	11.7	2	4.6
2	0	0.0	1	7.3	4	4.0
3	0	0.0	2	5.2	8	3.8
4	0	0.3	0	7.0	3	2.7
5	0	0.1	0	3.0	3	1.8
6	0	0.0	1	0.9	5	1.4
10・1	0	0.0	0	1.3	1	2.0
2	0	0.0	0	0.4	1	0.8
3	0	0.0	0	0.9	1	0.9
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	1	0.4	1	0.0
6	0	0.0	0	0.2	0	0.0
計	7	1.2	74	147.5	214	151.8

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマグロアオカスミカメ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.1	0	0.6	0	0.0
5	0	1.0	1	0.8	0	0.4
6	0	0.2	3	0.8	0	1.1
6・1	0	0.0	0	0.8	1	1.3
2	0	0.1	0	0.5	3	0.9
3	0	0.0	2	0.9	0	1.0
4	0	0.2	0	0.4	0	1.2
5	0	0.1	0	0.6	0	1.8
6	0	0.4	0	0.9	0	1.7
7・1	0	0.2	0	1.1	1	1.1
2	1	0.4	0	0.8	1	1.7
3	0	0.1	1	0.8	0	1.5
4	0	0.1	0	0.5	1	2.3
5	0	0.3	0	0.6	0	2.0
6	0	0.3	0	0.8	10	0.7
8・1	0	0.1	0	0.3	2	0.2
2	0	0.1	1	0.3	0	0.2
3	0	0.1	0	0.5	0	0.6
4	0	0.4	0	0.2	0	0.5
5	0	0.4	0	0.2	0	0.6
6	0	0.8	0	0.6	0	0.8
9・1	1	1.0	0	0.9	1	0.3
2	1	2.4	0	1.1	0	0.6
3	0	3.5	0	0.9	0	0.4
4	0	2.9	0	0.8	0	0.3
5	0	3.2	0	1.0	0	1.4
6	1	1.3	0	0.6	1	0.6
10・1	1	3.5	0	0.9	1	0.8
2	0	1.5	1	2.0	1	0.7
3	1	1.3	1	3.3	1	0.7
4	2	1.6	0	1.3	1	0.6
5	3	2.0	0	1.6	4	0.3
6	1	2.0	0	0.9	2	1.4
計	12	31.6	10	28.4	31	29.7

フタバコヤガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	1	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	1	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.2	0	0.3
5	0	0.1	0	0.2	0	0.6
6	0	0.0	0	0.3	1	1.3
7・1	0	0.1	0	0.7	1	0.4
2	1	0.2	0	0.9	0	0.5
3	0	0.7	2	2.9	1	2.7
4	0	0.7	1	5.5	1	5.3
5	2	1.0	1	6.8	14	7.7
6	4	1.3	0	7.0	25	5.5
8・1	2	2.6	3	5.3	5	7.0
2	4	5.1	3	5.0	9	12.8
3	5	3.6	4	9.1	25	17.5
4	3	3.9	9	8.8	26	22.4
5	7	3.0	3	6.2	23	17.0
6	2	1.5	3	3.3	44	13.9
9・1	0	0.8	0	0.5	22	5.8
2	0	0.1	0	0.0	5	1.9
3	0	0.0	0	0.0	1	0.8
4	0	0.0	0	0.1	0	0.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	1	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	31	24.7	31	63.0	203	124.0

ニカマイガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	1	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	1	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.3	1	0.2	1	0.5

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

コナガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.3	0	0.1
3	0	0.1	0	0.8	0	0.3
4	0	0.2	0	0.6	0	0.2
5	0	0.1	0	0.7	1	0.3
6	0	0.3	0	0.3	0	0.6
5・1	0	0.8	1	1.2	0	0.0
2	1	1.7	0	2.4	0	0.4
3	1	1.1	1	2.3	2	1.2
4	0	2.3	6	5.1	1	1.0
5	0	1.1	2	6.0	6	0.9
6	0	1.1	5	3.9	0	1.3
6・1	0	0.7	1	2.1	2	1.0
2	1	0.6	2	1.6	0	1.0
3	0	0.7	3	1.7	5	1.9
4	0	0.8	12	8.2	0	2.7
5	0	0.6	9	6.7	1	2.6
6	0	0.4	10	10.7	2	2.4
7・1	1	0.7	14	8.4	2	3.1
2	0	0.2	14	7.4	1	1.9
3	0	0.2	3	5.6	0	0.8
4	0	0.6	1	4.7	1	2.3
5	0	0.1	0	2.7	0	0.6
6	0	0.4	1	2.6	1	1.0
8・1	0	0.1	3	1.8	0	0.7
2	1	0.2	2	0.6	0	0.2
3	0	0.3	0	0.6	2	0.5
4	0	0.2	1	1.1	0	0.4
5	0	0.2	1	0.7	0	0.1
6	0	0.0	0	0.9	0	0.4
9・1	1	0.2	0	0.3	0	0.1
2	0	0.0	0	0.4	0	0.1
3	0	0.0	0	0.2	0	0.4
4	0	0.1	0	0.1	0	0.4
5	0	0.0	0	0.1	0	0.4
6	0	0.0	0	0.3	0	1.1
10・1	0	0.1	0	0.2	0	0.2
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.2
4	0	0.0	0	0.7	0	0.0
5	0	0.0	0	0.2	0	0.4
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	6	16.3	92	94.3	27	33.1

シロビノメイガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.2
5	0	0.0	0	0.4	0	0.2
6	0	0.1	0	0.2	0	0.2
8・1	0	0.1	0	0.3	0	0.1
2	0	0.2	0	0.5	0	0.4
3	0	0.2	0	0.7	0	1.2
4	0	0.3	0	0.5	0	1.1
5	0	0.2	0	0.9	0	1.0
6	0	0.6	0	1.7	0	0.5
9・1	0	0.1	0	1.6	0	0.8
2	0	0.2	1	1.3	0	1.4
3	0	0.1	0	4.0	0	2.2
4	0	0.3	1	3.8	0	1.9
5	0	0.2	0	2.2	0	1.7
6	1	0.2	0	0.6	1	2.6
10・1	0	0.2	0	1.0	0	2.0
2	0	0.0	0	1.6	3	1.6
3	0	0.2	0	1.0	0	1.1
4	0	0.3	0	1.0	0	0.6
5	0	0.0	0	1.0	0	0.5
6	0	0.0	0	0.4	2	0.5
計	1	3.6	2	24.8	6	22.3

ドウガネブイブイ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	例年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.2
6	0	1.3	0	0.0	0	0.0
6・1	0	1.0	0	0.3	0	0.0
2	4	4.3	0	0.5	0	0.3
3	4	5.6	0	0.4	0	1.4
4	1	11.4	2	1.2	0	7.2
5	22	11.2	1	2.0	8	13.4
6	31	18.3	2	5.0	21	20.7
7・1	20	17.6	2	4.8	32	22.8
2	31	25.4	7	6.4	50	40.6
3	46	22.2	6	5.2	64	38.2
4	28	29.1	4	5.2	25	37.5
5	16	29.2	7	8.6	11	42.0
6	26	26.8	5	6.3	32	39.8
8・1	19	19.6	13	6.6	28	40.7
2	23	17.1	8	5.4	19	45.6
3	17	10.6	6	4.9	22	24.5
4	8	8.4	2	4.3	8	28.2
5	12	6.7	2	3.3	13	14.0
6	15	6.9	6	0.9	11	18.8
9・1	0	3.2	1	2.8	2	9.3
2	3	2.6	4	0.6	5	4.1
3	1	0.8	1	0.3	2	1.6
4	0	0.9	0	0.1	2	1.0
5	0	0.3	0	0.0	0	0.2
6	1	0.0	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.1	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	328	280.8	80	75.3	355	452.2

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クログガネ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	例年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.2	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.3	1	0.3
3	0	0.1	0	0.3	0	0.5
4	0	0.0	0	0.4	10	1.0
5	0	0.2	0	0.9	5	1.0
6	0	0.4	0	0.3	2	0.8
6・1	0	0.2	0	0.2	11	1.1
2	0	2.4	0	0.2	5	1.4
3	0	2.1	0	0.2	4	0.9
4	9	3.0	0	0.5	2	0.7
5	6	5.0	1	0.7	2	1.4
6	19	4.0	4	0.8	6	0.6
7・1	4	5.2	1	0.8	1	1.2
2	8	4.7	2	0.5	3	0.9
3	2	5.7	0	0.8	0	0.6
4	3	4.7	0	0.3	2	0.5
5	1	3.4	2	0.8	1	0.4
6	3	17.9	1	0.3	1	0.4
8・1	2	2.2	0	0.1	0	0.3
2	2	3.9	0	0.0	0	0.6
3	1	2.8	0	0.3	0	0.2
4	1	1.1	0	0.1	1	1.0
5	2	2.2	0	0.0	0	0.0
6	2	1.3	0	0.0	0	0.2
9・1	1	1.2	0	0.1	0	0.7
2	1	1.1	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	1	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	67	75.4	12	9.0	57	16.9

ヒメコガネ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	例年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	1.0	0	0.0	0	0.1
6・1	0	0.2	0	0.0	0	0.0
2	0	1.4	0	0.1	0	0.2
3	0	3.4	0	0.5	0	0.3
4	2	7.1	0	0.1	0	3.8
5	11	19.7	0	0.4	9	9.7
6	23	39.8	1	0.7	8	22.1
7・1	44	42.6	0	0.9	32	48.3
2	93	67.7	2	1.7	62	89.7
3	201	107.4	4	1.7	106	146.8
4	243	151.4	4	1.5	76	195.5
5	273	222.6	2	3.3	86	202.4
6	441	335.1	3	2.3	132	219.2
8・1	435	274.9	3	2.9	76	165.3
2	410	319.9	4	0.9	51	128.5
3	414	226.2	3	0.8	34	72.4
4	307	196.1	2	0.6	17	41.2
5	377	169.8	0	0.7	9	20.1
6	352	124.3	0	0.2	3	15.9
9・1	170	77.3	0	0.4	5	3.7
2	108	50.2	0	0.1	0	0.4
3	97	24.8	0	0.0	0	0.1
4	33	13.4	0	0.0	0	0.0
5	1	6.6	0	0.2	0	0.0
6	4	1.3	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.3	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	4,039	2,485	28	20.1	706	1,386

アカビロウドコガネ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H23	例年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.2	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.2
3	0	0.1	0	0.1	0	0.5
4	0	0.0	0	0.1	0	0.4
5	1	0.0	0	0.2	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	1	0.1
6・1	0	0.0	0	0.0	1	0.6
2	0	1.0	0	0.0	1	0.2
3	0	1.2	0	0.2	0	0.4
4	0	3.7	0	0.0	1	1.5
5	3	2.7	0	1.0	2	0.4
6	17	6.4	0	1.4	2	1.6
7・1	12	9.6	0	1.6	0	2.9
2	26	11.0	0	1.8	5	2.1
3	19	20.4	1	2.7	0	2.6
4	12	16.2	1	1.1	1	3.9
5	11	9.7	1	1.7	1	1.1
6	21	8.9	0	0.8	4	2.1
8・1	10	7.4	0	0.9	1	0.8
2	4	4.9	0	0.1	0	0.3
3	5	4.2	0	0.2	0	0.3
4	2	1.0	0	0.4	0	0.5
5	5	1.6	0	0.2	1	0.1
6	21	1.6	0	0.4	1	0.1
9・1	3	0.7	0	0.4	0	0.0
2	2	1.0	0	0.2	0	0.0
3	0	0.7	0	0.0	0	0.0
4	1	0.9	0	0.1	0	0.1
5	1	0.7	0	0.1	0	0.1
6	3	0.1	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.1	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	179	115.8	3	16.5	22	23.1

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

(2) 誘引剤トラップの調査結果

設置場所	京田辺市	亀岡市	京丹後市
チャバネアオカメムシ	2.0(75.2)	6.0(236.0)	10.8(103.5)
コナガ	—	265.3(542.8)	242.6(240.7)
ハスモンヨトウ	1500.2(2052.7)	36.9(1413.1)	1033.9(1529.3)
タバコガ	32.0(23.9)	64.0(90.8)	16.8(69.3)
オオタバコガ	39.4(38.0)	396.6(310.8)	10.6(18.1)

* 5月～10月の総誘殺数、コナガは4月～10月の総誘殺数、()内は平年値等。
 * 平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

設置場所	宇治市	綾部市	京丹後市
チャノコカクモンハマキ	4658.0(3430.3)	2643.9(4659.9)	854.0(223.6)
チャノホソガ	6596.0(12766.4)	3816.7(11701.2)	9.9(20.1)

* 4月～10月の総誘殺数。()内は平年値等。

チャバネアオカメムシ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H23	平年(参考)	H23	平年	H23	平年
5・1	0.0	0.4	0.0	0.7	0.0	0.3
5・2	0.7	0.5	0.8	1.5	0.0	0.1
5・3	0.3	0.3	0.2	2.5	0.0	1.4
5・4	0.0	0.8	0.0	1.8	1.1	1.6
5・5	0.0	1.3	0.0	2.7	2.9	1.1
5・6	0.0	0.8	0.0	1.9	0.0	1.5
6・1	0.0	0.8	1.0	2.9	0.0	0.9
6・2	0.0	0.6	0.7	2.0	0.0	0.7
6・3	0.0	1.5	0.3	2.0	0.0	1.1
6・4	0.0	3.5	0.0	1.7	0.7	2.1
6・5	0.4	3.2	0.0	2.0	0.3	1.4
6・6	0.6	2.0	0.0	4.2	0.1	1.5
7・1	0.0	6.4	0.0	9.5	0.7	2.7
7・2	0.0	7.2	0.0	17.1	1.3	3.8
7・3	0.0	5.3	0.0	15.3	0.9	4.4
7・4	0.0	6.3	0.0	18.5	0.0	8.7
7・5	0.0	6.0	0.0	26.1	0.0	5.0
7・6	0.0	7.0	0.0	19.1	0.0	10.4
8・1	0.0	3.8	0.0	19.4	0.0	9.9
8・2	0.0	6.8	0.0	22.8	0.0	8.4
8・3	0.0	5.6	0.0	16.7	0.0	6.8
8・4	0.0	3.1	0.0	13.8	0.0	8.3
8・5	0.0	1.3	0.0	9.9	0.0	8.3
8・6	0.0	0.4	0.0	6.6	0.0	5.8
9・1	0.0	0.1	0.0	3.9	0.0	2.4
9・2	0.0	0.0	1.0	3.2	0.0	1.3
9・3	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.1
9・4	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.7
9・5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.3
9・6	0.0	0.0	0.6	0.3	0.0	0.3
10・1	0.0	0.1	0.4	0.3	0.0	0.2
10・2	0.0	0.1	0.0	0.6	1.4	0.2
10・3	0.0	0.0	0.0	0.9	0.6	0.2
10・4	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.2
10・5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.3
10・6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.2
11・1	0.7	-	0.0	-	0.2	-
11・2	0.3	-	0.0	-	0.0	-
11・3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5~10月計	2.0	75.2	6.0	236.0	10.8	103.5

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

コナガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	亀岡市		京丹後市	
	H23	平年	H23	平年
4・1	2.2	7.1	2.9	5.7
4・2	2.3	8.6	3.4	6.4
4・3	2.9	6.9	3.0	8.6
4・4	4.1	5.2	2.1	8.0
4・5	2.0	4.5	15.0	8.6
4・6	4.2	6.9	9.8	16.1
5・1	2.8	6.5	4.7	13.7
5・2	13.3	11.8	16.6	12.8
5・3	8.3	14.9	20.1	15.7
5・4	5.4	38.7	16.1	14.7
5・5	7.0	45.1	15.7	16.6
5・6	11.1	41.4	18.9	16.6
6・1	9.9	31.6	7.7	9.7
6・2	10.0	40.7	6.9	8.9
6・3	16.0	37.1	8.6	6.1
6・4	17.0	51.5	18.6	4.7
6・5	31.7	37.4	17.3	11.7
6・6	19.3	26.5	16.0	10.0
7・1	28.0	27.8	14.3	2.4
7・2	25.8	18.7	2.9	2.1
7・3	9.2	10.1	0.9	2.0
7・4	5.0	29.2	2.1	1.2
7・5	3.0	5.6	0.7	0.9
7・6	2.0	6.1	0.3	1.3
8・1	5.0	3.6	0.0	0.5
8・2	4.0	3.2	0.0	1.0
8・3	7.0	5.3	0.7	1.2
8・4	0.0	4.8	0.3	1.7
8・5	0.0	2.6	0.0	1.9
8・6	0.4	1.5	0.0	1.4
9・1	0.9	1.4	1.4	1.2
9・2	0.7	1.9	0.6	4.2
9・3	0.0	1.8	0.4	3.6
9・4	0.0	1.2	2.1	0.5
9・5	0.0	1.8	0.4	1.1
9・6	0.0	3.4	0.6	1.6
10・1	0.0	2.5	1.4	2.9
10・2	0.0	1.6	2.9	2.5
10・3	1.5	2.3	2.0	1.4
10・4	1.5	3.1	1.7	2.9
10・5	0.8	2.3	2.9	3.0
10・6	1.0	1.9	0.6	4.0
11・1	0.8	-	2.3	-
11・2	0.3	-	3.4	-
11・3	0.9	-	5.3	-
11・4	2.1	-	10.9	-
11・5	0.7	-	10.7	-
11・6	3.3	-	7.9	-
4~10月計	265.3	542.8	242.6	240.7

ハスモンヨトウ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H23	平年(参考)	H23	平年	H23	平年
4・1	0.7	-	0.0	-	0.0	-
4・2	0.9	-	0.0	-	0.0	-
4・3	0.4	-	0.0	-	0.0	-
4・4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・5	1.4	-	0.0	-	0.0	-
4・6	0.6	-	0.0	-	0.0	-
5・1	1.7	3.2	0.0	0.6	0.0	0.8
5・2	1.3	3.1	0.8	0.4	2.7	1.5
5・3	1.7	2.3	0.2	0.7	4.8	2.3
5・4	2.4	3.5	0.8	1.2	4.9	1.7
5・5	2.9	4.1	0.2	1.4	5.7	3.0
5・6	4.3	7.2	0.9	2.3	0.9	5.0
6・1	3.6	6.7	1.1	1.2	0.1	5.1
6・2	9.6	6.5	0.0	1.6	5.1	6.8
6・3	18.6	8.5	0.0	2.0	12.9	6.0
6・4	16.4	13.1	0.0	2.8	20.7	7.4
6・5	16.4	13.4	0.0	2.1	18.1	11.7
6・6	17.4	20.0	0.0	5.4	18.4	27.0
7・1	21.4	22.2	0.0	7.1	26.4	33.3
7・2	18.0	22.0	0.0	7.9	28.7	37.0
7・3	33.1	22.4	0.0	6.2	33.9	38.5
7・4	57.1	29.2	0.0	7.7	39.7	38.5
7・5	37.1	31.5	0.0	10.4	35.7	35.7
7・6	34.9	54.3	0.0	24.0	35.4	39.5
8・1	27.6	46.0	0.7	31.6	32.1	38.9
8・2	31.4	45.9	0.3	39.4	40.7	32.8
8・3	20.7	44.4	0.0	36.3	22.9	44.8
8・4	26.3	53.8	0.0	37.2	36.6	52.7
8・5	29.0	69.7	1.1	44.3	39.7	60.5
8・6	30.0	86.5	0.9	71.7	18.9	68.9
9・1	193.7	85.9	0.7	67.5	39.3	52.8
9・2	120.0	95.0	2.8	121.6	27.3	62.0
9・3	47.6	91.6	1.5	114.3	20.4	79.3
9・4	66.4	110.7	4.2	91.1	25.0	91.3
9・5	92.7	116.1	2.8	83.1	9.0	92.2
9・6	79.6	122.5	2.8	85.3	37.3	91.2
10・1	50.0	141.5	4.2	103.2	85.7	96.4
10・2	60.7	145.9	2.9	92.0	65.7	80.9
10・3	72.3	130.9	3.4	66.7	63.6	69.0
10・4	77.1	132.7	2.8	71.9	58.9	70.4
10・5	65.7	113.9	0.8	69.2	45.7	71.2
10・6	111.5	146.7	1.0	101.5	70.0	73.2
11・1	72.3	-	1.5	-	81.9	-
11・2	110.8	-	2.7	-	67.6	-
11・3	111.5	-	2.6	-	33.3	-
11・4	45.5	-	1.4	-	22.0	-
11・5	21.6	-	1.4	-	24.0	-
11・6	7.9	-	0.6	-	8.6	-
5~10月計	1500.2	2052.7	36.9	1413.1	1033.9	1529.3

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

タバコガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H23	平年(参考)	H23	平年	H23	平年
4・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5・1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
5・2	0.0	0.1	0.8	0.0	0.0	0.0
5・3	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0
5・4	0.0	0.0	0.2	1.8	0.0	0.2
5・5	0.0	0.1	0.0	1.1	0.0	0.1
5・6	0.0	0.2	0.0	0.7	0.0	0.1
6・1	0.6	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0
6・2	0.7	0.1	0.7	0.6	0.0	0.0
6・3	0.7	0.0	0.3	0.5	0.0	0.1
6・4	0.7	0.1	0.0	0.9	0.0	0.2
6・5	0.3	0.2	0.0	1.8	0.4	0.2
6・6	0.0	0.1	1.0	1.8	0.7	0.2
7・1	0.0	0.1	0.0	1.0	0.0	0.2
7・2	1.1	0.3	0.0	0.8	1.3	0.2
7・3	1.4	0.4	1.3	1.4	0.9	0.4
7・4	1.4	0.6	1.7	1.3	0.0	0.5
7・5	0.0	0.7	4.0	2.2	0.7	0.4
7・6	1.1	1.0	5.0	5.9	2.0	1.2
8・1	0.9	1.1	5.7	5.0	1.3	1.1
8・2	0.0	1.2	4.3	2.4	0.0	1.0
8・3	0.7	1.1	3.0	4.4	0.7	1.1
8・4	3.3	2.6	3.3	8.1	0.3	4.0
8・5	4.9	3.1	3.5	8.0	0.0	8.0
8・6	5.1	3.1	3.0	9.7	0.0	11.9
9・1	2.9	2.0	3.5	7.4	0.7	11.2
9・2	2.9	1.9	6.7	7.2	2.0	8.2
9・3	2.3	0.9	3.0	3.6	2.6	5.4
9・4	0.0	1.0	4.2	5.1	1.4	6.6
9・5	0.6	0.7	3.5	3.7	0.3	3.7
9・6	0.4	0.3	3.1	1.6	0.0	1.4
10・1	0.0	0.3	1.2	0.8	0.0	0.9
10・2	0.0	0.1	0.7	0.9	0.0	0.4
10・3	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	0.3
10・4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
10・5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
10・6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11・1	0.0	-	0.0	-	0.2	-
11・2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
11・6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5〜10月計	32.0	23.9	64.0	90.8	16.8	69.3

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

オオタバコガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・4	0.0	-	1.3	-	0.0	-
4・5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4・6	0.0	-	0.8	-	0.0	-
5・1	0.0	0.0	0.2	3.3	0.0	0.1
5・2	1.3	0.1	2.5	3.2	0.0	0.1
5・3	1.2	0.8	4.5	3.7	0.0	0.2
5・4	0.4	1.8	9.0	4.3	0.0	0.0
5・5	0.0	2.4	9.0	2.6	0.0	0.2
5・6	0.9	2.9	6.9	1.4	0.0	0.8
6・1	0.1	0.1	6.1	1.5	1.7	0.2
6・2	0.0	0.1	2.1	1.6	1.3	0.1
6・3	0.0	0.4	2.4	1.3	0.0	0.2
6・4	6.4	0.6	3.5	1.8	0.0	0.4
6・5	2.6	0.3	2.5	2.4	0.0	0.1
6・6	0.3	0.2	3.5	3.4	0.0	0.0
7・1	1.4	0.2	8.0	3.7	0.0	0.2
7・2	0.9	0.2	0.8	5.0	0.0	0.0
7・3	1.6	0.3	3.7	4.6	0.0	0.0
7・4	2.9	0.2	4.4	6.5	0.0	0.0
7・5	0.7	0.2	2.0	2.2	0.0	0.0
7・6	0.9	0.3	1.0	4.6	0.0	0.0
8・1	0.4	0.5	5.7	9.6	0.0	0.0
8・2	0.0	0.4	4.3	7.0	0.0	0.0
8・3	0.0	0.5	2.0	10.1	0.0	0.0
8・4	0.4	0.5	0.8	11.2	0.0	0.0
8・5	0.9	0.6	1.3	8.3	0.0	0.1
8・6	1.7	1.0	2.6	9.9	0.0	1.6
9・1	3.6	0.6	6.0	6.6	0.0	1.7
9・2	1.9	0.2	27.3	15.9	0.0	0.7
9・3	0.9	0.4	63.0	18.4	0.0	0.5
9・4	1.4	1.5	57.5	17.0	0.0	1.3
9・5	0.3	1.2	22.8	18.8	0.0	1.6
9・6	0.0	1.3	22.5	25.0	0.0	0.9
10・1	0.0	2.1	15.2	22.9	0.0	0.5
10・2	0.0	2.2	18.6	12.1	1.4	0.9
10・3	0.4	1.3	12.7	13.0	0.6	0.4
10・4	0.9	2.0	1.8	15.1	0.1	1.5
10・5	1.4	4.4	14.2	17.0	0.7	2.3
10・6	3.6	6.2	46.2	15.8	0.1	1.8
11・1	5.3	-	56.7	-	1.1	-
11・2	4.8	-	37.5	-	1.5	-
11・3	5.0	-	20.4	-	1.3	-
11・4	3.0	-	17.1	-	0.0	-
11・5	0.5	-	0.7	-	0.1	-
11・6	0.0	-	0.3	-	0.7	-
5〜10月計	39.4	38.0	396.6	310.8	10.6	18.1

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

チャノホンガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	1	95.0	3.3	242.7	0.0	0.9
2	28	417.5	16.4	265.7	0.0	1.7
3	18	329.5	5.6	332.4	0.0	3.6
4	27	161.5	3.1	329.9	0.0	0.7
5	27	90.3	3.6	341.2	0.0	0.2
6	26	35.4	32.1	222.1	0.0	0.0
5・1	35	36.5	21.4	67.4	0.0	0.0
2	63	19.9	12.3	22.1	0.0	0.5
3	13	5.0	4.3	2.2	0.0	0.6
4	4	4.1	3.1	1.2	0.1	0.0
5	1	56.1	3.1	49.8	0.7	0.0
6	0	500.5	4.6	230.1	0.1	0.0
6・1	212	1050.7	5.0	577.3	0.0	0.1
2	568	826.8	91.3	726.5	0.0	0.4
3	450	560.0	148.6	880.8	0.0	2.1
4	646	237.0	202.1	820.1	1.9	1.3
5	300	81.6	262.1	806.4	1.1	0.3
6	90	62.8	128.4	291.7	0.0	0.0
7・1	78	235.2	37.9	192.0	0.0	0.3
2	168	931.2	32.1	423.3	0.0	0.3
3	621	1019.6	105.9	584.2	0.0	0.4
4	442	599.3	123.4	401.2	0.0	0.4
5	275	429.1	122.1	323.3	1.7	0.2
6	188	160.7	70.3	470.8	1.3	0.2
8・1	66	316.0	18.6	468.4	0.0	0.4
2	75	808.1	48.0	340.1	0.0	0.2
3	84	797.5	107.1	224.5	0.6	0.4
4	90	228.3	127.9	208.7	0.4	0.0
5	64	203.6	135.1	205.0	0.0	0.0
6	50	315.5	182.6	235.4	0.0	0.6
9・1	105	759.6	176.4	165.6	0.0	0.5
2	139	540.9	55.7	142.8	0.0	0.0
3	152	173.5	103.3	152.5	0.0	0.4
4	516	94.6	196.1	155.0	0.7	0.2
5	413	108.5	440.7	130.8	0.7	0.2
6	265	219.7	381.9	179.5	0.6	0.7
10・1	136	113.5	249.4	143.8	0.0	2.2
2	55	62.0	72.9	114.6	0.0	0.5
3	39	32.1	12.1	80.9	0.0	0.2
4	27	17.1	12.1	69.0	0.0	0.4
5	21	19.4	16.1	48.0	0.0	0.0
6	18	11.1	38.6	32.0	0.0	0.0
11・1	15	-	29.3	-	0.0	-
2	20	-	12.6	-	0.0	-
3	26	-	-	-	0.0	-
4	54	-	-	-	0.3	-
5	14	-	-	-	0.7	-
6	7	-	-	-	0.0	-
4～10月計	6596.0	12766.4	3816.7	11701.2	9.9	20.1

チャノコカクモンハマキ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H23	平年	H23	平年	H23	平年
4・1	0	1.0	0.0	0.3	0.0	0.2
2	0	6.6	0.0	2.2	0.0	0.5
3	6	41.0	0.0	13.0	0.0	1.2
4	22	88.4	1.4	32.7	0.0	1.0
5	21	103.8	3.6	61.5	0.0	1.0
6	338	164.9	89.3	131.6	1.0	5.9
5・1	750	418.6	158.7	261.0	3.6	13.3
2	771	506.0	256.1	260.8	7.1	11.8
3	647	286.6	460.7	220.2	19.3	12.0
4	315	157.8	346.4	204.8	17.6	12.5
5	113	56.6	197.0	45.1	7.9	2.7
6	17	18.4	16.6	13.7	2.3	1.7
6・1	8	5.4	4.3	3.9	2.0	1.2
2	6	4.0	1.4	4.3	2.5	0.7
3	3	17.5	4.1	54.2	0.8	0.6
4	19	80.1	9.3	153.7	3.8	2.3
5	115	146.4	240.0	308.9	5.1	6.5
6	94	170.7	213.4	254.1	7.1	15.9
7・1	18	118.5	168.3	189.3	17.9	19.0
2	10	55.2	58.6	96.5	11.9	16.4
3	23	14.8	14.6	31.2	7.1	13.2
4	0	9.2	2.7	77.4	4.3	4.2
5	8	10.5	1.4	75.1	2.0	2.9
6	17	20.6	12.9	107.8	4.7	6.7
8・1	12	39.1	18.7	96.4	6.9	13.1
2	11	38.4	15.6	64.9	8.6	15.4
3	5	41.3	7.9	45.9	5.1	10.8
4	0	12.5	5.0	28.3	5.1	8.6
5	4	4.2	9.7	20.6	6.4	4.0
6	0	4.3	12.3	29.5	1.7	4.4
9・1	7	10.6	5.0	82.4	0.9	3.7
2	6	21.4	47.9	181.6	2.1	3.6
3	27	98.2	50.4	253.4	4.3	6.4
4	20	125.0	55.7	202.5	12.9	19.5
5	12	116.3	70.0	139.4	6.4	26.3
6	20	128.6	72.3	159.2	7.7	21.0
10・1	10	149.8	86.6	102.6	30.0	25.4
2	0	133.1	107.1	78.7	34.6	20.7
3	10	77.1	4.3	53.8	38.9	15.9
4	7	96.4	4.3	32.7	43.6	13.4
5	2	49.1	5.1	25.8	19.3	10.0
6	13	101.3	10.3	84.5	16.4	7.5
11・1	25	-	3.6	-	9.5	-
2	34	-	12.1	-	8.4	-
3	18	-	-	-	7.5	-
4	4	-	-	-	0.6	-
5	13	-	-	-	1.4	-
6	15	-	-	-	1.4	-
4～10月計	3487.0	3749.4	2849.0	4285.1	378.9	382.6

(3) 黄色水盤の調査結果

表 アフロン類誘殺数(黄色水盤)
調査場所: 亀岡市(農林センター)
半旬別推定値

月.半旬	H23	平年	H22	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13
4.1	1.0	3.7	2.0	6.0	—	5.0	0.0	0.0	9.0	0.0	11.0	0.0
4.2	1.2	6.6	10.3	17.0	—	5.0	0.0	3.0	18.0	1.0	3.0	2.0
4.3	5.1	9.2	6.8	3.3	8.0	8.0	1.0	7.0	47.0	1.0	8.0	2.0
4.4	1.7	20.5	5.0	38.7	17.0	6.0	2.0	36.0	81.0	1.0	16.0	2.0
4.5	2.0	17.0	6.7	38.0	34.0	15.0	2.0	12.0	36.0	2.0	20.0	4.0
4.6	5.0	33.2	5.3	88.8	132.0	17.0	10.0	29.0	24.0	2.0	14.0	10.0
5.1	14.0	47.8	40.0	107.3	207.0	13.0	10.0	58.0	24.0	12.0	5.0	2.0
5.2	16.0	51.0	8.0	143.3	217.0	34.0	14.0	52.0	11.0	7.0	5.0	19.0
5.3	12.0	31.2	5.7	54.8	100.0	35.0	21.0	54.0	12.0	3.0	8.0	18.0
5.4	14.0	39.1	9.3	47.0	159.0	9.0	18.0	61.0	23.0	12.0	4.0	49.0
5.5	9.0	58.8	5.0	17.0	284.0	17.0	25.0	127.0	36.0	22.0	3.0	52.0
5.6	4.0	53.7	3.0	6.9	193.0	27.0	20.0	134.0	29.0	26.0	10.0	88.0
6.1	10.0	58.8	7.0	9.6	83.0	22.0	35.0	179.0	37.0	40.0	78.0	97.0
6.2	2.3	49.6	11.0	5.6	96.0	20.0	87.0	145.0	27.0	38.0	22.0	44.0
6.3	1.7	51.5	4.0	2.4	85.0	28.0	85.0	186.0	19.0	18.0	30.4	57.0
6.4	2.0	45.7	4.3	3.4	104.0	26.0	62.0	149.0	23.0	14.0	26.6	45.0
6.5	0.0	30.9	5.7	2.0	74.0	18.0	72.0	59.0	19.0	11.0	36.3	12.0
6.6	1.0	24.1	3.0	0.0	39.0	25.0	59.0	41.0	10.0	13.0	47.6	3.0
7.1	1.0	12.9	3.0	0.0	15.0	10.0	30.0	10.0	4.0	13.0	39.0	5.0
7.2	0.0	12.9	4.0	1.0	35.0	11.0	12.0	7.0	6.0	5.0	38.3	10.0
7.3	0.0	12.4	5.0	1.0	30.0	9.0	2.0	7.0	19.0	11.0	32.0	8.0
7.4	0.0	7.9	5.0	2.8	18.0	10.0	1.0	12.0	10.0	6.0	12.5	2.0
7.5	0.0	6.9	0.8	2.3	7.0	12.0	0.0	12.0	12.0	7.0	11.1	5.0
7.6	1.0	8.9	0.9	7.0	5.0	13.0	—	14.0	11.0	11.0	14.0	4.0
8.1	16.0	15.4	0.3	4.7	10.0	8.0	35.0	48.0	14.0	22.0	12.0	0.0
8.2	80.0	12.6	0.0	5.2	23.0	16.0	18.0	22.0	9.0	5.0	12.5	15.0
8.3	76.0	27.4	7.0	7.0	33.0	29.0	38.0	28.0	28.0	9.0	9.4	86.0
8.4	19.0	18.3	8.5	7.9	22.0	24.0	42.0	21.0	9.0	9.0	3.5	36.0
8.5	3.0	32.8	5.5	3.1	20.0	25.0	37.0	26.0	31.0	32.0	104.0	44.0
8.6	10.0	28.2	2.0	8.6	21.0	16.0	21.0	70.0	26.0	21.0	84.6	12.0
9.1	0.0	27.8	2.0	9.3	70.0	23.0	56.0	20.0	13.0	15.0	61.4	8.0
9.2	20.0	36.8	2.6	8.4	170.0	19.0	48.0	11.0	5.0	14.0	57.9	32.0
9.3	20.0	21.5	0.4	6.3	68.0	10.0	24.0	5.0	8.0	6.0	67.1	20.0
9.4	1.0	20.9	26.7	20.0	41.0	19.0	22.0	3.0	5.0	4.0	55.6	13.0
9.5	10.0	14.4	7.6	8.0	31.0	7.0	16.0	12.0	5.0	4.0	48.0	5.0
9.6	5.0	8.4	2.8	3.7	10.0	11.0	17.0	14.0	1.0	2.0	20.5	2.0
10.1	0.0	9.6	17.0	1.0	8.0	14.0	23.0	16.0	1.0	0.0	16.3	0.0
10.2	4.0	4.9	0.0	0.0	13.0	5.0	6.0	9.0	2.0	—	8.7	0.0
10.3	0.0	5.3	13.0	0.0	5.0	6.0	9.0	6.0	1.0	—	7.9	0.0
10.4	5.0	8.0	17.0	0.0	9.0	8.0	10.0	15.0	2.0	—	7.9	3.0
10.5	4.0	4.4	0.0	0.0	8.0	5.0	6.0	13.0	1.0	—	6.7	0.0
10.6	3.4	6.6	5.0	0.7	15.0	13.0	11.0	12.0	0.0	—	2.5	0.0
11.1	0.6	19.8	18.0	7.4	34.0							
11.2	10.0	14.9	10.0	4.7	30.0							
11.3	2.0	18.9	31.7	3.0	22.0							
11.4	0.0	7.0	6.3	2.6	12.0							
11.5	1.3	12.3	2.0	1.0	34.0							
11.6	6.7	10.3	0.0	0.0	31.0							
4~10月計	380.4	997.3	278.0	698.8	2519.0	653.0	1007.0	1745.0	708.0	419.0	1081.2	816.0

2 病害虫発生予察情報の内容

(1) 水稲

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
葉いもち	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、補植用苗での発生を認めていない(平年並)。 (2)前年の穂いもちの発生量は平年並～やや多い(+) (3)向こう1か月の気温、降水量及び日照時間は平年並と予想されてい (4)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。	
	6月23日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)補植用苗での発生を認めている(+) (3)BLASTAM(いもち病発生予察システム)によると、好適感染条件 が6月中旬から出現している。 (4)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 (5)向こう1か月の気温は高く、降水量は少なく(-)、日照時間は平年 並または多いと予想されている。	
穂いもち (中晩生水稲)	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、葉いもちの発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時 間は平年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない(並)	(1)8月中旬現在、葉いもちの発生量は山城で平年比やや少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く(-)、降水量及び日照時間は平年 並と予想されている。	
紋枯病 (中晩生水稲)	6月23日(5号)	発生量 やや少ない(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)前年の発生量は平年比やや少なかった(-)。 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は少なく(-)、日照時間は平年 並または多いと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)7月中旬現在、発生は認めていない(平年比少ない(-))。 (2)7月中旬現在、分けつ数は平年比少ない(-)(農林センター調べ)。 (3)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と)予 想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない(並)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く(+)、降水量及び日照時間は平年 並と予想されている。	
ヒメビウンカ と縞葉枯病	4月21日(3号)	ヒメビウンカ 発生量 やや多い 縞葉枯病 発生量 並	(1)4月中旬現在、ヒメビウンカの発生量は平年比やや多い(+) (2)昨年は、縞葉枯病の発生は認めていない。	
	5月26日(4号)	ヒメビウンカ 発生量 やや多い 縞葉枯病 発生量 並	(1)未耕起田等でのヒメビウンカの越冬量は平年比やや多い(+) (2)昨年は、縞葉枯病の発生は認めていない。	
セジロウンカ	6月23日(5号)	発生量 並(少ない)	(1)6月第3半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない。 (2)6月中旬現在、本田での発生を認めていない。	
	7月25日(6号)	発生量 並(少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。	
トビロウンカ	7月25日(6号)	発生量 並(少ない)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺を認めていない。 (2)7月中旬の巡回調査で、発生を認めていない(平年並)。	
	8月25日(7号)	発生量 並(少ない)	(1)8月16日に、予察灯での誘殺を亀岡で認めた。 (2)8月中旬現在、ほ場での発生を認めていない(平年並)。 (3)9月の気温は平年並または高いと予想されている。	
ツマグロ ヨコバイ	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)未耕起田等でのツマグロヨコバイの越冬量は平年並。	
	6月23日(5号)	発生量 並(やや多い)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。	
ニカメイチュウ (第1世代)	5月26日(4号)	発生量 並	(1)前年秋期の発生は平年並で、越冬量は平年並と見込まれる。	
	7月25日(6号)	発生量 並	(1)7月中旬現在、中丹で発生を認めた。	
コブノメイガ (晩生水稲)	7月25日(6号)	発生量 並(少ない)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。	
	8月25日(7号)	発生量 並(やや少ない)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城で平年並。	
イネミス ゾウムシ	4月21日(3号)	発生量 やや多い(多い)	(1)前年の新成虫の予察灯での誘殺数は平年比やや多い(+)	
	5月26日(4号)	発生量 やや多い(並)	(1)前年新成虫の予察灯への誘殺数は平年比やや多かった(+) (2)5月第3半旬現在、越冬世代成虫の予察灯への誘殺数は平年比や や多い(+) (3)5月中旬現在、本田での発生量は平年比やや多い(+)	
斑点米 カメムシ類 (中晩生水稲)	6月23日(5号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)6月中旬現在、本田での発生量は平年比やや多い(+) (2)6月中旬現在、畦畔での発生量は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は高いと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)7月中旬現在、本田での発生量は平年比やや少ない(-) (2)7月中旬現在、畦畔での発生量は平年比多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年並と予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い	(1)8月中旬現在、本田での発生量は山城で平年比やや多い(+) (2)8月中旬現在、畦畔雑草での発生量は平年比やや多い(+)	
その他 (注意事項)				

(2) 麦類

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
その他 (注意事項)				

(3) 黒大豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
アブラムシ類 とウイルス病	6月23日(5号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は前年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(+)と予想されている。	
ハスモンヨトウ	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は前年並。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は前年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は前年並。	
	9月21日(8号)	発生量 並	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆、アズキとも前年並。 (2)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は前年比少ない(-)。 (3)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、豆類での発生が報告されている(+) (4)10月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年比多いと予想されている。	
吸実性 カメムシ類	7月25日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は前年並。	
	8月25日(7号)	発生量 並(やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は前年並。 (2)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は前年並。	
	9月21日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は前年比やや多い(+) (2)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は前年並。 (3)10月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年比多いと予想されている。	
サヤムシガ類	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は前年並。	
ハダニ類	7月25日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(前年並)。 (2)向こう1か月の気温は前年並、降水量は前年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は前年比やや多い(+) (2)9月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年並と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 並	(1)9月中旬現在、発生量は前年並～やや少ない。 (2)10月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年比多い(-)と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(4) 小豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
アブラムシ類と ウイルス病	6月23日(5号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は前年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(+)と予想されている。	
ハスモンヨトウ	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は前年並。 ・サイズに比べ白変葉が見つげにくいので注意する。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は前年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は前年並。	
	9月21日(8号)	発生量 並	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆、アズキとも前年並。 (2)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は前年比少ない(-)。 (3)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、豆類での発生が報告されている(+) (4)10月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年比多いと予想されている。	
吸実性 カメムシ類	9月21日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は前年比やや多い(+) (2)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は前年並。 (3)10月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年比多いと予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
ハダニ類	7月25日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 並	(1)9月中旬現在、発生量は平年並～やや少ない。 (2)10月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(5) 果樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
黒斑病(ナシ)	3月24日(2号)	発生量 少	(1)越冬罹病枝率は平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は平年並または少ないと予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 少ない (やや少ない)	(1)越冬罹病枝率は、平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 やや多い(多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)6月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量平年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
黒星病(ナシ)	4月21日(3号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)前年10月の発生量は、平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在、葉での発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
炭そ病(カキ)	4月21日(3号)	発生量 並	(1)前年10月は発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
落葉病(カキ)	5月26日(4号)	発生量 やや少ない	(1)前年秋期の発生量は平年比やや少なかった(-)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
うどんこ病 (カキ)	5月26日(4号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年比やや少ない(-))。 (2)前年秋期の発生量は平年比少ない(-)。 (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 少ない(並)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 少ない (やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 少ない(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
べと病(ブドウ)	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)6月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は少ない(-)と予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
	7月25日(6号)	発生量 多い(並)	(1)7月中旬現在、発生量は前年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は前年並、降水量は前年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は前年並。 (2)9月の気温は前年並または高く、降水量は前年並と予想されている。	
ハダニ類 (カンキツ、ナシ、ブドウ)	5月26日(4号)	発生量 ナシ やや多い(並) カンキツ、ブドウ 並(並)	(1)5月中旬現在、発生量はナシで前年比やや多く(+)、カンキツで前年比やや少なく(-)、ブドウで発生を認めていない(前年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は前年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 ナシ 多い(並) ブドウ、カンキツ やや多い(やや多い)	(1)6月中旬現在の発生量は、ナシで前年比やや多く(+)、ブドウ、カンキツで前年並。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ない(+と)予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 ナシ 多い(並) ブドウ、カンキツ 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はナシで前年比多く(+)、カンキツで前年比やや少なく(-)、ブドウで発生を認めなかった(前年並)。 (2)向こう1か月の気温は前年並、降水量は前年並または多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は前年並～やや少ない(-)。 (2)9月の気温は前年並または高く(+)、降水量は前年並と予想されている。	
カキクダアザミウマ(カキ)	3月24日(2号)	発生量 並	(1)前年秋期の被害果率は前年並。 (2)向こう1か月の気温は前年並または低く、降水量は前年並または少ないと予想されている。	
フタテンヒメヨコバイ(ブドウ)	5月26日(4号)	発生量 やや多い(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(前年並)。 (2)前年秋期の発生量は前年比やや多い(+)	
カメムシ類 (果樹全般)	5月26日(4号)	発生量 並(やや少ない)	(1)越冬量調査ではチャバネアオカメムシの越冬量は例年並み。 (2)5月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は京丹後で前年並。 (3)5月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京丹後で前年	
	6月23日(5号)	発生量 やや少ない(少ない)	(1)予察灯での誘殺数は前年並。 (2)チャバネアオカメムシのフェロモントラップでの誘殺数は前年比やや少ない(-)。	
	7月25日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は前年並。 (2)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は前年並。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない(少ない)	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は前年比やや少ない(-)。 (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は前年並。	
その他 (注意事項)				

(6) 茶樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
もち病	3月24日(2号)	発生量 やや少ない(山城 やや少ない 丹波 少ない) 防除時期 萌芽～1葉期	(1)前年10月の発生量は山城で前年比やや少なく(-)、丹波で前年並 (2)向こう1か月の気温は前年並または低く、降水量は前年並または少なく(-)、日照時間は前年並または高いと予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 並(山城 やや多い 丹波 並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(前年並)。 (2)前年10月の発生量は前年並。 (3)向こう1か月の気温、降水量及び日照時間は前年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(前年並)。 (2)向こう1か月の気温は前年並、降水量は前年並または多く(+)、日照時間は前年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(前年並)。 (2)9月の気温は前年並または高く、降水量及び日照時間は前年並と予想されている。	
炭そ病	6月23日(5号)	発生量 やや多い(山城 多い 丹波 並) 防除適期 三番茶芽の第1～2葉開葉期	(1)6月中旬現在の発生量は、山城で前年比多く(+)、丹波で前年比やや多かった(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多い(多い) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、山城で発生を認めず(前年並)、丹波で前年比やや(+) (2)向こう1か月の気温は前年並、降水量は前年並または多く(+)、日照時間は前年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 山城 やや少ない(並) 丹波 やや多い(やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で発生を認めず(前年比少ない(-)、丹波で前年比やや多い(+)) (2)9月の気温は前年並または高く、降水量及び日照時間は前年並と予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
カンザワハダニ	2月28日(1号)	発生量 やや少ない (少ない) 防除時期 3月上旬	(1)2月第5半旬現在、寄生葉率は平年比やや低かった(-)。 (2)産卵葉率は、山城で平年比やや低く(-)、丹波では産卵が認められず、産卵葉率は平年並であった。 (3)発生ほ場率は山城で平年比低く(-)、丹波で平年比やや低かった(-)。 (4)向こう1か月の気温、降水量とも平年並と予想されている。	
	3月24日(2号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)3月下旬の調査では、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は平年並または少ないと予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 並 (山城 並 丹波 やや多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 山城 やや少ない (やや多い) 丹波 並(並)	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ない(+と)予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 山城 やや多い (やや多い) 丹波 多い (やや多い)	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並とまたは多いと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 山城 並 (やや少ない) 丹波 やや少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 山城 少ない(並) 丹波 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年並。 (2)10月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。	
	10月19日(9号)	発生量 山城 やや少ない 丹波 並	(1)10月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並。 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
チャノホソガ	3月24日(2号)	発生量 並 (山城 やや少ない 丹波 少ない) 防除時期 2葉期	(1)前年10月の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並または低く(-)、降水量は平年並または少ないと予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 並(やや多い) 第2世代幼虫ふ化時期 6月第2半旬~第3半旬(平年並)	(1)5月中旬現在、第1世代の発生量は山城で平年並、丹波で発生を認めていない(平年並)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年比やや多く(+)、綾部で平年並。 (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治、綾部ともに平年並。	
	6月23日(5号)	発生量 やや少ない (山城 少ない 丹波 やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない (山城 やや多い 丹波 やや少な 第4世代幼虫ふ化期 山城 8月第4~5半旬(平年並) 丹波 8月第5~6半旬(やや遅い)	(1)7月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城、丹波とも平年比やや少ない(-)。 (2)第2世代成虫の発生時期は、宇治で平年並、綾部で平年比やや遅	
	8月25日(7号)	発生量 山城 やや少ない (やや多い) 丹波 少ない(やや少ない) 第5世代幼虫ふ化期 山城 10月第2半旬~10月第4半旬(やや遅い) 丹波 10月第3半旬~10月第5半旬(遅い)	(1)8月中旬現在、第4世代幼虫の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で発生を認めていない(平年比少ない)(-)。 (2)第3世代成虫の発生時期は宇治で平年比やや遅く、綾部で平年比遅い。 (3)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている	
	9月21日(8号)	発生量 山城 やや少ない (やや少ない) 丹波 少ない(少ない)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年比少ない(-)。	
	10月19日(9号)	発生量 山城 やや多い 丹波 並	(1)10月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年並。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
チャノココクモンハマキ	4月21日(3号)	発生量 並(並)	(1)前年秋期の発生量は、山城で平年並、丹波で平年比多い(+) (2)4月中旬現在、発生を認めていない(山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-)) (3)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年並、綾部で平年比やや少ない(-)。	
	5月26日(4号)	発生量 山城 やや多い(やや多い) 丹波 並(やや少ない) 第1世代幼虫ふ化時期 山城 5月第5半旬~6月第1半旬(並) 丹波 5月第6半旬~6月第2半旬(やや遅い)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で発生を認めていない(平年並) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年比やや多く(+)、綾部で平年並 (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比やや多い。	
	6月23日(5号)	発生量 多い(多い) 第2世代幼虫ふ化期 7月第3半旬~7月第4半旬(平年比やや遅い)	(1)6月中旬現在、第1世代の発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で年比やや多い(+) (2)フェロモントラップでの誘殺盛期は宇治、綾部とも平年比やや遅い。(3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 山城 やや少ない(やや少ない) 丹波 並(並) 第3世代幼虫ふ化期 8月第3~4半旬(並)	(1)7月中旬現在、第2世代の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並 (2)第1世代成虫の発生時期は宇治、綾部とも平年並。	
	8月25日(7号)	発生量 並(山城 並 丹波 やや少な) 第4世代幼虫ふ化期 山城 早い(9月第5半旬~10月第1半旬) 丹波 遅い(10月第3半旬~10月第5半旬)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で発生を認めていない(平年並) (2)第2世代成虫の発生時期は宇治で平年比早く、綾部で平年比やや多い。 (3)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 山城 並(並) 丹波 やや少ない(少ない) 第4世代幼虫ふ化期 山城 10月第1~3半旬(平年並) 丹波 9月第6半旬~10月第2半旬(やや早い)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で発生を認めなかった(平年比やや少ない) (2)発生時期は宇治で平年並、綾部で平年比やや早い。	
	クワシロカイガラムシ	4月21日(3号)	発生量 並(並)	(1)前年10月の発生量は、山城、丹波とも平年比多い(+) (2)4月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年比多い(+)
5月26日(4号)		発生量 多い(山城 並 丹波 多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比多い(+)	
6月23日(5号)		発生量 やや多い(山城 並 丹波 多い)	(1)第1世代幼虫の発生量は、平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年比少ないと予想されている。	
8月25日(7号)		発生量 山城 やや少ない(少ない) 丹波 多い(並)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で多い(+)	
チャノキイロアザミウマ	5月26日(4号)	発生量 山城 並(並) 丹波 少ない(やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比少ない。	
	6月23日(5号)	発生量 並(山城 並 丹波 やや多い) 防除適期 新芽伸育期	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 山城 やや少ない(少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
		丹波 並 (やや少ない) 防除適期 新芽伸育期		
	8月25日(7号)	発生量 山城 やや多い (多い) 丹波 並(並) 発生時期 秋芽伸育期	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多く(+)、丹波で平年並。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
チャノミドリヒメ ヨコバイ	5月26日(4号)	発生量 並(山城 並 丹波 多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。	
	6月23日(5号)	発生量 山城 やや多い(並) 丹波 並(並) 防除適期 新芽伸育期	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波平年並。(2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 山城 やや多い (やや少ない) 丹波 並 (やや少ない) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年並。	
	8月25日(7号)	発生量 山城 並 (やや多い) 丹波 やや多い (やや少ない) 発生時期 秋芽伸育期	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で平年比やや多い(+) (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(7) 野菜

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
疫病・褐色腐 病(果菜類)	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 やや少ない	(1)6月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない。 (2)病害虫調査協力員から疫病、褐色腐敗病の発生が報告されている(+) (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されてい	
うどんこ病 (果菜類)	5月26日(4号)	発生量 並(多い)	(1)5月中旬現在、露地栽培では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 並(やや多い)	(1)6月中旬現在、キュウリでの発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年比やや少なく(-)、ナスで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い(多い)	(1)8月中旬現在、発生量はナスで平年比やや多い(+) (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されてい	
べと病 (キュウリ)	5月26日(4号)	発生量 多い(多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
(ウリ類) (キュウリ)	6月23日(5号)	発生量 やや多い(多い)	(1)6月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 多い(多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
炭そ病 (ウリ (キュウ	6月23日(5号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
(キュウ	8月25日(7号)	発生量 並	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されてい	
病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
褐斑病 (キュウリ)	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されてい	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
斑点細菌病 (キュウリ、トウ ガラシ)	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)病害虫調査協力員から斑点細菌病の発生が報告されている(+) (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
べと病(アブラ ナ科野菜)	9月21日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)10月の気温は平年並または高く(-)、降水量は平年比多い(+) と予想されている。	
	10月19日(9号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)10月中旬現在、発生量はキャベツで発生を認めず(平年並)、カブ で平年比やや少ない(-)。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
白斑病(アブラ ナ科野菜)	9月21日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)10月の気温は平年並または高く(-)、降水量は平年比多い(+) と予想されている。	
	10月19日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
菌核病 (キャベツ)	3月24日(2号)	発生量 並(並)	(1)前年秋期は発生を認めなかった(平年並)。 (2)3月下旬の調査では、発生を認めなかった(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は平年並または少 ないと予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)前年秋期は発生を認めなかった(平年並)。 (2)4月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は少ない(-) と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)春期の発生量は平年並。 (2)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)10月の気温は平年並または高く、降水量は平年比多い(+) と予想されている。	
	10月19日(9号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)春期の発生量は、平年並。 (2)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
白さび病(アブラ ナ科野菜)	10月19日(9号)	発生量 並(やや多い)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
黒腐病(キャベ ツ等)・黒斑細 菌病(アブラナ 科野菜)	9月21日(8号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)10月の気温は平年並または高く、降水量は平年比多い(+) と予想されている。	
黒腐病 (キャベツ)	10月19日(9号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)11月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+) と予想されて いる。	
さび病(ネギ)	4月21日(3号)	発生量 並(やや少ない)	(1)4月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)前年秋期の発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年並または低く(+)、降水量は少ない(-) と予想されている。	
	5月26日(4号)	発生量 並(少ない)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
アブラムシ類と モザイク病 (果菜類)	4月21日(3号)	発生量 並(並)	(1)4月上旬現在、トマトで発生を認めていない。 (2)4月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年並。	
	5月26日(4号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)5月中旬現在、アブラムシ類の発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)5月第4半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年比やや少ない (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 並(多い)	(1)6月中旬現在、アブラムシ類の発生量はナスで平年比やや多く (+)、キュウリで平年比やや少ない(-)。 (2)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比少 ない(-)。 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(+) と予想されている。	
アブラムシ類 (アブラナ科、 キュウリ、ナス、 ホウレンソウ など)	8月25日(7号)	発生量 やや多い(多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)8月第4半旬現在、黄色水盤への飛来数は平年比多い(+) (3)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されて いる。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
ハダニ類 (チャノホコリ ニを含む) (果菜類)	5月26日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月23日(5号)	発生量 やや多い (多い)	(1)6月中旬現在、キュウリでは発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ない(+と予想されている)。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリ、ナスで平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ないと予想されている。	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量はナスで平年並。 (2)9月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
アザミウマ類 (果菜類)	5月26日(4号)	発生量 並(やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。	
	6月23日(5号)	発生量 やや多い(多い)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ない(+と予想されている)。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリ、ナスで平年比やや少ない(-)。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
ハモグリバエ 類(果菜類) (果菜類等)	6月23日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在の発生量はナスで平年比やや多く(+)、キュウリで平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ないと予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年並、ナスで平年比やや少ない(-)。	
	8月25日(7号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)8月中旬現在、発生量はキュウリで平年比少なく(-)、ナスで平年並。 (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。	
	9月21日(8号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生量はナスで平年比やや少ない(-)。 (2)10月の気温は平年並または高く、降水量は平年比多いと予想されている。	
コナガ (アブラナ科野菜)	3月24日(2号)	発生量 並(並)	(1)3月下旬の調査(キャベツ)では、発生を認めなかった(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は平年並または少ないと予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 並(やや多い)	(1)4月中旬現在、発生量は平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は亀岡で平年比やや少なく(-)、丹後で平年並。	
	5月26日(4号)	発生量 やや少ない	(1)5月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は、平年並。 (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	8月27日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は平年並~やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は平年並~やや少ない(-)。	
	9月21日(8号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生量はキャベツでやや少なく(-)、ダイコン、カブで発生を認めていない(平年並)。 (2)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並~やや多い。 (3)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 (4)10月の気温は平年並または高く、降水量は平年比多い(-と予想されている)。	
	10月19日(9号)	発生量 やや少ない(並)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)10月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡で平年比少なく(-)、京丹後で平年並。	
ハスモンヨトウ (野菜全般)	7月25日(6号)	発生量 並	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並~やや少ない(-)。 (2)病害虫調査協力員からの情報によると、広範囲で発生が確認されている(+)	
	9月21日(8号)	発生量 並(やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生量はキャベツで平年並、ナス、ダイコンで発生を認めていない(平年並)。 (2)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺で平年比やや多く(+)、京丹後で平年比少ない(-)。 (3)10月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。	
タバコガ類[オオタバコガ、タバコガ](野菜全般)	9月21日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、オオタバコガで平年並~やや多く(+)、タバコガで平年並。	
ハイマダラメイガ[ダイコンシンクイムシ](アブラナ科野菜)	9月21日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
シロオビノメイ	8月25日(7号)	発生量 やや少ない	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない(平年比やや少ない)。	
ガ(ホウレンソウ)	9月21日(8号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや少ない(-)。	
ネギアザミウマ (ネギ)	4月21日(3号)	発生量 やや多い(並)	(1)4月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)	
	5月26日(4号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)	
	6月23日(5号)	発生量 多い(多い)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は少ない(+と予想されている)	
	7月25日(6号)	発生量 多い(多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+)	
	8月25日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている	
	10月19日(9号)	発生量 並(少ない)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(+と予想されている)	
ネギハモグリ エ(ネギ)	4月21日(3号)	発生量 やや多い(多い)	(1)4月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)	
	5月26日(4号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている	
	6月23日(5号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は少ないと予想されている	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並	
	8月25日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)9月の気温は並または高く、降水量は平年並と予想されている	
	9月21日(8号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並。 (2)10月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている	
	10月19日(9号)	発生量 やや多い(多い)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多いと予想されている	
その他 (注意事項)				

留意事項

病害虫発生予報内容の根拠とした今後1か月間の気象予想の概要

発行号	予報月	発行日	気象予報日	気温	降水量	日照時間
第1号	3月	2月28日	2月26日	平年並	平年並	平年並
第2号	4月	3月24日	3月18日	平年並または低い	平年並または少ない	平年並または多い
第3号	5月	4月21日	4月15日	平年並または低い	少ない	多い
第4号	6月	5月26日	5月20日	平年並	平年並	平年並
第5号	7月	6月23日	6月17日	高い	少ない	平年並または多い
第6号	8月	7月25日	7月22日	平年並	平年並または多い	平年並または少ない
第7号	9月	8月25日	8月19日	平年並または高い	平年並	平年並
第8号	10月	9月21日	9月16日	平年並または高い	多い	平年並または少ない
第9号	11月	10月19日	10月14日	高い	平年並または多い	平年並

・根拠欄に気象要因の記載がないのは、病害虫発生への気象の影響が少ない場合である。

3 対象病害虫の発生状況

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
イネ 15,800ha	葉いもち	平年:並 前年:並	平年:やや少 前年:やや少	2,634ha	6月中旬に補植用苗で発生を確認。 7月～8月に本田で発生を確認。7月に平年並、8月に平年比やや少ない発生	好適感染条件が6月～7月に散発的に出現したがその頻度は低かった。	長期持続型箱施用剤による予防防除の増加。
	穂いもち	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	1,053ha	全般的には平年並の発生。常発地が中心であるが、中丹地域の由良川流域でも発生が見られた。	由良川流域では5月末の台風により冠水し、薬剤の流出により、効果が低下した可能性もある。	出穂期前後の防除を行っている。由良川流域では収穫直前の発生であるため防除は未実施。
	紋枯病	平年:やや遅 前年:やや遅	平年:やや少 前年:並	5,267ha	8月～9月に発生を確認、全般的には平年比やや少ない発生。	7月時点の茎数は平年比少なかった。 8月の気温は平年比高く、降水量及び日照時間は平年並で推移した。9月の気温は平年比高く、降水量及び日照時間は平年比多く推移した。	育苗箱施用剤により葉いもちと同時防除を行っている。
	白葉枯病	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		実施せず。
	イネミズゾウムシ	平年:並 前年:やや遅	平年:多 前年:やや多	13,694ha	予察灯への初飛来は亀岡で平年比遅く、京丹後で平年並、京田辺で平年比早かった。予察灯での誘殺数(4月第1半旬～5月第3半旬)は、亀岡で平年比やや多く、京丹後では平年比多く、京田辺では平年並であった。 本田では5月に平年比やや多く、6月に平年比多い発生。 府中部(南丹、中丹地域)、北部(丹後地域)で発生が多かった。	5月の気温は平年並、6月の気温は平年比高く推移した。	育苗箱施用による防除を行っている地域が多い。
	ツマグロヨコバイ	平年:並 前年:並	平年:やや少 前年:やや少	11,060ha	6月～9月に発生を確認、全般的には平年比やや少ない発生。	越冬密度は平年並であった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
	ヒメビウンカ	平年:一 前年:早	平年:やや多 前年:やや多	13,693ha	6月～9月に発生を確認、7月に平年並、8月に平年比やや多い発生。	越冬密度は平年比やや多かった。 7月～8月の気温は平年比高く推移した。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
	セジロウンカ	平年:遅 前年:遅	平年:やや多 前年:やや少	15,800ha	予察灯への初飛来は、亀岡、京田辺、京丹後で平年比遅かった。 本田では7月～9月に発生を確認、7月に平年並、8月に平年比やや多い発生	飛来量は平年比少なかった。 7月～8月の気温は平年比高く推移した。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
	トビイロウンカ	平年:やや遅 前年:並	平年:並 前年:少	0ha	予察灯への初飛来は、亀岡で平年比早く、京田辺で遅かった。 巡回調査では発生を認めなかった。	飛来量は平年並であった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
	ニカメイガ	平年:一 前年:やや遅	平年:多 前年:多	632ha	予察灯では6月中旬～下旬に誘殺あり。 本田では7月に府中部(中丹地域)で発生を確認。		常発地では本田防除を実施。
イチモンジセセリ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:やや少	2,633ha	6月に平年比やや多く、7月に平年比やや少ない発生		常発地では本田防除を実施。	
コブノメイガ	平年:遅 前年:遅	平年:やや少 前年:少	1,053ha	7月に平年並、8月にやや少なく、9月に少ない発生。	飛来量は平年比やや少なかった。	出穂期前後にカメムシ類との同時防除を行っている。	

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	斑点米カメムシ類	平年:並 前年:並	平年:やや多 前年:並	8,427ha	畦畔雑草で6月に平年比やや多く、7月に多く、8月に平年並の発生。 本田では6月に平年比やや多く、7月にやや少なく、8月にやや多い発生。 優占種は、アカスジカメカメ、アカヒゲホソドリカメ、ホソハリカメ、トゲシラホシカメムシであった。 9月に府南部(山城地域)でミナミアオカメムシの発生を確認した(昨年も発生を確認)。本種は一昨年まで発生を確認しておらず、昨年山城地域(京都市、久御山町)で発生を初めて確認した。	水田内外の雑草管理が不十分、休耕田や耕作放棄田(イネ科雑草地)の増加、地域一斉防除の減少がカメムシ類増加の要因と考えられる。 22年度の最寒月(1月)の平均気温は5°Cを下回っており、ミナミアオカメムシが府内に定着したかどうかは不明である。	出穂期前後に水田周辺の草刈り及び薬剤防除を行っている。
ムギ 281ha	赤かび病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	5月第3~4半月の巡回調査時には発生は認めなかった。 しかし、6月第1半月の緊急調査では発病程度が無~少の発生を認めた(発生面積:47ha)。	小雨、開花期以降の防除の徹底。 6月の発生:5月中旬以降の多雨。	開花期以降の薬剤散布。 降雨が続く時は薬剤の追散布が必要。
ダイズ (黒大豆) 509ha	アブラムシ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	445ha	巡回調査では、8月は平年比やや少ない発生であったが、7月、9月は平年並の発生であった。 農林センター内の黄色水盤では、7月は平年比少ない発生であったが、8月は一転、平年比多い発生となり、9月は平年比やや少ない発生であった。	移植期の粒剤防除の徹底。 黄色水盤(8月):周辺圃場の除草。	移植時粒剤施用。 カメムシ類、ハスモンヨトウの薬剤散布で同時防除。
	ハスモンヨトウ	平年: 前年:	平年:並 前年:やや少	445ha	巡回調査では、8月は平年比やや多い発生であったが、9月は平年並の発生となった。	9月上旬の台風12号による降雨の影響で発生量が少なくなったと考えられる。	白変葉の除去。 カメムシ類との同時防除。
	カメムシ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:やや少	191ha	巡回調査では、8月は平年並の発生であったが、9月は平年比やや多い発生となった。	一部の圃場で9月以降、防除、除草が遅れて全体の値が上がった。	開花期以降の薬剤散布(3回以上)。
カンキツ 62ha	そうか病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。		薬剤散布。
	黒点病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去8年間、発生を認めていない。		薬剤散布。
	かいよう病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。		薬剤散布。
	ヤノネカイガラムシ	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:やや少	4ha	巡回調査では、全期間を通して平年比やや少ない~平年並の発生であった。		薬剤散布。
	ミカンハダニ	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:並	28ha	巡回調査では、全期間を通して平年比やや少ない~平年並の発生であった。	5月中旬~6月の多雨、9月の台風12号による降雨の影響で発生量が少なくなったと考えられる。	薬剤散布。
	ミカンハモグリガ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	24ha	巡回調査では、8月まで平年並の発生であったが、9月に平年比多い発生となった。		薬剤散布。
ナシ 82ha	黒斑病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:多い	62ha	巡回調査では、5月は平年比やや多い発生であったが、6月以降は平年並の発生であった。	4月中旬以降は春は、丹後では多雨であった。	薬剤散布。

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	黒星病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:やや少	14ha	巡回調査では、6月は平年比やや多い発生であったが、その他は平年並の発生であった。	4月中旬以降春は、丹後では多雨であった。	薬剤散布。
	赤星病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	34ha	巡回調査では、5月は平年比やや多い発生であったが、6月以降は平年並の発生であった。	4月中旬以降春は、丹後では多雨であった。	薬剤散布。
	うどんこ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	10ha	巡回調査では、平年並の発生であった。		薬剤散布。
	シンクイムシ類	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	3ha			袋掛け。 薬剤散布。
	ハダニ類	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:多い	52ha	巡回調査では、8月は平年比やや少ない発生であったが、その他は平年比やや多い発生であった。	8月は、丹後では多雨であった。従来防除体系では、発生を抑制できないクワオオハダニの発生。	薬剤のローテーション防除。
ブドウ 84ha	べと病	平年:- 前年:-	平年:多い 前年:並	44ha	巡回調査では、6、7月は平年比多い発生であったが、その他は平年並の発生であった。	6月前半の多雨。一部の地域では、高齢化により防除圧が下がっている。	薬剤散布。
	ハダニ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	3ha	巡回調査では、ほとんど発生を認めなかった(平年並)。		薬剤散布。
カキ 226ha	炭そ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
	うどんこ病	平年:- 前年:-	平年:少ない 前年:並	180ha	巡回調査では、平年比少ない～やや少ない発生であった。	5月中旬～6月(発生初期)の多雨の影響で発生量が少なくなったと考えられ	薬剤散布。
	落葉病	平年:- 前年:-	平年:やや多い 前年:多い	75ha	巡回調査では、7、9月は発生を認めなかったが、8月に平年比多い発生を認めた。		薬剤散布。
	カキノヘタムシガ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
	カイガラムシ類	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
	チャノキイロアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:やや多い 前年:並	100ha	巡回調査では、8月以降平年比多い～やや多い発生を認めた。		薬剤散布。
	カキクダアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
果樹全般 ー	カメムシ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
チャ 1,640ha	炭そ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	887ha	府南部では6月に平年比多く、府北部では6月から8月にかけて平年比やや多い発生であった。が平年比多かったが、南部では平年並の発生であった。残りの月は並またはやや少ない発生で、期間を通じて	防除が徹底されず、2番茶芽の伸育と梅雨期の重なり、発病が多くなったと考えられる。	6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除
	もち病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	69ha	府北部、南部ともほとんど発生を認めず、調査ほ場では6月に府南部の1ほ場で1葉ノミの発生を確認しただけであった。		6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	チャノコカクモンハマキ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	248ha	府南部のフェロモントラップへの誘殺数は5月に平年比やや多かったが、残月は並またはやや少ない発生であった。調査ほ場での幼虫は5月(平年比やや多い)、6月(平年比多い)に発生が確認されたが、残月は確認されなかった。 府北部のフェロモントラップへの誘殺数は6月に平年比多くなかったが、残月は少ない～並の発生であった。調査ほ場では、6月(平年比やや多い)、7月(平年並)に幼虫を確認した。	府南部北部とも気温は5月中旬に平年よりやや高かったため、増殖し、新葉展開とともに5月、6月が発生が多かったと考えられる。	幼虫ふ化期の薬剤防除 チャハマキとの同時防除
	チャノミドリヒメヨコバイ	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:やや少	1,456ha	府南部では、6月以降発生が多くなり、6月、7月が平年比やや多く、8月、9月が平年比多くなった。 府北部では、7月までは平年並の発生であったが、8月は平年比やや多く、9月は平年比やや少なくなった。	府全域で6月中旬から7月中旬及び8月上中旬が平年に比較し高温だったため、府南部では6月以降、府北部では8月に発生が多くなったと考えられる。 また、府南部では薬剤感受性の低下も問題となった。	二番茶摘採後、新芽伸育時に2回程度の防除 チャノキイロアザミウマと同時防除
	カンザワハダニ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	1,298ha	府全域で7月を除き平年比少ない～平年並の発生であった。7月は府南部で平年比やや多く、府北部で平年比多い発生であった。	7月は、高温、小雨による多発生と考えられる。	越冬前の防除及び萌芽期前後の防除 一番茶、二番茶摘採後の防除 同一薬剤の連用を避ける
	チャノキイロアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	1,640ha	8月の府南部の平年比やや多い発生を除いて、全域で期間を通じて、平年比少ない～平年並の発生であった。発生量は多くはなかったが、期間中に調査園全てで1回以上の寄生または被害が確認された。	薬剤感受性の低下が考えられ、全ての調査茶園で発生が確認されたと考えられる。	二番茶摘採後、新芽伸育時に2回程度の防除 チャノミドリヒメヨコバイと同時防除
	クワシロカイガラムシ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	1,525ha	府南部では、期間前半の6月までは平年比やや多い～多い発生であったが、7月以降は平年比やや少ない～少ない発生で推移した。 府北部では、8月までは平年比やや多い～多い発生で推移した。	製茶時期と重なり、防除が徹底されなかったためと考えられる。	幼虫ふ化期の薬剤防除
冬春トマト 29ha	疫病	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布。
	灰色かび病	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	4ha	巡回調査では、一部の地域で少発生を認めた。	5月中旬～6月(発生初期)の多雨の影響。	薬剤散布。
	モザイク病	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		育苗時における苗の選別。 定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。
	アブラムシ類	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	2ha	巡回調査では、一部の地域で少発生を認めた。		定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。 薬剤散布。
ナス(夏秋) 180ha	うどんこ病	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	45ha	8月以降発生を認めた。8月に平年比やや多く、9月に平年並の発生であった。		ローテーション防除の実施
	アブラムシ類	平年:早い 前年:早い	平年:やや多 前年:やや多	81ha	5月以降発生を認めた。5月に平年比やや少なく、6月と8月は平年比やや多くなった。アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4～9月)は平年並～平年比少であった。		定植時の粒剤使用

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	ハダニ類	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	27ha	6月に平年並の発生を認め、7月には発生を認めなかったが、8月は平年並、9月には平年比多い発生となった。全体では平年並の発生であった。ナミハダニとカンザワハダニが発生していた。	夏期の降水量が多く推移した。	発生初期からの茎葉散布 効果の高い薬剤による適期散布
	ハスモンヨトウ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		若齢幼虫期の薬剤散布
キュウリ (夏秋) 121ha	べと病	平年:並 前年:並	平年:やや多 前年:やや多	53ha	5月以降発生を認め、特に5~7月は平年比多い発生であった。	夏期の降水量が多く推移した。	発生初期からの茎葉散布
	炭そ病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期からの茎葉散布
	疫病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		排水対策
	うどんこ病	平年:並 前年:並	平年:やや少 前年:並	30ha	6~8月に平年比やや少ない発生を認めた。		発生初期からの茎葉散布
	斑点細菌病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		
	モザイク病	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	8ha	7月に平年並の発生を認めた。	アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4~9月)は平年並~平年比少であった。	定植時の粒剤施用 一部ほ場では弱毒ウイルス使用
	アブラムシ類	平年:早い 前年:早い	平年:やや少 前年:並	30ha	5月は平年並、6~8月は平年比やや少ない~少ない発生であった。全体では平年比やや少ない発生であった。	春期の気温が低く推移した。	定植時の粒剤施用 他の害虫との同時防除
ダイコン 245ha	モザイク病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。	アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4~9月)は平年並~平年比少であった。	は種時の粒剤使用
	アブラムシ類	平年:早い 前年:早い	平年:やや多 前年:多	82ha	9月に平年比やや多い発生を認めた。アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4~9月)は平年並~平年比少であった。		は種時の粒剤使用
キャベツ (春) 141ha	菌核病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。	前年秋期に発生を認めなかった。	発生初期の薬剤防除
	黒腐病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除
	モンシロチョウ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	33ha	5月に平年比やや多い発生を認めたが、全体としては平年並の発生であった。		他害虫との同時防除
	コナガ	平年:早い 前年:並	平年:やや少 前年:やや少	17ha	4月、5月に発生を認めたが、全体では平年比やや少ない発生であった。コナガのフェロモントラップへの誘殺数は平年並であった。	有効薬剤の増加 発生は減少傾向	定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除
	ヨトウガ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤散布 他の害虫との同時防除
キャベツ (冬) 93ha	菌核病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。	春期(3~5月)に発生を認めなかった。	発生初期の薬剤防除
	黒腐病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除
	モンシロチョウ	平年:一 前年:一	平年:やや少 前年:やや少	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		他害虫との同時防除
	コナガ	平年:一 前年:一	平年:やや少 前年:やや少	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。	有効薬剤の増加 発生は減少傾向	定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除
	ヨトウガ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤散布 他の害虫との同時防除
ネギ 49ha	さび病	平年:並 前年:並	平年:並 前年:やや少	2ha	6月に調査ほ場の25%で発生を認めた(平年並)が、それ以外の時期は発生を認めず、全体としては平年並の発生であった。		発生初期の薬剤防除

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	アブラムシ類	平年:早い 前年:早い	平年:やや多 前年:やや多	15ha	4月に平年比やや多く、6月には平年比多い発生であった。7月以降は発生を認めなかった。アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4~9月)は平年並~平年比少であった。		他害虫との同時防除
	ハスモンヨトウ	平年:— 前年:—	平年:— 前年:—	-ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除
ホウレンソウ 320ha	アブラムシ類	平年:早い 前年:早い	平年:やや少 前年:並	240ha	調査ほ場のうち4月は50%、5月は66.7%のほ場で発生が確認されたが、寄生虫数は少なかった。アブラムシの黄色水盤への飛来量は8月には多かったが、それ以外の時期(4~9月)は平年並~平年比少であった。	春期の気温が低く推移した。	他害虫との同時防除
	ハスモンヨトウ	平年:— 前年:—	平年:— 前年:—	-ha	巡回調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除

II 重要病害虫侵入警戒調査の実施

1 ミバエ類等侵入警戒調査

ミバエ類等の侵入の危険性が高い地域において、早期発見体制の整備及び侵入警戒調査を実施する事業で、本府では、チチュウカイミバエ及び火傷病を対象に実施。

ア 事業実施地区の概況

調査対象 病害虫	市町村	主要規制植物の栽培状況							
		カンキツ	ナシ	ブドウ	カキ	ナス	トマト	キュウリ	計
チチュウカイ ミバエ	亀岡市	—	0	2	9	5	9	4	29
	宮津市	25	1	4	6	6	7	6	55
	京丹後市	—	96	33	43	15	23	14	224
火傷病	京丹後市		96						96

イ 実施状況及び結果

項目	調査概要	調査結果
チチュウカイ ミバエ	亀岡市余部町・宮津市石浦・京丹後市弥栄町に誘引剤トラップを設置し、4月～10月（日最高気温の月別平均値が15℃以上の月）に調査を行なった。調査間隔は、日最高気温の月別平均値が15℃以上20℃未満の4月は15日頃、20℃以上の5月～10月は各月15日・30日頃の2回調査を実施した。	侵入を認めず。
火傷病	京丹後市網野町・久美浜町の巡回調査梨園8か所で、5月～10月の各月1回の見取り調査を実施した。	侵入を認めず。

Ⅲ 調査・試験の結果

単年度試験研究成績（2012年3月作成）

近畿中国四国農業 >生産環境 >病害虫 >虫害 >VI-8-b

実施課題名：フェロモントラップによるナシのモモシクイガの発生消長調査

担当部署名：京都府病害虫防除所

担当者名：橋本 典久

予算(期間)：植防交付金(平成23年度)

1. 目的

近年、日本産果樹の海外輸出が振興される中、台湾へナシを輸出する場合、その検疫対象として、モモシクイガが重要害虫の一つとなる。府内ナシ産地でも台湾への輸出を検討中であるが、現段階の防除暦では、袋掛け栽培が主体であることから、モモシクイガは注視されていない。

そこでフェロモントラップを用いてモモシクイガの発生消長を調査し、今後の防除対策に資する。

2. 調査方法

(1) 調査場所

丹後農業研究所K-3ほ場(品種「二十世紀」他)

(2) 調査期間

2011年6月～9月

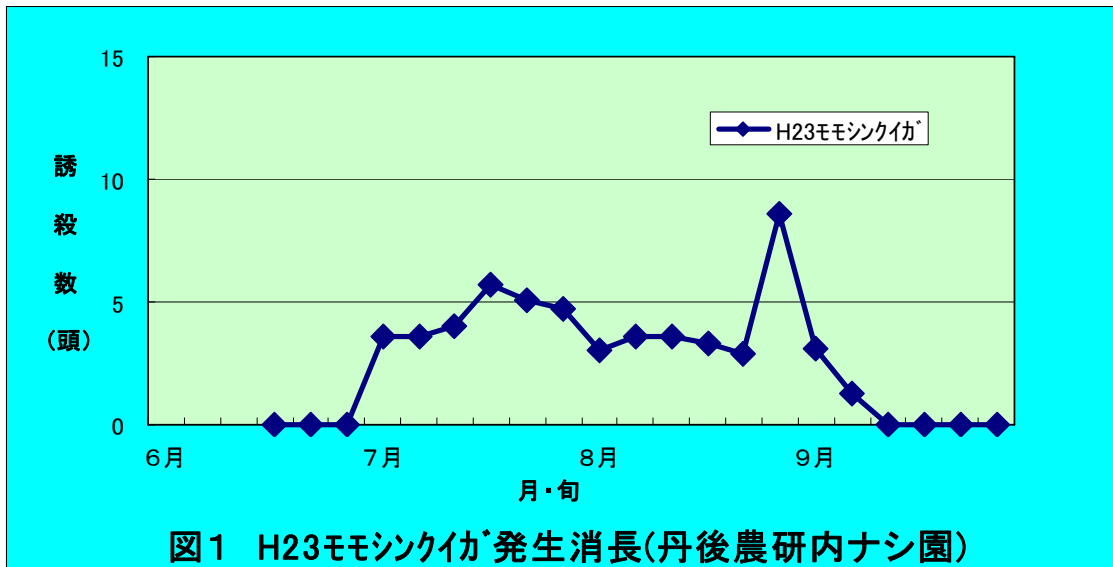
(3) 調査方法

ナシほ場内に1カ所、地上高1mの位置に住化式フェロモントラップ(モモシクイガ用フェロモン：アースバイオケミカル)を6月15日に設置し、その後、約1週間ごとにモモシクイガの誘殺数を調査した。

3. 結果の概要

(1) モモシクイガの誘殺は7月第1半旬から9月第2半旬まで見られ、7月第4半旬と8月第6半旬に誘殺ピークが見られた(図1)。

(成績データ)



4. 結果の要約

フェロモントラップを用いて、ナシほ場におけるモモシクイガの発生消長を調査したところ、誘殺は7月第1半旬から9月第2半旬まで見られ、7月第4半旬と8月第6半旬に誘殺ピークが見られた。

[キーワード] ナシ、モモシクイガ、フェロモントラップ、発生消長

5. 今後の問題点と次年度の計画

継続して発生消長を調査し、モモシクイガの防除適期を把握する。

6. 結果の発表、活用

なし。

単年度試験研究成績（2012年3月作成）

近畿中国四国農業 > 生産環境 > 病害虫 > 虫害 > Ⅲ-8-d

実施課題名：市販ボックス型フェロモントラップによるホソヘリカメムシの発生消長調査

担当部署名：京都府病害虫防除所

担当者名：橋本 典久

協力分担：富士フレイバー(株)

予算(期間)：植防交付金(平成23年度)

1. 目的

大豆栽培において、吸実性カメムシ類は、子実の品質、収量の低下を招く重要害虫の一つである。当所では、吸実性カメムシ類の中のイチモンジカメムシ、アオクサカメムシについて、予察灯により発生消長を調査しているが、両種とも誘殺数は非常に少なく、予察することが困難な場合もある。一方、府内の大豆予察ほ場では、吸実性カメムシ類のうち、ホソヘリカメムシが最も多く観察され、同種の発生消長を調査することが、精度の高い発生予察に繋がると考えられる。

そこで市販のホソヘリカメムシ集合フェロモンを使ったボックス型フェロモントラップを用いてホソヘリカメムシの発生消長を調査し、今後の吸実性カメムシ類の発生予察に資する。

2. 調査方法

(1) 調査場所

農林センター内28号田ほ場(品種「新丹波黒」)及び4号田ほ場(品種「オオツル」)

(2) 調査期間

2011年8月～11月

(3) 調査方法

両ほ場とも、ほ場の端に1カ所ずつ、地上高1mの位置に市販のボックス型フェロモントラップ(商品名：「フィールドキャッチ」、富士フレイバー(株)製)を8月3日に設置し(写真1)、その後、約5日ごとにホソヘリカメムシの誘殺数を調査した。



写真1 設置状況(4号田)

3. 結果の概要

(1) 両ほ場とも、誘殺パターンは同じ傾向を示しており、9月第2半旬に誘殺ピークが見られた(図1)。トラップの設置が8月からのため、初発生の時期の確認はできていない。

(2) 両ほ場とも、トラップ内の集合フェロモンには誘因されるが、粘着紙に捕殺されない個体が多数見られた(写真2)。28号田ほ場では、トラップ付近の数株に青立ち症状が見られ(写真3)、フェロモンに誘因されたものの捕殺されなかった個体による被害の可能性はある。

(成績データ)

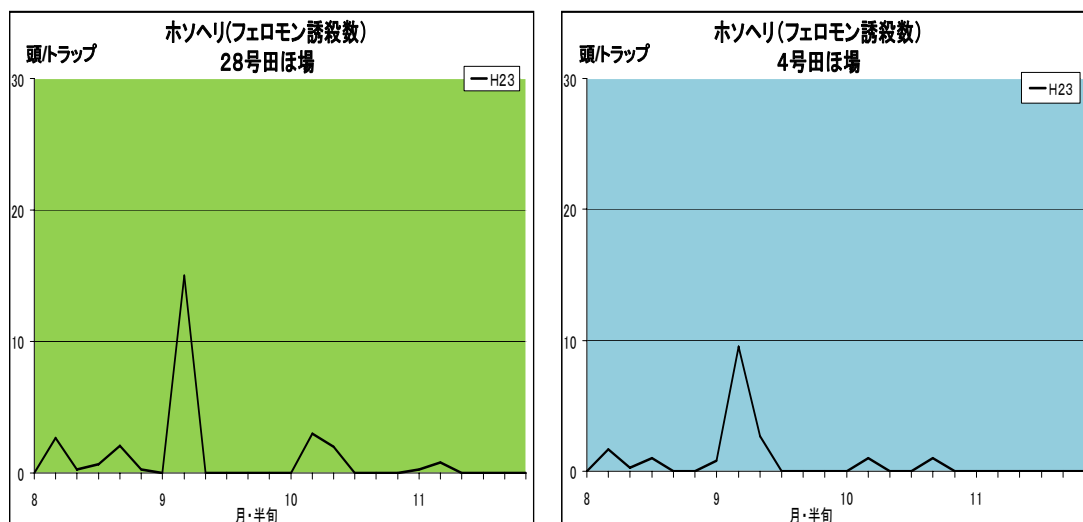


図1 ボックス型フェロモントラップによるホソヘリカメムシの誘殺数の推移



写真2 トラップに誘因されるが粘着紙に捕殺されないホソヘリカメムシ(円内)

写真3 トラップ付近での青立ち症状(円内)

4. 結果の要約

市販のボックス型フェロモントラップを用いて、大豆ほ場におけるホソヘリカメムシの発生消長を8月から調査したところ、9月第2半旬に誘殺ピークが見られたが、初発生の時期は確認できなかった。同トラップ内の集合フェロモンには誘引されるが、粘着紙に捕殺されない個体が多く見られた。

[キーワード] 市販ボックス型フェロモントラップ、ホソヘリカメムシ、発生消長

5. 今後の問題点と次年度の計画

ボックス型フェロモントラップに付属している集合フェロモンは、ホソヘリカメムシを誘因する効果は高いと考えられるが、粘着紙やトラップの構造等を検討する必要がある。

初発生の時期を確認するために大豆定植時からのトラップの設置と、トラップの誘殺データを発生予察に結びつけるために、ほ場内の見取り調査が必要である。

6. 結果の発表、活用

なし。

実施課題名 : 農産物直売施設に出荷される夏野菜供給ほ場における害虫等の発生状況
担当者名 : 上山 博、鴨志田徹也
予算(期間) : 交付金(2011年度)

1. 目的

近年、農産物直売施設(以下「直売施設」)における農産物販売が盛んになってきている。これらの施設で販売される農産物に対して消費者は、新鮮さ、価格、安全性を重要視しており、農薬使用実態や病害虫による被害状況も大きな関心事と考えられる。このような背景の中で、昨年は、京都府内の一直売施設に出荷された農産物の農薬使用実態を調査し、無農薬管理が7割を占めることを明らかにした。そこで、今回は、この直売施設に供給される夏野菜のキュウリ、ナスほ場における害虫相および天敵相の発生状況を調査した。

2. 調査方法

調査は、上述した直売施設を活用する「朝市の会」の会員のうち、出来る限り無農薬で栽培しているA、B、Cを選定し、Aのほ場ではキュウリおよびナス、Bのほ場ではキュウリ、Cのほ場ではナスを対象に(図1)、2011年7月6日から約10日毎に8月26日まで合計6回調査した(キュウリについては8月上旬までの栽培であったため、Aのほ場では8月5日まで、Bのほ場では8月16日まで)。

キュウリは10株を抽出し各株2葉の合計20葉、ナスは5株を抽出し各株5葉の合計25葉を対象に、各葉の表裏に寄生する害虫及び天敵であるヒメハナカメムシ類、寄生蜂類、ショクガタマバエ幼虫、クサカゲロウ幼虫・卵、ヒラタアブ幼虫、ヒメカメノコテントウ成虫、カブリダニ類およびクモ類を見取りで調査した。

3. 結果の概要

(1) キュウリにおける害虫相および天敵相

A、Bのほ場とも、害虫ではアブラムシ類およびアザミウマ類を、天敵ではヒメハナカメムシ類、寄生蜂類、ショクガタマバエ幼虫およびクモ類成虫等を確認した。アブラムシ類については、Aのほ場とBのほ場で異なる増減パターンであった。一方、アザミウマ類はA、Bのほ場とも7月6日に密度が高くなったが、それ以降は減少傾向であった(表1)。

(2) ナスにおける害虫相および天敵相

A、Cのほ場とも、害虫ではアブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ニジュウヤホシテントウ幼虫およびタバコナジラミを、天敵ではヒメハナカメムシ類、寄生蜂類、クモ類成虫、クサカゲロウ卵等を確認した。Cのほ場では、7月20日にMEP乳剤がナスに散布されたため、これ以降の害虫および天敵の密度は低くなった(表2)。

(3) まとめ

(社)日本植物防疫協会が公表している要防除水準(兵庫県)以上の密度に達したのは、キュウリではAほ場のアブラムシ類、ナスではCのほ場のアザミウマ類であった。一方、天敵類の種類は大野(2010)が報告している露地ナスの無農薬・有機栽培ほ場とほぼ同様であった。ほ場内で栽培されている品目、ほ場周辺の環境、栽培管理等によって、害虫の発生パターンに差があった。

4. 結果の要約

キュウリほ場では、害虫のアブラムシ類とアザミウマ類及び、天敵のヒメハナカメムシ類、クモ類の他6種類が観察された。ナスほ場では害虫のアブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ニジュウヤホシテントウ及び、天敵のヒメハナカメムシ類、クモ類などが観察された。害虫の発生パターンは、ほ場によって異なっていた。

[キーワード] 直売農産物、夏野菜、害虫、天敵、発生状況

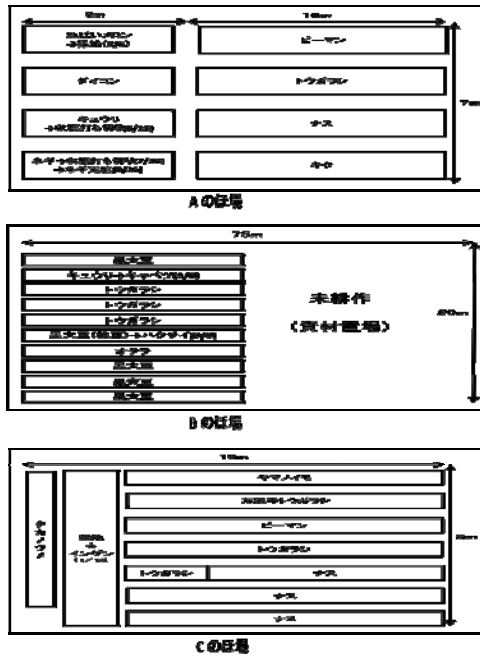


図1 調査現場の状況

表1 キュウリほ場における害虫・天敵の発生状況

生産者	確認された害虫・天敵*	7月6日	7月15日	7月26日	8月5日	8月16日	8月26日
A	アブラムシ(A+L)	76	31	197	471	-	-
	アザミウマ(A+L)	87	60	35	16	-	-
	ヒメハナカメムシ類(A+L)	1	22	3	24	-	-
	寄生蜂類(A)	0	3	0	0	-	-
	ショクガタマバエ(L)	0	0	0	1	-	-
	クモ類(A)	3	3	4	3	-	-
	クサカゲロウ(L+E)	0	0	0	0	-	-
	ヒラタアブ(L)	0	0	0	2	-	-
	カブリダニ類(A+L)	0	0	0	0	-	-
	ヒメカメノコテントウ(L)	0	0	0	2	-	-
B	アブラムシ(A+L)	13	0	197	23	38	-
	アザミウマ(A+L)	948	85	35	33	28	-
	ヒメハナカメムシ類(A+L)	7	49	2	9	26	-
	寄生蜂類(A)	0	2	0	0	11	-
	ショクガタマバエ(L)	0	0	0	0	9	-
	クモ類(A)	3	3	6	0	3	-
	クサカゲロウ(L+E)	3	0	0	0	0	-
	ヒラタアブ(L)	0	0	0	0	0	-
	カブリダニ類(A+L)	0	1	0	0	0	-
	ヒメカメノコテントウ(L)	0	0	0	0	0	-

数値は中位2葉/株×10株(合計20葉)あたりの確認個体数
* 成虫をA、幼虫をL、卵をEと略記した。

表2 ナスほ場における害虫・天敵の発生状況

生産者	確認された害虫・天敵*	7月6日	7月15日	7月26日	8月5日	8月16日	8月26日
A	アブラムシ(A+L)	4	170	4	328	783	466
	アザミウマ(A+L)	37	8	1	0	1	0
	ハダニ(A+L)	13	0	0	0	17	29
	ニジュウヤホシテントウ(A+L)	17	55	9	5	1	6
	ヒメハナカメムシ類(A+L)	0	11	0	0	7	9
	寄生蜂類(A)	0	0	0	0	2	1
	ショクガタマバエ(L)	0	0	0	2	3	0
	クモ類(A)	2	2	4	1	1	0
	クサカゲロウ(L+E)	0	0	0	0	0	0
	ヒメカメノコテントウ(L)	0	0	0	0	1	0
C	アブラムシ(A+L)	23	0	1	0	0	2
	アザミウマ(A+L)	108	94	20	24	11	1
	ハダニ(A+L)	0	0	0	0	3	8
	ニジュウヤホシテントウ(A+L)	0	2	0	0	0	0
	ヒメハナカメムシ類(A+L)	1	15	2	2	4	2
	寄生蜂類(A)	0	1	0	0	0	0
	ショクガタマバエ(L)	0	0	0	0	0	0
	クモ類(A)	0	1	2	1	2	0
	クサカゲロウ(L+E)	5	2	0	0	0	0
	ヒメカメノコテントウ(L)	0	0	0	0	0	0

数値は中位5葉/株×5株(合計25葉)あたりの確認個体数
* 成虫をA、幼虫をL、卵をEと略記した。

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

秋冬野菜や葉菜類等での同様の調査、調査箇所数や調査場所の追加によるデータの蓄積

6. 結果の発表、活用

関西病害虫研究会報第54号掲載予定、平成23年度近畿中国四国問題別研究会で発表、第94回関西病害虫研究会で発表予定

単年度試験研究成績（2012年3月作成）

近畿中国四国農業 > 生産環境 > 病害虫 > 虫害 > III-8-b

実施課題名：京都府のアズキにおける子実害虫の種構成

担当部署名：京都防除所

担当者名：鴨志田徹也、上山 博

予算（期間）：交付金（2011年度）

1. 目的

京都府では、アズキの子実害虫としてこれまでアズキノメイガとマメノメイガが主に発生していたが、2010年にはオオタバコガが多発し、大きな被害を与えた。そこで、今後の防除対策の一環として、アズキに発生する子実害虫の種構成を調査した。

2. 調査方法

(1) 調査場所：

舞鶴市久田美、福知山市半田、南丹市若森、亀岡市余部町（農林センター内ほ場）

(2) 調査期間：2011年9月～10月（亀岡市余部町は8月～10月）

(3) 調査方法

ほ場内の任意の25株を調査株とし、概ね2週間に1回、調査株に発生する子実害虫の種類及び幼虫数を計数し、種構成割合を調べた。また、各調査場所におけるオオタバコガ幼虫の発生消長を調べた。

3. 結果の概要

(1) 2011年での4調査地点における25株当たりの平均幼虫数及び種構成割合は、アズキノメイガが最も多く（8.3匹、41.3%）、次いでオオタバコガ（3.8匹、18.9%）、マメノメイガ（2.8匹、13.9%）の順に多かった（表1）。

(2) 各調査地点において最も多かった種は、舞鶴市久田美ではオオタバコガ（9.0匹、67.6%）、福知山市半田、南丹市若森及び亀岡市余部町ではアズキノメイガ（7.6匹、35.5%；6.9匹、36.0%；18.4匹、70.0%）であった（表1）。

(3) オオタバコガ幼虫は、亀岡市余部町では8月中旬～10月下旬、その他の4地点では9月上旬～10月下旬に確認された。25株当たりの幼虫数は、舞鶴市久田美及び南丹市若森では9月下旬（20.0匹；6.5匹）、福知山市半田では10月中旬（5.5匹）、亀岡市余部町では9月中旬及び下旬（1.0匹）に最も多くなった（図1）。

表1 府内のアズキほ場4地点における子実害虫の発生状況

	マメノメイガ	オオタバコガ	ハスモンヨトウ	アズキノメイガ	サヤムシガ類	その他
舞鶴市久田美	1.5 (11.3)	9.0 (67.6)	0.9 (6.8)	0.4 (3.0)	0.0 (0.0)	1.5 (11.3)
福知山市半田	6.3 (29.5)	3.0 (14.0)	1.4 (6.5)	7.6 (35.5)	0.5 (2.3)	2.6 (12.2)
南丹市若森	1.6 (8.3)	2.9 (15.1)	1.9 (9.9)	6.9 (36.0)	1.4 (7.3)	4.5 (23.4)
亀岡市余部町	1.6 (6.1)	0.4 (1.5)	1.8 (6.8)	18.4 (70.0)	3.2 (12.2)	0.9 (3.4)
平均	2.8 (13.9)	3.8 (18.9)	1.5 (7.5)	8.3 (41.3)	1.3 (6.5)	2.4 (11.9)

注) 表中の数字は25株当たり個体数(匹)、括弧内の数字は種構成割合(%)を示す。
 個体数は2011年9月～10月に行った調査の累計値。平均は4地点の平均値。
 その他害虫として、ウワバ類、ウコンノメイガ、ヨモギエダシヤクを確認した。

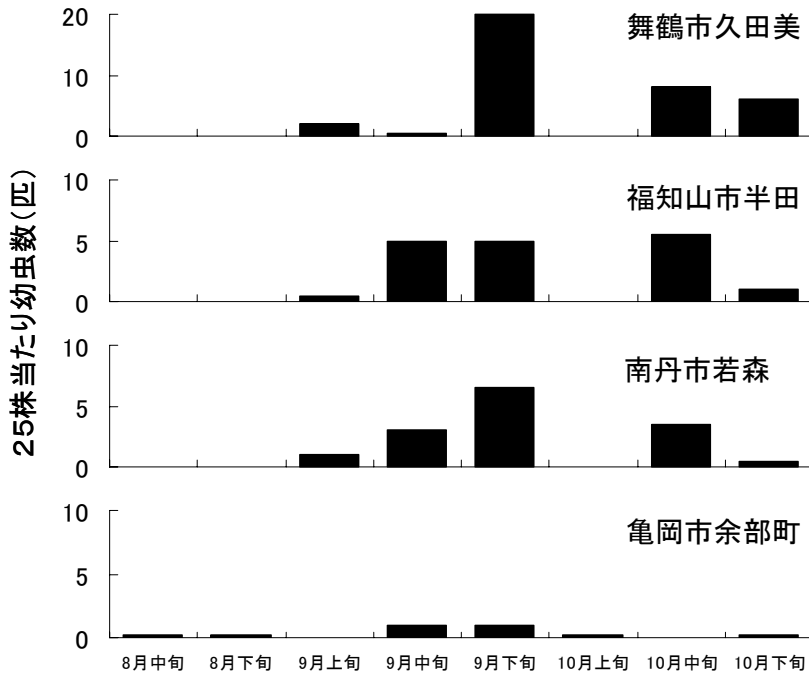


図1 府内のアズキほ場4地点におけるオオタバコガの季節的推移

4. 結果の要約

アズキの子実害虫について、2011年ではアズキノメイガが最も多く、次いでオオタバコガが多かった。また、オオタバコガの幼虫数はほとんどの調査地点で9月下旬に最も多くなる傾向が見られた。

〔キーワード〕 オオタバコガ、マメノメイガ、アズキノメイガ、アズキ、被害

5. 今後の問題点と次年度の計画

種構成調査の継続

6. 結果の発表、活用

平成23年度近畿中国四国農業試験研究推進会議生産環境推進部会（虫害）問題別研究会で発表、第56回応用動物昆虫学会大会で発表予定

単年度試験研究成績（2012年3月作成）

近畿中国四国農業 > 生産環境 > 病害虫 > 虫害 > III-10-b

実施課題名：アズキのオオタバコガにおける各種薬剤の効果

担当部署名：京都防除所

担当者名：鴨志田徹也、上山 博

予算（期間）：交付金（2011年度）

1. 目的

京都府では、アズキの子実害虫としてこれまでアズキノメイガとマメノメイガが主に発生していたが、2010年にはオオタバコガが多発し、大きな被害を与えた。そこで、今後の防除対策の一環として、オオタバコガの薬剤感受性を調査した。

2. 調査方法

(1) 供試虫：2011年に南丹市のアズキから採集したオオタバコガ幼虫を飼育し、羽化した成虫を交尾、産卵させて得られた次世代3～4齢幼虫を用いた。

(2) 供試薬剤：アズキのオオタバコガに登録のある薬剤（BT水和剤（サブリーナ、チューンアップ））をはじめ、アズキに登録のある9剤（表1）を常用濃度で用いた。

(3) 調査方法：

アズキ葉片（直径30mm）を供試薬液に30秒間浸漬し、風乾後、これを3～4齢幼虫1匹及び濾紙とともにプラスチック製容器（直径10cm×高さ5.5cm）に入れた。この容器を20℃、長日（15L9D）条件下に置き、処理1、3、5、7日後の幼虫の生死を調査し、死虫率を求めた。死虫率は水処理の値を対照として補正した。また、幼虫による葉片の摂食の有無についても調査した。

3. 結果の概要

(1) エトフェンプロックス乳剤、BT水和剤（ゼンターリ、チューンアップ）は、処理7日後までの累積補正死虫率が80%以上となり、感受性は高いと考えられた（表2）。

(2) BT水和剤（サブリーナ）は、累積補正死虫率は低かったが、摂食阻害効果が確認された（表2）。

(3) MEP乳剤、CYAP乳剤、ペルメトリン乳剤、クロチアニジン水溶剤、クロルフェナピル水和剤は補正死虫率が50%以下となり、感受性は低いと考えられた。また、摂食阻害効果も見られなかった（表2）。

表1 供試薬剤

	薬剤名(商品名)	希釈倍率(倍)
有機リン剤	CYAP乳剤	1,000
	MEP乳剤	1,000
合成ピレスロイド剤	エトフェンプロックス乳剤	1,000
	ペルメトリン乳剤	2,000
ネオニコチノイド剤	クロチアニジン水溶剤	2,000
BT剤	BT水和剤(サブリーナ)*	500
	BT水和剤(ゼンターリ)	1,000
	BT水和剤(チューンアップ)*	2,000
その他	クロルフェナピル水和剤	2,000

注) *:アズキのオオタバコガに登録あり

表2 オオタバコガ3～4齢幼虫に対する各種薬剤の効果(20℃, 15L9D)

薬剤名 (商品名)	供試 個体数	累積補正死虫率(%)				摂食阻害 効果
		1日後	3日後	5日後	7日後	
有機リン剤						
CYAP乳剤	30	3.3	3.3	7.4	15.5	なし
MEP乳剤	30	0.0	0.0	0.0	0.0	なし
合成ピレスロイド剤						
エトフェンプロックス乳剤	30	6.7	44.9	59.2	84.7	あり
ペルメトリン乳剤	30	3.3	27.6	37.0	42.3	なし
ネオニコチノイド剤						
クロチアニジン水溶剤	30	0.0	3.5	3.7	3.7	なし
BT剤						
BT水和剤(サブリーナ)	30	6.7	10.3	10.3	11.5	あり
BT水和剤(ゼンターリ)	30	0.0	41.4	74.1	96.2	あり
BT水和剤(チューンアップ)	30	6.7	34.5	55.6	84.7	あり
その他						
クロルフェナピル水和剤	30	0.0	3.5	3.7	11.5	なし

注) オオタバコガはアズキから採集した。採集世代を第一世代とする第二世代を供試した。

4. 結果の要約

アズキのオオタバコガ幼虫の薬剤感受性について、エトフェンプロックス乳剤、BT水和剤(ゼンターリ、チューンアップ)に対する感受性が高いと考えられた。

[キーワード] オオタバコガ、アズキ、薬剤感受性

5. 今後の問題点と次年度の計画

感受性が高かった薬剤のほ場における防除効果の確認

6. 結果の発表、活用

平成23年度近畿中国四国農業試験研究推進会議生産環境推進部会(虫害)問題別研究会で発表、第56回応用動物昆虫学会大会で発表予定

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 国の行う緊急防除（法第17条）への協力 | 本年度該当なし |
| 2 『防除計画』（法第24条）に基づき府が行う防除の指導 | 本年度該当なし |
| 3 府の行う防除（法第29条）の指導等 | 本年度該当なし |

V 情報提供サービスの実施

(I) 情報提供の概要

1 病害虫防除所ホームページ

1) 設置場所及びサービス開始時期

- (1) 設置場所：京都府のホームページ『おこしやす京都』
(アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

- (2) サービス開始：平成10年4月

2) 情報の概要及び更新時期

- (1) 内 容：① 病害虫発生予察コーナー
② 病害虫発生状況（フェロモントラップ誘殺数）
③ 巡回調査結果
④ 水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果
⑤ 防除所ってナニ？
⑥ 病害虫ワクワクツアー
⑦ 家庭菜園で見られる病害虫（Web病害虫辞典）
- (2) 更新時期：毎月の下旬及び必要に応じて随時更新

(Ⅱ) 情報の内容と利用状況

1 病害虫防除所ホームページ (アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

(1) 京都府ホームページ「おこしやす京都」の防除所ホームページ上に、以下のコーナーを運営している。掲載情報・掲載日等は表のとおり。

①病害虫発生予察コーナー

- ・公表した発生予察情報等をPDFファイルで掲載
- ・18年度以降に公表した情報も過去情報として掲載

②病害虫発生状況（フェロモントラップ誘殺数）

- ・宇治市、綾部市に設置しているチャノコカクモンハマキ、チャノホソガのフェロモントラップの誘殺数（グラフ）を更新

③巡回調査結果

- ・巡回調査結果のうち水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギの調査結果をPDFファイルで掲載

④水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果

- ・アメダスJPPネットを通じて府内8箇所はいもち病の発生を予測されたものを掲載

⑤防除所ってナニ？

- ・防除所の業務内容や歴史などを常時紹介

⑥病害虫ワクワクツアー

- ・農作物の病害虫の生態や防除法などの写真等を常時掲載

⑦家庭菜園で見られる病害虫（Web病害虫辞典）

- ・夏野菜に見られる病害虫の写真を常時掲載

(2) 利用者の利便性を図るため以下の取組を実施している。

①「新着情報」のコンテンツでは、最新の発生予察情報にリンク

②「各種データ（巡回調査結果、フェロモン誘殺数等）」のコンテンツでは、病害虫発生状況（フェロモントラップ誘殺数）、巡回調査結果、水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果の各データとリンク

③「お知らせ」のコンテンツでは最新情報、更新情報を掲載

【病害虫発生予察情報等】

種類	更新掲載情報	掲載年月日
予報	病害虫発生予報第3号	平成23年4月21日
	病害虫発生予報第4号	平成23年5月26日
	病害虫発生予報第5号	平成23年6月23日
	病害虫発生予報第6号	平成23年7月26日
	病害虫発生予報第7号	平成23年8月25日
	病害虫発生予報第8号	平成23年9月21日
	病害虫発生予報第9号	平成23年10月20日
	病害虫発生予報第1号	平成24年2月28日
	病害虫発生予報第2号	平成24年3月26日
特殊報	発生予察特殊報第1号：フタモンマダラメイガ	平成23年12月22日
防除所 ニュース	防除所ニュース第1号（茶病害虫情報）	平成23年6月23日
	防除所ニュース第2号（水稲葉いもち情報）	平成23年7月7日
	防除所ニュース第3号（斑点米カメムシ類情報）	平成23年7月25日
	防除所ニュース第4号（水稲コバネイナゴ情報）	平成23年7月28日
	防除所ニュース第5号（豆類ハスモンヨトウ情報）	平成23年8月25日
	防除所ニュース第6号（小豆オオタバコガ情報）	平成23年9月20日

【巡回調査結果】

調査月及び掲載調査品目	掲載月日
4月の巡回調査結果（茶、ネギ）	平成23年4月21日
5月の巡回調査結果（水稲、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年5月26日
6月の巡回調査結果（水稲、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年6月23日
7月の巡回調査結果（水稲、黒大豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年7月26日
8月の巡回調査結果（水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年8月25日
9月の巡回調査結果（水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年9月21日
10月の巡回調査結果（黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成23年10月20日
11月の巡回調査結果（ネギ）	平成23年11月18日

【その他】

種 類	更新月（更新回数）
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	平成23年4月～11月 （8回）
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果	平成23年6月～7月 （6回）

VI 病害虫調査協力員の活動状況

(I) 病害虫調査協力員の設置

平成18年3月31日に定めた京都府病害虫調査協力員設置要領によって、府内各農業協同組合から選任された、病害虫発生状況調査等に協力を願う病害虫調査協力員（以下「協力員」と言う）を23名設置した。

(II) 報告内容の活用

協力員から寄せられた情報は、結果をとりまとめて発生予察会議の資料として活用するとともに、指導資料に活用いただくため協力員にフィードバックした。

表1 協力員による病害虫発生状況報告の概要

照会日	照 会 内 容	回答数
6月15日	①水稲の品種 ②水稲の苗、田植について ③いもち病の発生（補植用苗と本田） ④その他の作物の目立つ病害虫	22
7月8日	①水稲の生育状況 ②葉いもちについて ③斑点米カメムシ類について ④ウンカについての情報 ⑤その他作物のアブラムシ類の発生と目立つ病害虫	16
8月11日	①水稲の生育状況 ②いもち病について ③斑点米カメムシ類についての発生と防除状況 ④ウンカ、コブノメイガ、フタオビコヤガの情報 ⑤その他作物のハスモンヨトウ、アブラムシ類の発生及び目立つ病害虫	15
9月8日	①水稲の生育状況 ②倒伏について ③穂いもちの発生状況 ④早生品種の斑点米等の被害粒の発生状況 ⑤水稲での目立った病害虫 ⑥豆類でのハスモンヨトウ、白変葉及び子実害虫の発生状況 ⑦その他作物のカメムシ類の発生及び目立つ病害虫	12
11月4日	①水稲について（1等米比率、斑点米の発生状況、カメムシの防除対策等） ②今年度地域で問題となった病害虫及び指導・対応状況 ③防除所からの情報利用について ④その他（防除所への要望、研修会のテーマ等）	15

(III) 協力員研修の概要

植物防疫セミナーへ参加願ひ、病害虫の発生状況等の研修を実施した。

(1) 開催日 平成24年2月15日

(2) 参加者 36名（うち協力員8名）

(3) 内 容

- ① 一般講座
 - ・平成23年の病害虫等発生状況について
 - ・近年問題となっている病害虫の発生と防除対策について
 - ア、施設栽培トウガラシ害虫の生物防除について
 - イ、アズキにおけるオオタバコガの発生と防除について
- ② 特別講演
 - ・侵入害虫を含めた難防除野菜害虫の生態解明と防除に関する一連の研究

Ⅷ 会議、打合せ・研修の実施等

1 植物防疫に関する会議等

会 議 名	開 催 日	開 催 場 所
植物防疫企画会議	4月20日	京都府農林センター
水稲病害虫の防除に関する技術検討会	5月30日	農林水産省
植物防疫担当者会議	6月23日	近畿農政局
応用動物昆虫学会特別シンポジウム	7月2日	三重大学
発生予察事業の報告業務にかかる説明会	9月22日	農林水産省
農研機構セミナー	10月20日	キャンパスプラザ京都
農作物病害虫防除フォーラム	11月2日	農林水産省
農研機構シンポジウム（チャトゲコナジラミ）	11月16日	キャンパスプラザ京都
東海・近畿地区植物防疫事業検討会	11月 21～22日	ルビノ京都堀川
農薬現地適応性試験展示ほ成績検討会	12月16日	京都J A会館
近畿ブロック病害虫防除所長会議	2月14日	奈良県農業総合センター
農薬現地適応性試験展示ほ試験設計検討会	3月5日	京都J A会館
病害虫防除所長会議	3月15日	農林水産省
薬剤抵抗性病害虫対策検討会	3月16日	農林水産省

2 植物防疫に関する講演・講義

講座・研修名及び講演タイトル	開 催 日	開 催 場 所	講師等
関西病害研究会第93回大会	5月24日	じゅうろくぶらざ (岐阜県)	上山主査
農業大学校1年生講義	6月6日 8月4日 11月17日 1月26日	農業大学校	橋本主研 鴨志田主任 灰方主研 上山主査
農薬管理指導士養成研修会講師	2月8日	京都府庁	灰方主研 上山主査
近畿中国四国農業試験研究問題別研究会（病害虫分科会）	3月6日	福山市生涯学習プ ラザ	上山主査 鴨志田主任
第56回日本応用動物昆虫学会大会	3月28日	奈良県新公会堂	鴨志田主任

3 職員の研修

月 日	研 修 名	主 催	開催場所	受講者
9月7日 ～9日	「IPMによる病虫害防除技術」研修（普及指導員等研修）	農林水産省	宮崎大学	鴨志田主任
10月11日	病虫害防除所職員等近畿研修（第1回）	近畿農政局	神戸植防伊川谷圃場	灰方主研 橋本主研
10月18日 ～19日	「野菜等の難防除病虫害の同定・診断・防除技術」研修（普及指導員等研修）	農林水産省	野菜茶業研究所	鴨志田主任
11月28日 ～29日	病虫害防除所職員等近畿研修（第2回）	近畿農政局	神戸植防伊川谷圃場	橋本主研
12月5日 ～8日	病虫害防除所職員等中央研修	農林水産省	横浜市(植物防疫所研修センター)	灰方主研
3月1日	近畿地区研修会	植物防疫 全国協議会	奈良県農業総合センター	橋本主研 鴨志田主任

Ⅸ 普及センター等との連携の推進

1 植物防疫セミナーの開催

I P M（総合的病害虫・雑草制御技術）を推進するため、病害虫の基礎知識を踏まえた上で、農薬の適正な使用や天敵などを活用した幅広い防除に関する知識を習得するため、植物防疫セミナーを開催した。

① 開催日 平成24年2月15日

② 参加者 36名（うち普及センター職員12名）

③ 内容

- ア 一般講座
- ・平成23年の病害虫等発生状況等について
 - ・管内における主だった病害虫等発生状況
 - ・近年問題となっている病害虫の発生と防除対策について
（施設栽培トウガラシ害虫の生物的防除について）
（アズキにおけるオオタバコガの発生と防除について）
- ウ 特別講演
- ・侵入害虫を含めた難防除野菜害虫の生態解明と防除に関する一連の研究

2 病害虫情報共有化シート

各農業改良普及センター、各研究所、農産課、研究普及ブランド課及び防除所等が病害虫発生状況の情報を共有化するとともに、発生予察会議の資料として活用するために、行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に病害虫情報共有化シートを設置した。23年度の書き込み件数は下表のとおりである。

	各普及センター							研究機関		合計
	京都乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹東	中丹西	丹後	農林セ園芸部	丹後農研	
4月	1	0	0	9	0	0	8	0	0	18
5月	3	0	2	10	0	0	6	2	1	24
6月	1	0	3	14	0	0	17	5	0	40
7月	3	0	0	17	3	0	16	38	0	77
8月	5	1	0	10	0	0	13	7	0	36
9月	0	0	0	5	1	0	15	0	0	21
10月	4	0	0	7	0	0	7	3	0	21
11月	0	0	1	2	0	0	11	0	0	14
12～3月	1	0	0	5	0	0	13	0	0	19

3 調査速報

巡回調査終了直後に、巡回調査ほ場を所管する各農業改良普及センター、各研究所及び本庁関係課に、主立った病害虫の発生状況等を調査速報として7月までメール配信し、調査結果の速やかな活用に努めた。

8月から10月までは、より一層速やかな情報発信を行うため、予め月毎の重点作物、主たる病害虫を選定し、巡回調査日毎に行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に保存した。

参考資料

平成22年度の半旬別気象表・グラフ

平 年 値 最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値
 " 平均気温 ……1993～2010年の平均値
 " 日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農業総合研究所(亀岡市)

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	1	7.9	8.4	-2.4	-0.7	2.0	3.5	15.5	7.8	21.3	19.2
	2	6.9	8.5	-2.6	-0.9	1.3	3.2	1.0	6.3	21.5	17.8
	3	7.4	7.9	-3.4	-1.1	1.1	3.5	0.0	8.6	23.1	20.8
	4	5.8	8.4	-4.3	-1.3	0.0	3.5	2.5	7.9	27.8	20.6
	5	7.9	7.1	-2.2	-1.4	1.8	2.6	6.0	9.5	20.0	14.6
	6	6.1	7.8	-4.1	-2.2	0.1	2.7	0.0	11.0	34.7	23.5
	平均・計		7.0	8.0	-3.2	-1.3	1.0	3.2	25.0	51.2	148.4
2	1	11.8	7.0	-4.0	-2.0	2.6	2.2	0.0	7.9	33.0	20.3
	2	10.4	8.7	-1.0	-1.6	4.1	3.4	10.5	9.2	15.5	20.8
	3	5.7	9.3	-2.4	-1.0	1.1	3.8	19.5	10.1	19.8	18.5
	4	11.7	8.6	-1.2	-0.7	4.7	3.7	24.0	16.0	29.3	20.1
	5	16.2	9.5	1.9	-0.3	8.4	4.9	0.0	16.8	34.6	24.8
	6	14.5	10.2	2.2	-0.2	8.3	5.1	33.0	11.2	15.5	15.5
	平均・計		11.5	8.8	-1.0	-1.0	4.6	3.8	87.0	71.3	147.7
3	1	7.3	10.4	0.3	0.3	3.5	5.3	5.5	17.2	22.6	22.0
	2	10.3	10.8	-0.9	0.3	4.2	5.8	15.5	12.8	22.4	21.8
	3	15.7	12.2	0.9	1.0	7.5	6.3	7.0	19.2	30.1	26.1
	4	11.5	12.9	0.0	1.7	5.5	7.5	4.0	17.8	25.6	27.1
	5	12.4	13.6	0.6	2.8	6.2	8.0	18.5	22.3	28.9	25.5
	6	13.6	14.3	-1.7	2.8	5.1	8.6	1.5	16.4	46.4	32.3
	平均・計		11.9	12.4	-0.2	1.5	5.3	7.0	52.0	105.8	176.0
4	1	16.0	16.2	0.3	3.6	7.7	9.4	0.0	15.8	46.6	26.2
	2	19.7	18.1	5.7	5.3	12.6	11.5	24.5	19.6	30.4	33.6
	3	20.2	18.4	2.8	6.1	10.9	12.2	0.0	20.2	33.7	22.1
	4	17.3	19.8	3.8	7.0	10.3	13.8	21.0	17.2	40.2	26.4
	5	17.2	20.1	4.5	7.9	10.5	14.4	41.0	17.2	39.4	26.1
	6	21.0	22.1	7.4	8.4	14.3	14.9	13.0	13.1	45.6	39.5
	平均・計		18.6	19.1	4.1	6.4	11.1	12.7	99.5	103.1	235.9
5	1	21.5	22.7	9.0	10.4	14.9	17.3	0.0	18.9	50.7	35.5
	2	26.5	23.7	13.1	11.1	19.8	17.6	51.0	25.6	43.9	23.8
	3	23.3	22.6	12.9	11.4	18.1	16.9	105.5	35.5	45.6	33.1
	4	26.4	23.5	10.9	12.2	18.2	18.0	0.0	28.6	55.4	23.7
	5	23.7	24.7	13.4	13.2	18.3	19.0	82.5	19.3	33.9	28.7
	6	20.3	25.2	15.0	13.8	17.5	19.5	185.5	18.7	2.4	33.1
	平均・計		23.5	23.8	12.5	12.1	17.8	18.1	424.5	146.5	231.9
6	1	25.2	26.4	16.2	15.1	19.9	20.3	12.5	16.9	13.6	25.7
	2	27.5	26.7	17.9	16.0	22.1	20.9	9.0	24.8	19.5	22.3
	3	25.6	26.6	16.9	16.8	20.6	21.6	46.5	21.4	9.2	25.4
	4	24.4	27.5	18.7	18.0	21.1	22.8	21.0	39.4	0.3	22.9
	5	32.0	26.9	23.3	19.0	26.9	22.8	3.5	42.6	25.2	14.4
	6	33.4	28.1	23.6	20.0	27.9	24.3	1.5	47.7	29.3	13.7
	平均・計		28.0	27.0	19.4	17.5	23.1	22.1	94.0	192.8	97.1

2005年4月1日以降、ジョルダン式日照計から太陽電池式日照計による観測方式に変更

平 年 値 最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値

” 平均気温 ……1993～2010年の平均値

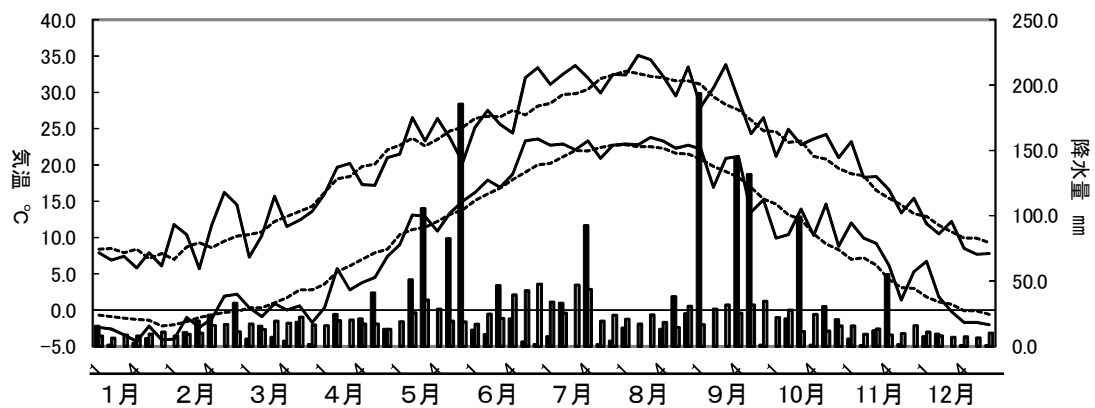
” 日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農業総合研究所(亀岡市)

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
7	1	31.1	28.5	22.7	20.2	26.2	24.8	7.5	34.1	11.2	14.0
	2	32.5	29.7	22.9	21.1	27.2	25.2	33.0	25.4	32.2	11.2
	3	33.7	29.8	22.1	22.0	27.5	25.8	0.0	46.8	43.5	14.2
	4	32.0	30.4	23.3	21.9	27.5	25.6	92.5	43.6	24.5	20.9
	5	29.9	31.9	20.9	22.4	25.0	27.0	1.5	19.3	19.3	31.8
	6	32.5	32.4	22.7	22.7	26.7	27.0	4.0	24.0	27.0	30.7
	平均・計		32.0	30.5	22.4	21.7	26.7	25.9	138.5	193.1	157.7
8	1	32.4	32.9	22.9	22.8	27.1	27.8	14.0	20.9	35.4	37.2
	2	35.1	32.6	22.8	22.5	28.5	27.4	0.0	17.2	52.3	35.1
	3	34.5	32.2	23.8	22.5	28.3	27.0	0.0	24.2	35.6	31.3
	4	32.2	32.0	23.3	22.3	26.9	27.1	13.0	18.2	19.1	40.3
	5	29.5	31.6	22.3	21.6	25.1	26.0	38.0	14.5	10.8	33.4
	6	33.5	31.6	22.7	21.5	26.9	25.7	25.0	30.7	40.4	31.6
	平均・計		32.9	32.1	23.0	22.2	27.1	26.8	90.0	125.7	193.6
9	1	28.0	31.1	22.2	20.8	25.3	25.1	193.5	16.5	0.3	33.9
	2	30.6	29.4	16.9	19.8	23.2	24.3	0.0	28.6	45.2	30.0
	3	33.8	28.3	20.9	19.1	26.5	23.5	0.0	31.7	46.6	27.7
	4	29.0	27.6	21.2	18.3	24.2	22.9	144.0	25.5	15.0	31.3
	5	24.3	26.2	13.5	16.9	18.1	21.3	131.5	31.6	25.4	29.7
	6	26.5	24.7	15.2	15.3	20.0	19.8	1.0	34.6	23.2	24.8
	平均・計		28.7	27.9	18.3	18.4	22.9	22.8	470.0	168.4	155.7
10	1	21.2	24.6	9.9	14.6	15.3	19.3	0.0	21.9	27.5	21.0
	2	24.9	23.1	10.4	13.1	16.4	17.8	21.0	27.8	38.5	25.2
	3	22.8	23.3	13.9	12.5	17.8	17.6	99.0	11.4	8.3	29.9
	4	23.6	21.2	10.3	10.5	16.2	15.8	1.0	24.6	42.6	32.1
	5	24.2	20.8	14.6	9.1	18.7	15.0	30.5	11.7	15.8	21.4
	6	21.0	19.5	8.8	8.3	14.0	13.7	20.5	15.7	37.5	27.8
	平均・計		22.9	22.0	11.2	11.3	16.3	16.4	172.0	113.1	170.2
11	1	23.2	18.8	12.0	7.0	16.6	12.3	5.5	15.5	20.3	26.3
	2	18.3	18.5	9.9	7.2	13.9	12.1	0.5	9.1	8.6	24.1
	3	18.4	16.5	9.2	6.2	12.7	11.5	12.0	13.2	14.2	19.2
	4	16.6	15.4	6.2	4.2	11.8	9.1	55.0	8.7	18.7	20.9
	5	13.4	14.5	1.4	3.1	7.1	8.1	1.5	9.9	25.6	19.2
	6	15.4	13.3	5.3	3.0	8.6	8.3	0.0	15.8	12.8	19.1
	平均・計		17.6	16.2	7.3	5.1	11.8	10.2	74.5	72.3	100.2
12	1	11.9	12.9	6.7	1.8	9.8	7.1	7.5	10.9	11.9	21.3
	2	10.5	11.7	1.8	1.1	5.8	5.7	9.5	8.0	8.3	22.8
	3	12.2	10.8	-0.2	0.8	4.4	5.4	0.0	6.8	17.2	14.0
	4	8.5	9.9	-1.7	-0.1	2.4	4.5	0.5	7.4	18.8	24.6
	5	7.7	9.9	-1.7	-0.1	2.5	4.1	0.0	6.5	17.0	17.1
	6	7.8	9.3	-2.0	-0.6	2.2	3.6	0.5	10.2	24.7	22.6
	平均・計		9.7	10.7	0.4	0.4	4.4	5.0	18.0	49.8	97.9
年平均・計		20.4	19.9	9.6	9.5	14.4	14.5	1745.0	1393.1	1912.3	1785.1

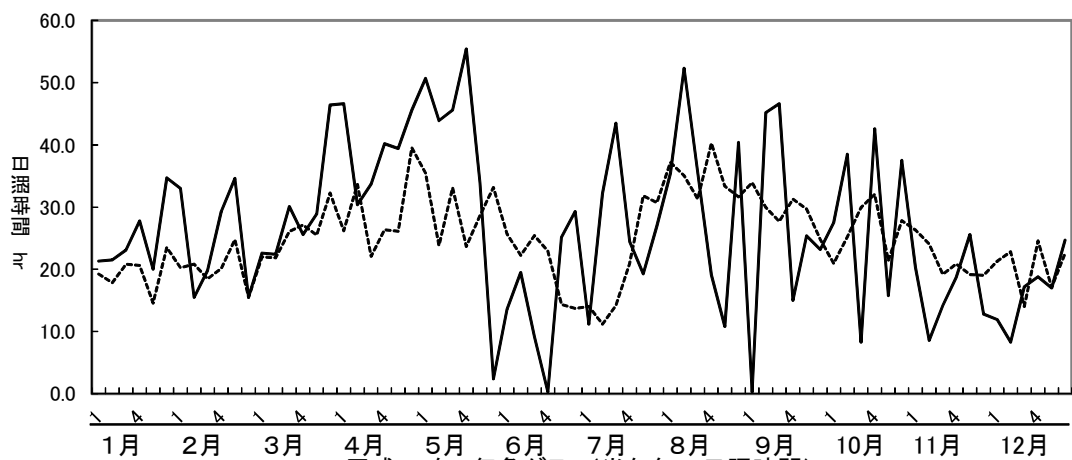
月	半月	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	1	6.1	8.0	-1.4	0.6	2.4	4.2	45.0	35.6	4.8	8.0
	2	5.1	8.2	-1.4	0.0	1.8	4.0	45.5	40.4	8.8	9.0
	3	4.0	7.2	-1.5	0.1	1.2	3.6	92.0	46.6	7.2	6.8
	4	3.7	7.7	-1.3	-0.3	1.2	3.7	40.5	38.2	4.5	9.6
	5	4.2	6.6	-1.4	-1.1	1.4	2.7	57.5	38.7	1.3	8.2
	6	2.4	7.0	-2.9	-1.1	-0.3	2.9	70.5	49.4	3.2	11.9
	平均・計	4.2	7.4	-1.7	-0.3	1.2	3.5	351.0	248.9	29.8	53.5
2	1	8.6	6.3	-4.4	-1.2	2.1	2.5	0.5	31.2	28.5	8.2
	2	7.6	7.8	-2.3	-1.0	2.7	3.4	8.5	29.2	12.8	12.5
	3	4.5	8.3	-1.4	-0.2	1.6	4.0	20.0	27.8	3.4	12.7
	4	9.7	7.9	-1.9	-0.4	3.9	3.7	26.5	29.6	23.3	11.2
	5	13.6	8.4	1.2	-0.1	7.4	4.2	0.0	33.4	27.0	14.5
	6	11.0	9.1	0.8	-0.2	5.9	4.4	23.0	16.5	11.9	9.8
	平均・計	9.0	7.9	-1.5	-0.5	3.8	3.7	78.5	167.6	106.9	68.8
3	1	6.3	9.5	0.4	0.3	3.3	5.0	27.0	23.2	10.5	14.7
	2	8.4	10.0	-0.5	0.4	4.0	5.2	46.0	20.9	11.3	17.3
	3	13.8	11.6	1.5	0.8	7.7	6.3	10.5	20.1	26.9	19.7
	4	10.9	12.2	1.9	1.9	6.4	7.0	11.0	21.3	18.7	19.9
	5	10.4	12.7	0.5	2.3	5.4	7.5	20.0	26.0	15.1	18.6
	6	12.1	13.3	-1.5	2.5	5.3	7.9	1.0	23.2	49.1	25.1
	平均・計	10.4	11.6	0.3	1.4	5.3	6.5	115.5	134.7	131.6	115.2
4	1	12.9	15.0	-0.8	3.0	6.1	9.0	0.0	17.8	36.3	26.2
	2	18.3	17.1	4.4	4.7	11.3	10.9	12.0	21.4	29.3	25.6
	3	17.0	16.9	1.7	5.3	9.4	11.1	3.0	21.6	37.7	23.8
	4	15.0	18.8	1.3	6.2	8.2	12.5	31.0	17.7	20.7	29.6
	5	17.0	19.3	3.9	7.2	10.5	13.3	26.0	17.8	23.9	26.9
	6	19.4	21.2	7.4	7.3	13.4	14.2	23.0	12.0	13.8	32.6
	平均・計	16.6	18.0	3.0	5.6	9.8	11.8	95.0	108.4	161.7	164.7
5	1	19.4	21.6	8.2	9.1	13.8	15.4	2.5	18.4	27.3	28.2
	2	25.8	22.8	10.4	9.9	18.1	16.3	72.0	22.9	24.4	29.3
	3	21.0	21.5	10.3	10.6	15.7	16.1	69.5	34.5	31.6	25.5
	4	25.6	22.4	11.1	11.3	18.4	16.9	0.0	25.4	39.1	26.3
	5	22.4	23.2	12.9	12.1	17.6	17.7	40.0	18.0	23.5	28.7
	6	19.6	24.0	14.5	12.6	17.0	18.3	243.5	17.3	3.0	33.3
	平均・計	22.2	22.6	11.3	11.0	16.8	16.8	427.5	136.6	148.9	171.3
6	1	24.8	24.9	14.1	13.5	19.5	19.1	27.0	14.7	20.0	29.6
	2	27.5	25.1	15.5	14.6	21.5	19.8	3.0	16.5	26.9	24.1
	3	23.3	25.6	14.5	15.4	18.9	20.5	19.5	19.8	12.0	23.3
	4	24.9	26.4	17.0	16.7	21.0	21.5	1.0	26.3	10.3	22.0
	5	31.9	26.1	21.8	17.6	26.9	21.8	32.5	41.1	22.6	15.5
	6	30.9	26.8	22.5	18.5	26.7	22.6	18.0	40.4	18.6	15.5
	平均・計	27.2	25.8	17.6	16.0	22.4	20.9	101.0	158.9	110.4	130.0

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
7	1	29.6	27.5	21.2	19.3	25.4	23.3	51.0	35.8	16.4	17.3
	2	31.6	28.6	22.1	19.8	26.9	24.1	65.0	31.0	28.2	20.0
	3	33.2	28.9	21.5	20.8	27.3	24.8	0.0	45.4	46.0	14.8
	4	32.1	29.4	22.6	20.7	27.3	25.0	25.0	40.0	25.5	23.3
	5	27.0	30.8	20.1	21.3	23.6	26.0	15.0	23.9	18.1	30.2
	6	30.3	31.2	22.1	21.8	26.2	26.4	0.0	19.7	26.4	36.3
平均・計		30.6	29.5	21.6	20.7	26.1	25.0	156.0	195.8	160.6	141.8
8	1	33.0	31.6	22.1	21.9	27.6	26.7	3.5	21.6	42.2	35.0
	2	34.3	32.1	22.9	21.9	28.6	26.9	0.0	15.8	47.9	33.5
	3	32.9	31.5	23.0	21.9	27.9	26.7	23.5	17.2	39.0	29.8
	4	30.4	31.4	22.2	21.6	26.3	26.4	65.0	21.1	14.4	31.3
	5	27.5	30.8	21.0	21.0	24.3	25.8	71.5	31.4	5.8	28.1
	6	31.4	30.5	21.5	20.7	26.4	25.6	0.5	24.2	48.1	35.5
平均・計		31.6	31.3	22.1	21.5	26.8	26.3	164.0	131.2	197.4	193.2
9	1	28.4	29.5	22.7	20.0	25.6	24.7	135.0	27.7	2.3	28.5
	2	30.0	28.0	16.5	18.9	23.3	23.4	0.0	34.8	45.1	20.2
	3	32.8	27.2	20.7	18.2	26.7	22.6	0.0	38.1	50.4	20.3
	4	27.4	26.9	21.0	17.4	24.2	22.1	126.0	37.5	8.7	22.3
	5	22.4	25.5	12.5	16.0	17.4	20.7	179.5	36.4	18.4	18.4
	6	25.8	23.9	14.1	14.5	19.9	19.2	8.5	35.6	31.4	17.9
平均・計		27.8	26.8	17.9	17.5	22.9	22.1	449.0	210.1	156.3	127.6
10	1	20.0	23.9	8.9	14.0	14.4	18.9	18.5	24.9	23.1	19.4
	2	23.5	22.5	11.2	12.4	17.4	17.4	8.0	29.2	38.7	20.1
	3	23.7	22.5	13.8	11.8	18.8	17.1	21.0	25.2	14.8	21.9
	4	22.0	20.8	9.8	10.1	15.9	15.3	0.0	32.8	32.5	22.3
	5	22.3	20.1	13.9	8.6	18.1	14.3	27.0	18.7	9.2	21.9
	6	19.9	19.3	9.8	8.2	14.8	13.7	12.0	30.1	33.2	24.0
平均・計		21.8	21.4	11.2	10.8	16.5	16.0	86.5	160.9	151.5	129.6
11	1	23.5	18.3	11.2	7.2	17.4	12.7	14.5	29.4	27.2	18.7
	2	17.9	18.0	10.9	7.6	14.4	12.4	12.5	25.1	7.7	18.6
	3	18.1	16.3	8.8	6.7	13.5	11.1	51.0	28.1	9.2	13.8
	4	17.5	14.7	8.5	5.3	13.0	10.0	37.0	29.4	13.9	13.6
	5	13.1	14.4	4.7	4.0	8.9	9.1	17.0	28.7	14.4	14.4
	6	16.8	13.0	4.1	4.4	10.5	8.7	9.5	41.0	13.8	10.8
平均・計		17.8	15.8	8.0	5.9	12.9	10.7	141.5	181.6	86.2	90.0
12	1	12.4	13.0	7.1	2.8	9.8	7.8	47.0	36.1	4.2	13.4
	2	10.9	12.0	2.9	2.4	6.9	7.1	39.5	35.7	5.4	12.7
	3	11.8	10.8	1.5	1.9	6.7	6.4	7.5	44.9	9.0	9.9
	4	6.4	9.9	1.0	1.1	3.7	5.4	74.5	35.1	4.3	10.4
	5	6.3	9.9	0.4	1.1	3.3	5.5	99.0	32.3	2.0	9.6
	6	6.4	9.4	-0.6	0.6	2.9	5.0	44.0	46.2	11.7	11.3
平均・計		8.9	10.8	2.0	1.6	5.5	6.2	311.5	230.4	36.6	67.4
年平均・計		19.1	19.1	9.4	9.3	14.2	14.2	2477.0	2065.1	1477.9	1453.1



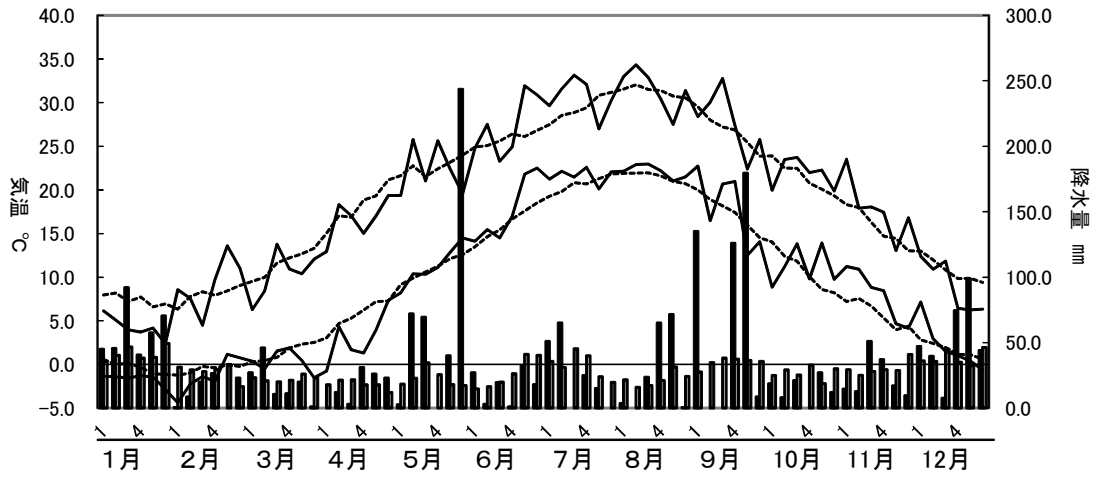
平成23年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温・降水量)
京都府農林センター(亀岡市)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) — 気温(本年) - - - 気温(平年)



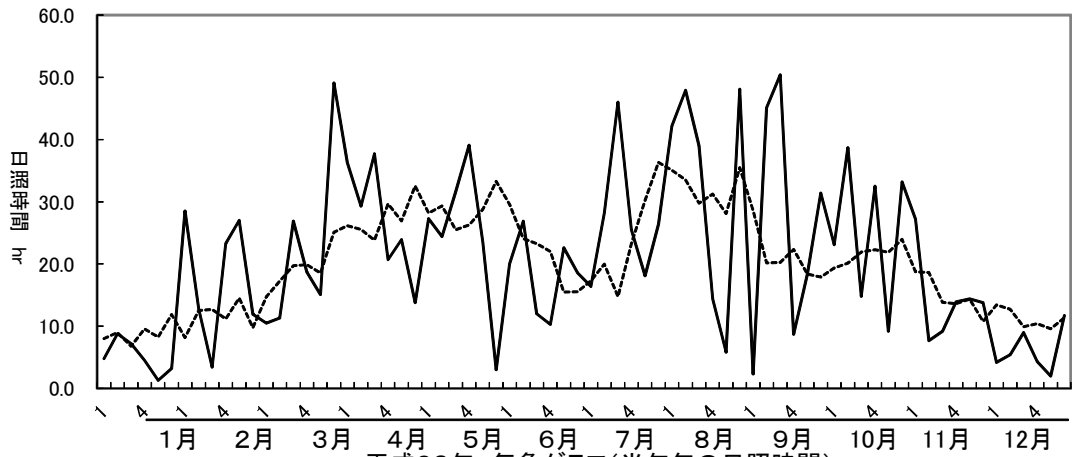
平成23年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
京都府農林センター(亀岡市)

— 本年 - - - 平年



平成23年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温、降水量)
 京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) — 気温(本年) - - - 気温(平年)



平成23年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
 京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

— 本年 - - - 平年